

石綿健康被害救済制度における
平成 18～21 年度被認定者に関する
ばく露状況調査報告書

平成 23 年 7 月

独立行政法人環境再生保全機構

目 次

1. 調査目的及び概要	
1－1. 調査目的	1
1－2. 調査内容及び方法	1
1－3. 石綿による健康被害に係る専門家からなる作業部会委員名簿	5
2. 集計方法及び結果	
第1部 平成21年度	6
(1) 被認定者及び調査対象者	7
(2) 年齢別集計	10
(3) ばく露分類別集計	14
(4) 職業分類別集計	17
(5) 産業分類別集計	25
(6) 住所別集計	33
(7) 環境省石綿健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計	55
第2部 累計	58
(1) 被認定者及び調査対象者	59
(2) 年齢別集計	62
(3) ばく露分類別集計	66
(4) 職業分類別集計	69
(5) 産業分類別集計	77
(6) 特定の職歴がある者についての集計	85
(7) 住所別集計	87
(8) 尼崎市の詳細集計(ばく露(エ)分類)	123
(9) 環境省石綿健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計	131
3. まとめ	
平成21年度	134
累計	138
アンケート票	143

1. 調査目的及び調査概要

1-1. 調査目的

本調査は、石綿による健康被害の救済に関する法律（以下「救済法」という。）附則第6条に規定されている施行後5年以内の制度見直しに資するため、また衆参両議院における法律案の附帯決議において「政府は石綿による健康被害の実態について十分に調査・把握し、本制度の施行に反映させるよう努めること」と定められていることから、救済法に基づき石綿を吸入することにより指定疾病にかかった旨の認定を受けた者及び当該指定疾病に起因して死亡した者と認められた者（以下「被認定者」という。）の職歴や居住歴を把握して、全国的な石綿ばく露の実態を把握し、制度運用に役立てるための調査である。

1-2. 調査内容及び方法

（1）調査内容

独立行政法人環境再生保全機構（以下「機構」という。）は救済法第3条に基づく救済給付を行うための認定を行っており、認定の申請・請求時に居住地や職歴に関する任意のアンケートを実施している（アンケート票は巻末に掲載）。アンケートに記載されている職歴・居住歴等に関する情報を分類・集計するとともに、全国及び被認定者の多い地域での居住歴の分布状況を把握した。

本調査の実施に当たっては、石綿による健康被害に係る専門家からなる委員会（1-3参照）を設け、その助言を受けたものである。

（2）被認定者について

被認定者は、給付の種類によって以下の3つに分類される。

① 医療費の給付に係る認定を受けた者

療養中に認定の申請を行い、日本国内において石綿を吸入することにより指定疾病にかかった旨の認定を機構から受けた方（以下「医療費被認定者」という）。

② 施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料の給付に係る認定を受けた者

日本国内で石綿を吸入することにより指定疾病にかかり、指定疾病に起因して救済法施行前に亡くなられた方のご遺族で、施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料の請求を行い、認定を受けた方（以下「施行前弔慰金被認定者」という）。

③ 未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料の給付に係る認定を受けた者

日本国内で石綿を吸入することにより指定疾病にかかり、認定の申請を行う前

に指定疾病に起因して救済法施行後に亡くなられた方のご遺族で、未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料の請求を行い、認定を受けた方（以下「未申請弔慰金被認定者」という）。

上記②及び③の場合、認定を受けたのは指定疾病に起因して亡くなられた方のご遺族であるが、本調査は石綿ばく露の実態を把握するものであるため、本報告書において「弔慰金被認定者」と記すとき、それは指定疾病に起因して死亡した方を指すものとする。

（3）実施方法

① 被認定者リストの作成

救済法の施行から平成21年度末まで（平成18年3月27日から平成22年3月31日まで）の被認定者について、認定年度、アンケート回答の有無、性別、年齢（医療費被認定者は申請時、弔慰金被認定者は死亡時）、支給種別（医療費、施行前弔慰金又は未申請弔慰金）、疾病別（中皮腫又は肺がん）、中皮腫の疾病部位（胸膜、その他）、労災保険法等のその他の法令による石綿健康被害に関する給付に係る認定の有無、等の情報を含んだ被認定者リストを作成した。

② 再アンケートの実施

①でリストアップした被認定者について、アンケート回答がなかった者にアンケート票を送付し、それに回答があった場合は回答内容を被認定者リストに反映し、アンケート回答が有ったものとした。

③ ばく露分類

アンケートの回答内容から被認定者の石綿ばく露状況について4つの種類に分類した。分類は「平成21年度被認定者に関する医学的所見等の解析及びばく露状況調査事業」を踏まえ、下記（ア）～（エ）とした。

（ア）「直接石綿を取り扱っていた職歴がある者、及び直接ではないが職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者。」

石綿を含んだ製品の製造加工等の作業に従事した者や、建築・建設関係作業や造船所内作業など石綿を使用した者、石綿が使用された現場での作業に従事した者を分類した。

（イ）「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性がある者。」

家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者や、石綿製品の作業が自宅であり本人が従事したか定かでない者を分類した。

(ウ)「石綿取扱い施設に立ち入り等により、石綿ばく露の可能性が考えられる者。居住室内や事務室等に吹き付け石綿が使用されており、屋内環境で石綿ばく露の可能性が考えられる者。」

荷物の運搬等で石綿取扱い施設に出入りがあった者や、吹きつけ石綿のある建物に立ち入った経験がある者等を分類した。

(エ)「(ア)～(ウ)のいずれにも該当しないため、石綿のばく露の可能性が特定できない者（居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む）。」

(ア)～(ウ)のいずれにも該当しなかった者を分類した。この中には、石綿工場近くに居住地や職場等があった者も含まれている。

(ア)～(エ)の複数に該当する場合は、(ア)(イ)(ウ)の順で優先して1つに分類し、(ア)～(ウ)いずれにも該当しない場合は(エ)に分類した。

④ 職業分類別集計

アンケート票の職種についての回答内容から、従事した職業別に分類を行い、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

疾病（中皮腫、肺がん）の潜伏期間を考慮し、医療費被認定者については申請時の10年以前、弔慰金被認定者については死亡時の10年以前の職歴のみを集計対象とした。

転職等により被認定者が異なる職業に複数従事した場合には、それら全てを集計した。同一の職業に複数回従事した場合には、重複を除き1回として集計した。

⑤ 産業分類別集計

アンケート票の所属事業場（企業）についての回答内容から、産業別に分類を行い、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

疾病（中皮腫、肺がん）の潜伏期間を考慮し、医療費被認定者については申請時の10年以前、弔慰金被認定者については死亡時の10年以前に所属した事業場（企業）のみを集計対象とした。

被認定者の転職等により、所属事業場（企業）が複数あった場合、それが異なる産業に分類される場合には、産業ごとに1件ずつ計上した。

⑥ 住所別集計（居住歴に関する情報の集計）

アンケート票の住所（居住地）についての回答内容から、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の期間に最も長期間居住した市区町村を集計した。

また、③において（エ）に分類された者について同様の集計を行い、調査対象者が多かった尼崎市に関してはさらに詳細な集計（累計のみ）を行った。

⑦ 環境省石綿健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別居住歴の集計

昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の期間に環境省石綿健康リスク調査関連地域に居住歴がある方について、ばく露分類別に集計を行った。環境省石綿健康リスク調査関連地域は、横浜市鶴見区、岐阜県羽島市、大阪府泉南地域等、兵庫県尼崎市、奈良県王寺町及び斑鳩町、北九州市門司区、佐賀県鳥栖市の 7 地域とした。

※ ③～⑦の分類・集計において、未申請弔慰金調査対象者は、200 人に満たず少數であることから、医療費調査対象者とまとめて集計等を行った。これは「医療費及び未申請弔慰金の認定等決定においては、環境大臣の医学的判定を必ず経ることとされており、そのすべての対象者が一定の医学的判定基準を満たすものとして一様に考えることができる。」との考え方による。

1－3. 石綿による健康被害に係る専門家からなる委員会 委員名簿

区分	氏名	現職
委員長	森永 謙二	独立行政法人 環境再生保全機構 石綿健康被害救済部 顧問医師
委員	三浦 淳太郎	横須賀市立うわまち病院 副病院長
委員	神山 宣彦	東洋大学大学院 経済学研究科 客員教授
委員	高田 礼子	聖マリアンナ医科大学 予防医学教室 教授
委員	篠原 也寸志	独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 環境計測管理研究グループ 上席研究員

2. 集計方法及び結果

第1部 平成21年度

- (1) 被認定者及び調査対象者
- (2) 年齢別集計
- (3) ばく露分類別集計
- (4) 職業分類別集計
- (5) 産業分類別集計
- (6) 住所別集計
- (7) 環境省石綿健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計

(1) 被認定者及び調査対象者

集計方法

平成 21 年度の被認定者について、支給種別（医療費、施行前弔慰金、未申請弔慰金）、性別、認定疾病別（中皮腫・肺がん）、アンケートの有無別に集計を行った。中皮腫については、疾病部位別（胸膜、その他）に集計を行った。

結果

① 被認定者（表 I－1－1）

平成 21 年度の被認定者の総数は 1,340 人であった。支給種別にみると、医療費被認定者が 574 人、施行前弔慰金被認定者が 628 人、未申請弔慰金被認定者 138 人であった。

認定疾病内訳は中皮腫が 1,191 人、肺がんが 149 人であった。さらに支給種別の認定疾病内訳をみると、医療費被認定者 574 人のうち中皮腫 461 人、肺がん 113 人であり、施行前弔慰金被認定者 628 人のうち中皮腫 619 人、肺がん 9 人であり、未申請弔慰金被認定者 138 人のうち中皮腫 111 人、肺がん 27 人であった。

性別内訳は、男性 1,019 人、女性 321 人であった。男性の認定疾病内訳は、中皮腫 879 人、肺がん 140 人であり、女性の認定疾病別内訳は、中皮腫 312 人、肺がん 9 人であった。

なお、機構は平成 20 年度に各都道府県、保健所設置市又は特別区において、所管の保健所に保管されている死亡小票から、石綿健康被害救済法の施行日（平成 18 年 3 月 27 日）より前に死亡され、かつ死因として中皮腫の記載がある方を抽出し、ここから既に機構へ救済を請求済みである等、周知が不要な方を除いた方につき、特別遺族弔慰金等の支給対象となる可能性のある御遺族の有無や住所を調べ、該当者に対し給付制度をお知らせする通知文を送付する事業（以下「周知事業」という。）を実施した。平成 21 年度の施行前弔慰金被認定者 628 人中、周知事業を契機として請求し、認定されたと見られる方は 552 人であった。

② 調査対象者（表 I－1－1）

他法令による給付に係る認定があったことを、被認定者、ご家族又は他法令による給付の実施機関からの連絡等により平成 23 年 2 月 28 日時点で機構が把握していた場合、以降の集計対象から除外した。平成 21 年度被認定者のうち、他法令による給付に係る認定を受けたことを確認した者を除く被認定者（以下「調査対象者」という。）の総数は 1,160 人であった。支給種別にみると医療費調査対象者が 439 人、施行前弔慰金調査対象者が 597 人、未申請弔慰金対象者が 124 人であった。

調査対象者について認定時の疾別にみると、中皮腫が 1,044 人、肺がんが 116 人であった。さらに支給種別にみると、医療費調査対象者のうち中皮腫 349 人、肺がん 90 人であり、施行前弔慰金調査対象者のうち中皮腫 590 人、肺がん 7 人、未申請弔慰金調査対象者のうち中皮腫 105 人、肺がん 19 人であった。

③ アンケート回答者（表 I-1-2）

調査対象者の総数 1,160 人に対し、アンケート回答者の合計は 1,029 人、回答率は 88.7% であった。医療費調査対象者 439 人のうちアンケート回答者は 372 人、施行前弔慰金調査対象者 597 人のうちアンケート回答者は 556 人、未申請弔慰金調査対象者 124 人のうちアンケート回答者は 101 人であり、アンケート回答率はそれぞれ 84.7%、93.1%、81.5% であった。

なお、平成 21 年度被認定者のうち申請又は請求時にアンケート回答がなかった者に対し、同内容の再アンケートを送付した。再アンケートの送付対象者は医療費被認定者 161 人、施行前弔慰金被認定者 65 人、未申請弔慰金被認定者 31 人で、そのうち医療費 70 人、施行前弔慰金 24 人、未申請弔慰金 7 人から回答があった。再アンケートに回答があった者は、アンケート回答者として集計対象に含めた。

対象者概念図

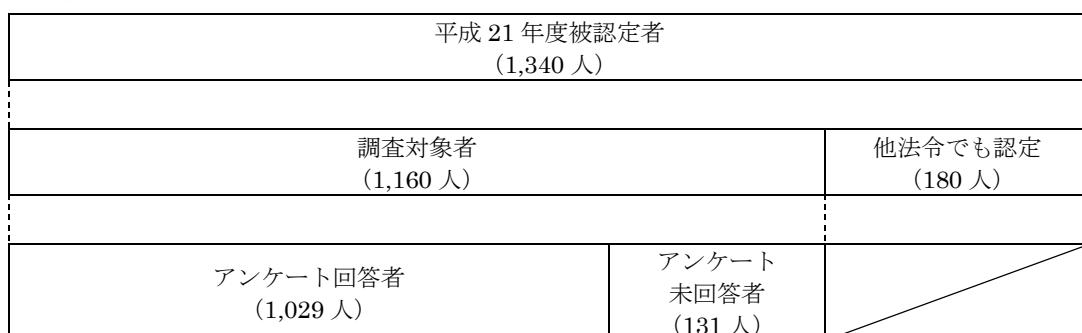


表 I-1-1 H21 年度被認定者数及び調査対象者数（人）

認定疾病	中皮腫			肺がん			合計			
	男性	女性	小計	男性	女性	小計	男性	女性	小計	
被認定者	医療費	365	96	461	106	7	113	471	103	574
	施行前弔慰金	427	192	619	8	1	9	435	193	628
	未申請弔慰金	87	24	111	26	1	27	113	25	138
	合計	879	312	1,191	140	9	149	1,019	321	1,340

認定疾病	中皮腫			肺がん			合計			
	男性	女性	小計	男性	女性	小計	男性	女性	小計	
調査対象者	医療費	263	86	349	83	7	90	346	93	439
	施行前弔慰金	399	191	590	6	1	7	405	192	597
	未申請弔慰金	81	24	105	18	1	19	99	25	124
	合計	743	301	1,044	107	9	116	850	310	1,160

表 I-1-2 H21 年度調査対象者数及びアンケート回答者数 (人)

		中皮腫			肺がん			合計		
		男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
医療費	調査対象者数	263	86	349	83	7	90	346	93	439
	回答者数	225	68	293	73	6	79	298	74	372
	回答率	85.6%	79.1%	84.0%	88.0%	85.7%	87.8%	86.1%	79.6%	84.7%
施行前 弔慰金	調査対象者数	399	191	590	6	1	7	405	192	597
	回答者数	365	184	549	6	1	7	371	185	556
	回答率	91.5%	96.3%	93.1%	100.0%	100.0%	100.0%	91.6%	96.4%	93.1%
未申請 弔慰金	調査対象者数	81	24	105	18	1	19	99	25	124
	回答者数	65	20	85	15	1	16	80	21	101
	回答率	80.2%	83.3%	81.0%	83.3%	100.0%	84.2%	80.8%	84.0%	81.5%
合計	調査対象者数	743	301	1,044	107	9	116	850	310	1,160
	回答者数	655	272	927	94	8	102	749	280	1,029
	回答率	88.2%	90.4%	88.8%	87.9%	88.9%	87.9%	88.1%	90.3%	88.7%

(4) 疾病部位別集計 (表 I-1-3)

平成 21 年度の中皮腫被認定者について、その発症部位が胸膜の方 770 人、その他の方 274 人（腹膜、心膜、精巣鞘膜ほか）であった。うち、アンケート回答者は胸膜の方 681 人、その他の方 246 人であった。

表 I-1-3 H21 年度中皮腫被認定者(調査対象者)に係る疾病部位別集計 (人)

		胸膜			その他			合計		
		男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
医療費	調査対象者数	237	74	311	26	12	38	263	86	349
	回答者数	206	61	267	19	7	26	225	68	293
	回答率	86.9%	82.4%	85.9%	73.1%	58.3%	68.4%	85.6%	79.1%	84.0%
施行前 弔慰金	調査対象者数	270	104	374	129	87	216	399	191	590
	回答者数	244	101	345	121	83	204	365	184	549
	回答率	90.4%	97.1%	92.2%	93.8%	95.4%	94.4%	91.5%	96.3%	93.1%
未申請 弔慰金	調査対象者数	65	20	85	16	4	20	81	24	105
	回答者数	53	16	69	12	4	16	65	20	85
	回答率	81.5%	80.0%	81.2%	75.0%	100.0%	80.0%	80.2%	83.3%	81.0%
合計	調査対象者数	572	198	770	171	103	274	743	301	1,044
	回答者数	503	178	681	152	94	246	655	272	927
	回答率	87.9%	89.9%	88.4%	88.9%	91.3%	89.8%	88.2%	90.4%	88.8%

(2) 年齢別集計

集計方法

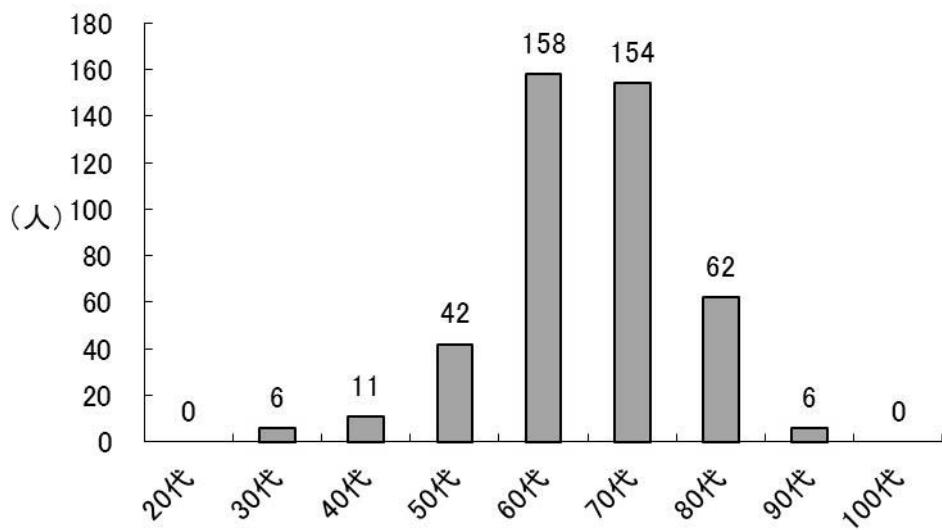
平成 21 年度の被認定者（調査対象者）について、被認定者等の年齢別集計を支給種別（医療費、施行前弔慰金、未申請弔慰金）に行った。医療費被認定者は申請時の年齢を、弔慰金被認定者は死亡時の年齢を用いて集計した。

結果

①申請時年齢（医療費）（表 I - 2 - 1、図 I - 2 - 1）

医療費被認定者の平均申請時年齢は 69.7 歳であった。疾病別では、中皮腫平均は 68.9 歳、肺がん平均は 72.7 歳であった。

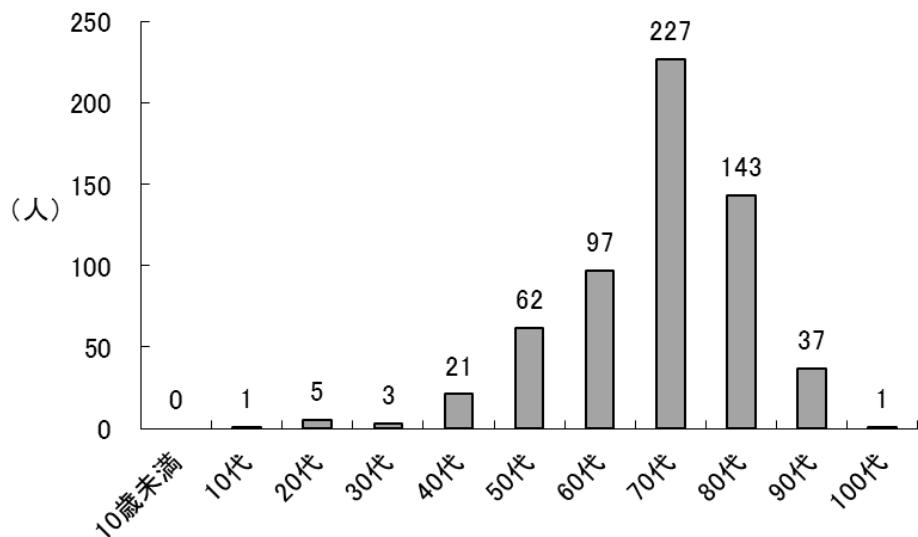
図 I - 2 - 1. 平成21年度被認定者の申請時年齢分布(医療費、調査対象者)



②死亡時年齢（施行前弔慰金）（表 I - 2 - 2、図 I - 2 - 2）

施行前弔慰金被認定者の平均死亡時年齢は 72.6 歳であった。疾病別では、中皮腫平均は 72.6 歳、肺がん平均は 71.0 歳であった。

図 I -2-2 平成21年度被認定者の死亡時年齢分布(施行前弔慰金、調査対象者)



③死亡時年齢（未申請弔慰金）（表 I - 2 - 3、図 I - 2 - 3）

未申請弔慰金被認定者の平均死亡時年齢は 73.2 歳であった。疾病別では、中皮腫平均は 73.0 歳、肺がん平均は 74.3 歳であった。

図 I -2-3 平成21年度被認定者の死亡時年齢分布(未申請弔慰金、調査対象者)

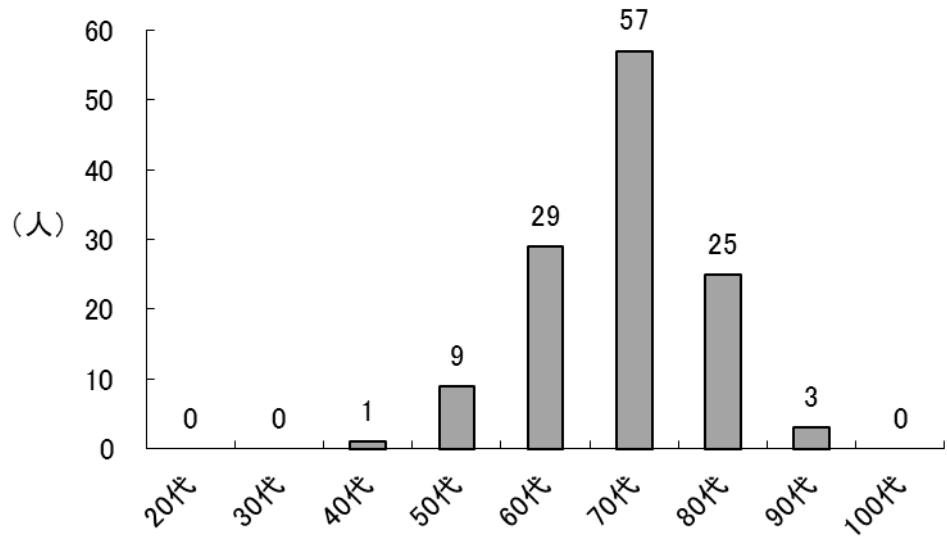


表 I-2-1. 平成 21 年度被認定者等の申請時年齢別集計（医療費、調査対象者）

(人)

年齢 疾病等	中皮腫							肺がん			合計	
	男性			女性			計	男性	女性	計		
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計						
10~19												
20~29												
30~39	3	1	4	1	1	2	6				6	
40~49	7	2	9	2		2	11				11	
50~59	27	3	30	8	1	9	39	3		3	42	
60~69	80	12	92	30	6	36	128	29	1	30	158	
70~79	82	6	88	21	3	24	112	36	6	42	154	
80~89	36	2	38	9	1	10	48	14		14	62	
90~99	2		2	3		3	5	1		1	6	
総計	237	26	263	74	12	86	349	83	7	90	439	
中央値（歳）	70	67	69	69	63	68	69	72	75	73	70	
平均年齢（歳）	69.3	65.8	69.0	69.4	63.5	68.6	68.9	72.6	74.0	72.7	69.7	

表 I-2-2. 平成 21 年度被認定者等の死亡時年齢別集計（施行前弔慰金、調査対象者）

(人)

年齢 疾病等	中皮腫							肺がん			合計	
	男性			女性			計	男性	女性	計		
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計						
1~9												
10~19					1	1	1				1	
20~29		2	2	1	2	3	5				5	
30~39		1	1		2	2	3				3	
40~49	8	8	16	2	3	5	21				21	
50~59	30	14	44	10	8	18	62				62	
60~69	56	20	76	10	8	18	94	3		3	97	
70~79	101	51	152	32	40	72	224	2	1	3	227	
80~89	64	26	90	33	19	52	142	1		1	143	
90~99	11	7	18	15	4	19	37				37	
100~				1		1	1				1	
総計	270	129	399	104	87	191	590	6	1	7	597	
中央値（歳）	74	73	74	79	74	76	75	69	72	70	75	
平均年齢（歳）	72.4	70.9	71.9	76.5	71.0	74.0	72.6	70.8	72.0	71.0	72.6	

表 I-2-3. 平成 21 年度被認定者等の死亡時年齢別集計（未申請弔慰金、調査対象者）

(人)

年齢	疾病等	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
10～19												
20～29												
30～39												
40～49			1	1				1			1	
50～59		3	3	6	2		2	8	1		9	
60～69		15	5	20	6		6	26	3		3	
70～79		29	5	34	8	3	11	45	12		57	
80～89		18	2	20	2	1	3	23	2		25	
90～99					2		2	2		1	3	
総計		65	16	81	20	4	24	105	18	1	19	
中央値（歳）		75	69	75	72	78	75	75	75	94	76	
平均年齢（歳）		74.0	67.9	72.8	72.6	78.8	73.6	73.0	73.2	94	74.3	
											73.2	

(3) ばく露分類別集計

集計方法

平成 21 年度調査対象者について、下記の（ア）～（エ）にばく露分類を行い、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。複数に分類できる場合は、（ア）（イ）（ウ）の順で優先してばく露分類を 1 つに決定した。

（ア）「直接石綿を取り扱っていた職歴がある者、及び直接ではないが職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者。」

石綿を含んだ製品の製造加工等の作業に従事した者や、建築・建設関係作業や造船所内作業など石綿を使用した者、石綿が使用された現場での作業に従事した者を分類した。

（イ）「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が作業具を家庭内に持ち帰ることによる石綿ばく露の可能性がある者。」

家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者や、石綿製品の作業が自宅であり本人が従事したか定かでない者を分類した。

（ウ）「石綿取扱い施設に立ち入り等により、石綿ばく露の可能性が考えられる者。居住室内や事務室等に吹き付け石綿が使用されており、屋内環境で石綿ばく露の可能性が考えられる者。」

荷物の運搬等で石綿取扱い施設に出入りがあった者や、吹きつけ石綿のある建物に立ち入った経験がある者等を分類した。

（エ）「（ア）～（ウ）のいずれにも該当しないため、石綿のばく露の可能性が特定できない者（居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む）。」

（ア）～（ウ）のいずれにも該当しなかった者を分類した。この中には、石綿工場近くに居住地や職場等があった者も含まれている。

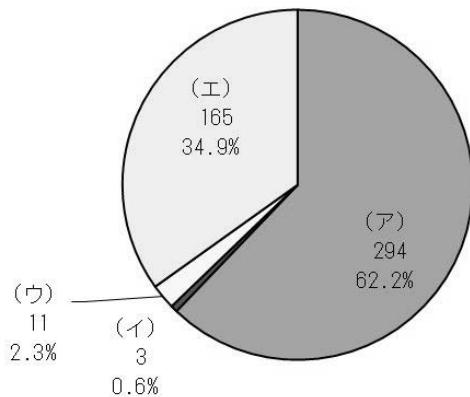
結果

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者（表 I-3-1、図 I-3-1）

医療費・未申請弔慰金調査対象者 563 人（医療費 439 人、未申請弔慰金 124 人）のうち、ばく露分類についての有効回答者は 473 人であった。ばく露分類の内訳は、（ア）294 人、（イ）3 人、（ウ）11 人、（エ）165 人であった。

疾病別に内訳を見ると、中皮腫 378 人中、（ア）212 人、（イ）3 人、（ウ）10 人、（エ）153 人で、肺がん 95 人中、（ア）82 人、（イ）0 人、（ウ）1 人、（エ）12 人であった。

図 I -3-1. 平成21年度ばく露分類集計（医療費・未申請弔慰金弔慰金、調査対象者）



② 施行前弔慰金調査対象者（表 I - 3 - 2、図 I - 3 - 2）

施行前弔慰金調査対象者 597 人のうち、ばく露分類についての有効回答者は 556 人であった。ばく露分類の内訳は、(ア) 279 人、(イ) 10 人、(ウ) 21 人、(エ) 246 人であった。

疾病別に内訳を見ると、中皮腫 549 人中、(ア) 273 人、(イ) 9 人、(ウ) 21 人、(エ) 246 人で、肺がん 7 人中、(ア) 6 人、(イ) 1 人、(ウ) 0 人、(エ) 0 人であった。

図 I -3-2. 平成21年度ばく露分類集計（施行前弔慰金、調査対象者）

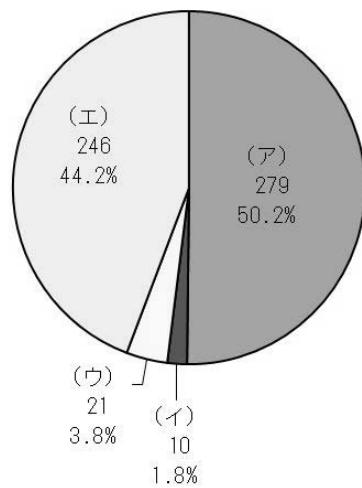


表 I-3-1.平成 21 年度ばく露分類別アンケート回答者数(医療費・未申請弔慰金、調査対象者) (人)

疾病分類 分類	中皮腫						肺がん			合計	
	男性			女性			計	男性	女性		
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
(ア)	177	18	195	13	4	17	212	78	4	82	294
(イ)				3		3	3				3
(ウ)	6	3	9	1		1	10	1		1	11
(エ)	76	10	86	60	7	67	153	9	3	12	165
総計	259	31	290	77	11	88	378	88	7	95	473

表 I-3-2.平成 21 年度ばく露分類別アンケート回答者数(施行前弔慰金、調査対象者) (人)

疾病分類 分類	中皮腫						肺がん			合計	
	男性			女性			計	男性	女性		
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
(ア)	156	69	225	33	15	48	273	6		6	279
(イ)		2	2	3	4	7	9		1	1	10
(ウ)	10	7	17	2	2	4	21				21
(エ)	78	43	121	63	62	125	246				246
総計	244	121	365	101	83	184	549	6	1	7	556

(4) 職業分類別集計

集計方法

平成 21 年度調査対象者について、アンケート票の職種に関する回答内容から従事した職業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。職業分類は平成 9 年度 12 月改訂版の日本標準職業分類に基づき、中分類までを用いた。

疾病の潜伏期間を考慮し、医療費調査対象者については申請時の 10 年以前、弔慰金調査対象者については死亡時の 10 年以前の職歴のみを有効回答として集計対象とした。転職等により異なる職業に複数従事した場合にはそれら全てを集計したため、重複集計となっている。同一の職業に複数回従事した場合には、集約して 1 回とした。

結果

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者（表 I-4-1、表 I-4-2、図 I-4-1）

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうちアンケート回答者 473 人（医療費 372 人、未申請弔慰金 101 人）中、職業分類について有効回答を得られたのは 413 人であった。職業従事者は延べ 731 人であり、1 人あたり平均 1.8 回の職歴があった。

大分類では最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」220 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が 150 人、「C 事務従事者」135 人であった。「I-3 採掘・建設・労務作業者」は、他の職業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた。

職業従事者の多かった「I-1 製造・制作作業者」を中分類まで見ると、「金属加工作業者」35 人や「輸送機械組立・修理作業者」25 人が、「I-3 採掘・建設・労務作業者」では「建設作業者」101 人が多かった。

疾病別に見ると、大分類では中皮腫で認定された職業従事者 586 人中、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」174 人であり、次いで「C 事務従事者」121 人、「I-3 採掘・建設・労務作業者」が 94 人であった。肺がんで認定された職業従事者 145 人中、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業者」56 人であり、次いで「I-1 製造・制作作業者」46 人、「C 事務従事者」14 人であった。

図 I - 4 - 1. 平成21年度被認定者職業分類分布(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)及び昭和40年の職業分類別就労人口

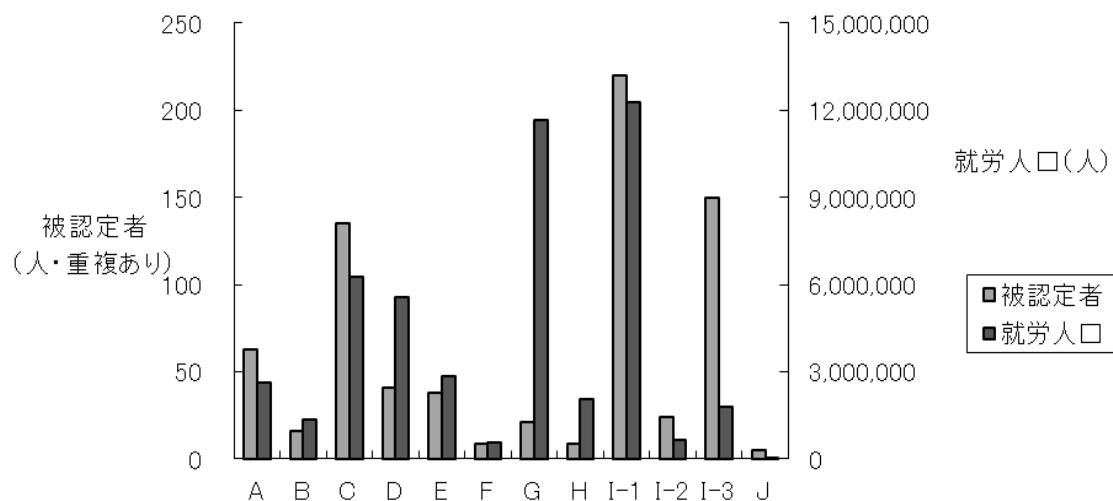


表 I-4-1. 平成 21 年度被認定者職業分類(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)と年別就労人口 (人)

分類	被認定者	S40 年就労人口	S60 年就労人口
A 専門的・技術的職業従事者	63	2,604,830	6,387,805
B 管理的職業従事者	16	1,367,955	2,360,868
C 事務従事者	135	6,250,955	10,468,308
D 販売従事者	41	5,566,555	8,299,361
E サービス職業従事者	38	2,845,080	4,160,050
F 保安職業従事者	9	572,630	821,019
G 農林漁業作業者	21	11,661,330	5,380,403
H 運輸・通信従事者	9	2,038,345	2,335,850
I-1 製造・制作作業者	220	12,261,075	11,832,912
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	24	638,975	954,278
I-3 採掘・建設・労務作業者	150	1,788,015	5,237,199
J 分類不能の職業	5	33,635	98,076

表 I-4-2. 平成21年度職業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、調査対象者）

		中皮腫						肺がん			総計	
		男性			女性			計	肺がん			
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男性	女性		
A 専門的・技術的職業従事者												
A01 科学研究者		6		6				6			6	
A02 農林水産業・食品技術者		5		5				5			5	
A03 機械・電気技術者		12		12				12	2		14	
A04 鉱工業技術者（機械・電気技術者を除く）		2		2				2	1		3	
A05 建築・土木・測量技術者		3	1	4				4			4	
A08 医師			1	1				1			1	
A09 保健師・助産師・看護師					1		1	1	1		2	
A10 医療技術者					1		1	1			1	
A12 社会福祉専門職業従事者									1		1	
A14 経営専門職業従事者		1		1				1			1	
A15 教員		9	5	14	3		3	17			17	
A16 宗教家			1	1				1			1	
A18 美術家、写真家、デザイナー					1		1	1	2		3	
A19 音楽家、舞台芸術家					1		1	1			1	
A20 その他の専門的職業従事者		2		2	1		1	3			3	
合計		40	8	48	8		8	56	7		763	
B 管理的職業従事者												
B21 管理的公務員				1	1			1			1	
B22 会社・団体等役員		8	1	9				9			9	
B23 会社・団体等管理職員		5		5				5	1		6	
合計		13	2	15				15	1		16	
C 事務従事者												
C25 一般事務従事者		36	6	42	20	3	23	65	4	2	671	
C26 会計事務従事者		5		5	3	1	4	9			9	
C27 生産関連事務従事者									1		1	
C28 営業・販売事務従事者		18	3	21	1	1	2	23	4		27	
C29 外勤事務従事者		1		1				1			1	
C30 運輸・通信事務従事者		19	2	21	1		1	22	3		25	
C31 事務用機器操作員					1		1	1			1	
合計		79	11	90	26	5	31	121	12	2	135	
D 販売従事者												
D32 商品販売従事者		27	2	29	8	1	9	38	1		39	
D33 販売類似職業従事者		1		1				1	1		2	
合計		28	2	30	8	1	9	39	2		41	
E サービス職業従事者												
E34 家庭生活支援サービス職業従事者					2		2	2			2	
E35 生活衛生サービス従事者		5		5	2		2	7			7	
E36 飲食物調理従事者		3	1	4	6	2	8	12	1		13	
E37 接客・給仕職業従事者		5	1	6	1	1	2	8	1		9	
E38 居住施設・ビル等管理人		2		2				2			2	
E39 その他のサービス職業従事者		4		4	1		1	5			5	
合計		19	2	21	12	3	15	36	2		38	
F 保安職業従事者												
F40 自衛官		6		6				6	1		7	
F42 その他の保安職業従事者		1		1				1	1		2	
合計		7		7				7	2		9	
G 農林漁業作業者												
G43 農業作業者		8	1	9	3	1	4	13	2		15	
G44 林業作業者									1		1	
G45 漁業作業者		4	1	5				5			5	
合計		12	2	14	3	1	4	18	2	1	21	

表 I-4-2. 平成21年度職業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、調査対象者）

	中皮腫						肺がん			
	男性			女性			計	肺がん		総計
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男性	女性	
H 運輸・通信従事者										
H46 鉄道運転従事者	1		1				1			1
H47 自動車運転者	4		4	1		1	5	2		7
H50 通信従事者	1		1				1			1
合計	6		6	1		1	7	2		9
I-1 製造・制作作業者										
I-151 金属材料製造作業者	7		7	1		1	8	5		13
I-152 化学製品製造作業者	4	3	7	2		2	9	6		15
I-153 窯業製品製造作業者	5		5	3		3	8	1	1	10
I-154 土石製品製造作業者	2	1	3				3	1		4
I-155 金属加工作業者	22		22	4		4	26	8	1	35
I-156 金属溶接・溶断作業者	6		6				6	2		8
I-157 一般機械器具組立・修理作業者	8	1	9				9	1		10
I-158 電気機械器具組立・修理作業者	9		9	3		3	12	3		15
I-159 輸送機械組立・修理作業者	19	1	20				20	5		25
I-160 計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業者				1		1	1			1
I-161 精穀・製粉・調味食品製造作業者								2		2
I-162 食料品製造作業者（精穀・製粉・調味食品製造作業者を除く）	3		3	5		5	8			8
I-163 飲料・たばこ製造作業者		1	1	1		1	2			2
I-164 紡織作業者	3		3	7		7	10	1		11
I-165 衣服・繊維製品製造作業者	5		5	3		3	8	2		10
I-166 木・竹・草・つる製品製造作業者	9	1	10	3		3	13	1	1	15
I-167 パルプ・紙・紙製品製造作業者		1	1	3	1	4	5	1		6
I-168 印刷・製本作業者	2		2	1		1	3	1		4
I-169 ゴム・プラスチック製品製造作業者	7	1	8				8			8
I-170 革・革製品製造作業者				1		1	1			1
I-171 装身具等身の回り品製造作業者	1		1				1	1		2
I-172 その他の製造・制作作業者	11	1	12	1		1	13	2		15
合計	123	11	134	39	1	40	174	43	3	220
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者										
I-273 定置機関・機械及び建設機械運転作業者	7		7				7	3		10
I-274 電気作業者	9		9				9	4	1	14
合計	16		16				16	7	1	24
I-3 採掘・建設・労務作業者										
I-375 採掘作業者	3	1	4				4	1		5
I-376 建設躯体工事作業者	10		10				10	2		12
I-377 建設作業者（建設躯体工事作業者を除く）	47	9	56	4		4	60	39	2	101
I-378 土木作業従事者	3		3				3	2		5
I-379 運搬労務作業者	12		12	3		3	15	7		22
I-380 その他の労務作業者		1	1	1		1	2	2	1	5
合計	75	11	86	8		8	94	53	3	150
J 分類不能の職業										
J99 分類不能の職業	3		3				3	2		5
合計	3		3				3	2		5
総計	421	49	470	105	11	116	586	135	10	145
										731

② 施行前弔慰金調査対象者（表 I - 4 - 3、表 I - 4 - 4、図 I - 4 - 2）

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケートに回答のあった者 556 人中、職業分類について有効回答を得られたのは 420 人であった。職業従事者は延べ 639 人であり、1 人あたり平均 1.5 回の職歴があった。

大分類では最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」174 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が 109 人、「C 事務従事者」73 人であった。「I-3 採掘・建設・労務作業者」は、他の職業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた。

中分類まで見ると、医療費と同様に「I-1 製造・制作作業者」では「金属加工作業者」30 人や「輸送機械組立・修理作業者」18 人が、「I-3 採掘・建設・労務作業者」では「建設作業者」53 人が多かった。

疾病別に見ると、中皮腫で認定された職業従事者 627 人中、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」171 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が 104 人、「C 事務従事者」73 人であった。肺がんで認定された職業従事者 12 人中、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業者」5 人であり、次いで「I-1 製造・制作作業者」3 人であった。

図 I - 4 - 2. 平成21年度被認定者職業分類分布(施行前弔慰金、調査対象者)及び昭和40年の職業分類別就労人口

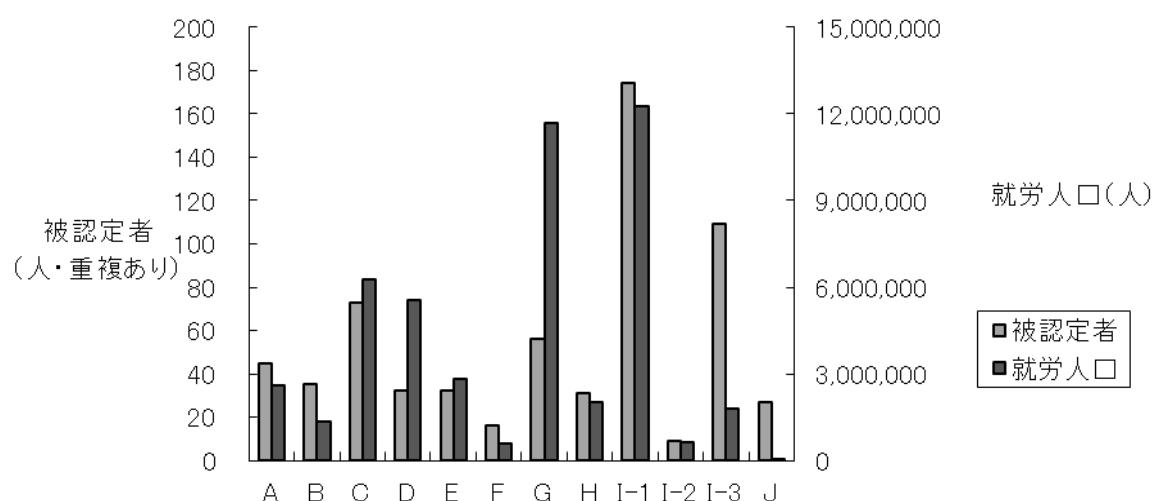


表 I-4-3. 平成 21 年度被認定者職業分類（施行前弔慰金、調査対象者）と年別就労人口 (人)

分類	被認定者	S40 年就労人口	S60 年就労人口
A 専門的・技術的職業従事者	45	2,604,830	6,387,805
B 管理的職業従事者	35	1,367,955	2,360,868
C 事務従事者	73	6,250,955	10,468,308
D 販売従事者	32	5,566,555	8,299,361
E サービス職業従事者	32	2,845,080	4,160,050
F 保安職業従事者	16	572,630	821,019
G 農林漁業作業者	56	11,661,330	5,380,403
H 運輸・通信従事者	31	2,038,345	2,335,850
I-1 製造・制作作業者	174	12,261,075	11,832,912
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	9	638,975	954,278
I-3 採掘・建設・労務作業者	109	1,788,015	5,237,199
J 分類不能の職業	27	33,635	98,076

表 I-4-4. 平成21年度職業分類別集計（施行前弔慰金、調査対象者）

		中皮腫						肺がん			総計	
		男性			女性			計	肺がん			
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男性	女性		
A 専門的・技術的職業従事者												
A01 科学研究者		2		2				2			2	
A02 農林水産業・食品技術者			1	1				1			1	
A03 機械・電気技術者		3	2	5				5			5	
A04 鉱工業技術者（機械・電気技術者を除く）		1		1				1			1	
A05 建築・土木・測量技術者		2	2	4				4			4	
A06 情報処理技術者		1		1				1			1	
A08 医師		1	2	3				3			3	
A09 保健師、助産師、看護師					2		2	2			2	
A10 医療技術者		1		1				1			1	
A11 その他の保健医療従事者					2	1	3	3			3	
A12 社会福祉専門職業従事者		1	1	2				2			2	
A13 法務従事者		1		1				1			1	
A14 経営専門職業従事者		1		1				1			1	
A15 教員		8	3	11	2	2	4	15			15	
A16 宗教家				1	1			1			1	
A18 美術家、写真家、デザイナー					1		1	1			1	
A20 その他の専門的職業従事者							1	1	1		1	
合計		22	12	34	7	4	11	45			45	
B 管理的職業従事者												
B21 管理的公務員		2	5	7				7			7	
B22 会社・団体等役員		11	7	18	2	1	3	21			21	
B23 会社・団体等管理職員		1	3	4				4			4	
B24 その他の管理的職業従事者		1	2	3				3			3	
合計		15	17	32	2	1	3	35			35	
C 事務従事者												
C25 一般事務従事者		18	10	28	11	12	23	51			51	
C26 会計事務従事者		3		3	1		1	4			4	
C27 生産関連事務従事者		1	1	2				2			2	
C28 営業・販売事務従事者		7	4	11				11			11	
C29 外勤事務従事者		1	1	2				2			2	
C30 運輸・通信事務従事者		2		2				2			2	
C31 事務用機器操作員					1		1	1			1	
合計		32	16	48	13	12	25	73			73	
D 販売従事者												
D32 商品販売従事者		10	8	18	3	6	9	27			27	
D33 販売類似職業従事者		2	1	3	2		2	5			5	
合計		12	9	21	5	6	11	32			32	
E サービス職業従事者												
E34 家庭生活支援サービス職業従事者					1		1	1			1	
E35 生活衛生サービス従事者		3		3	1	2	3	6	1	1	7	
E36 飲食物調理従事者		3		3	3	1	4	7			7	
E37 接客・給仕職業従事者		3	2	5	1	4	5	10			10	
E38 居住施設・ビル等管理人		3	2	5				5			5	
E39 その他のサービス職業従事者		1		1		1	1	2			2	
合計		13	4	17	6	8	14	31	1	1	32	
F 保安職業従事者												
F40 自衛官		4	2	6				6			6	
F41 司法警察職員		2		2		1	1	3			3	
F42 その他の保安職業従事者		6	1	7				7			7	
合計		12	3	15		1	1	16			16	

表 I-4-4. 平成21年度職業分類別集計（施行前弔慰金、調査対象者）

		中皮腫						肺がん			総計	
		男性			女性			計	肺がん			
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男性	女性		
G 農林漁業作業者												
G43 農業作業者		11	11	22	14	7	21	43	1		1 44	
G44 林業作業者		3	2	5				5			5	
G45 漁業作業者		4	2	6	1		1	7			7	
合計		18	15	33	15	7	22	55	1	1	56	
H 運輸・通信従事者												
H46 鉄道運転従事者		3		3				3			3	
H47 自動車運転者		16	4	20				20	1	1	21	
H48 船舶・航空機運転従事者		2		2		1	1	3			3	
H49 その他の運輸従事者		1	1	2				2			2	
H50 通信従事者		1		1	1		1	2			2	
合計		23	5	28	1	1	2	30	1	1	31	
I-1 製造・制作作業者												
I-151 金属材料製造作業者		3		3	1	1	2	5	1	1	6	
I-152 化学製品製造作業者		5	4	9	1		1	10			10	
I-153 窯業製品製造作業者		6		6	1		1	7	1	1	8	
I-154 土石製品製造作業者		2	3	5	2	1	3	8	1	1	9	
I-155 金属加工作業者		18	8	26	3	1	4	30			30	
I-156 金属溶接・溶断作業者		2		2				2			2	
I-157 一般機械器具組立・修理作業者		6	2	8		1	1	9			9	
I-158 電気機械器具組立・修理作業者		3		3	1	1	2	5			5	
I-159 輸送機械組立・修理作業者		9	5	14	3	1	4	18			18	
I-160 計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業者		1		1	1		1	2			2	
I-161 精穀・製粉・調味食品製造作業者		1	1	2				2			2	
I-162 食料品製造作業者（精穀・製粉・調味食品製造作業者を除く）		3	3	6	3	6	9	15			15	
I-163 飲料・たばこ製造作業者			1	1				1			1	
I-164 紡織作業者		1	1	2	8	3	11	13			13	
I-165 衣服・繊維製品製造作業者		5	3	8	3	3	6	14			14	
I-166 木・竹・草・つる製品製造作業者		10	1	11	1	1	2	13			13	
I-167 パルプ・紙・紙製品製造作業者		1	2	3				3			3	
I-168 印刷・製本作業者		3		3				3			3	
I-169 ゴム・プラスチック製品製造作業者					2	2	4	4			4	
I-170 革・革製品製造作業者					1		1	1			1	
I-172 その他の製造・制作作業者		2	1	3	1	2	3	6			6	
合計		81	35	116	32	23	55	171	3	3	174	
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者												
I-273 定置機関・機械及び建設機械運転作業者		4		4				4			4	
I-274 電気作業者		4	1	5				5			5	
合計		8	1	9				9			9	
I-3 採掘・建設・労務作業者												
I-375 採掘作業者		5	1	6	2		2	8			8	
I-376 建設躯体工事作業者		8	1	9				9			9	
I-377 建設作業者（建設躯体工事作業者を除く）		29	14	43	3	3	6	49	4	4	53	
I-378 土木作業従事者		8	1	9		2	2	11			11	
I-379 運搬労務作業者		7	5	12	2		2	14			14	
I-380 その他の労務作業者		4	1	5	4	4	8	13	1	1	14	
合計		61	23	84	11	9	20	104	5	5	109	
J 分類不能の職業												
J99 分類不能の職業		11	5	16	6	4	10	26	1	1	27	
合計		11	5	16	6	4	10	26	1	1	27	
総計		308	145	453	98	76	174	627	11	1	12639	

(5) 産業分類別集計

集計方法

平成 21 年度調査対象者について、アンケートの所属した事業所（企業）名を産業別に分類し、支給種別（医療費・弔慰金）に集計を行った。産業分類は、平成 14 年度 3 月改訂版の日本標準産業分類に基づき、基本的には大分類で分類した。ただし、E 建設業・F 製造業については中分類まで分類し、集計を行った。

疾病の潜伏期間を考慮し、医療費調査対象者については申請時の 10 年以前、弔慰金調査対象者については死亡時の 10 年以前に所属した事業所（企業）のみを有効回答として集計対象とした。転職等により異なる産業に分類される事業所が 1 人につき複数あった場合、重複して集計した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者（表 I-5-1、表 I-5-2、図 I-5-1）

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうちアンケートに回答のあった者 473 人（医療費 372 人、未申請弔慰金 101 人）中、産業分類について有効回答を得られたのは 406 人であった。産業分類別従事者は延べ 751 人であり、1 人あたり平均 1.8 個の産業に分類された。

大分類では最も従事者の多い産業は「F 製造業」279 人であり、次いで「E 建設業」153 人、「J 卸売・小売業」65 人であった。「F 製造業」の中分類では、「金属製品製造業」56 人や「輸送用機械器具製造業」35 人等が多かった。「E 建設業」は、他の産業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた。

疾病別に見ると、中皮腫で認定された産業分類別従事者 600 人中、最も従事者の多い産業は「F 製造業」216 人であり、次いで「E 建設業」101 人、「J 卸売・小売業」60 人であった。肺がんで認定された産業分類別従事者 151 人中、最も従事者の多い産業は「F 製造業」63 人で、次いで「E 建設業」52 人であった。

図 I -5-1. 平成21年度被認定者産業分類分布(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)及び昭和40年の産業分類別就労人口

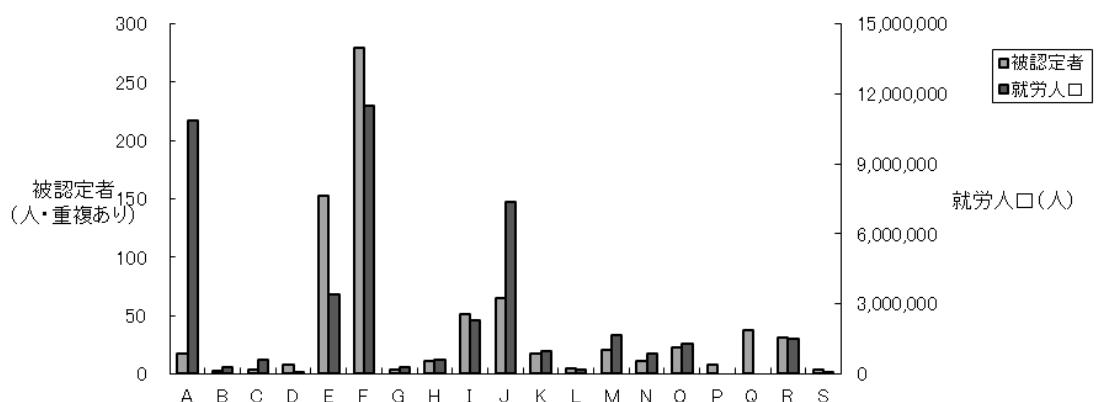


表 I-5-1. 平成 21 年度被認定者産業分類 (医療費・未申請弔慰金、調査対象者) と年別就労人口 (人)

分類	被認定者	S40 年就労人口	S60 年就労人口
A 農業	17	10,857,245	4,858,010
B 林業	3	265,050	143,526
C 漁業	4	615,655	424,062
D 鉱業	8	33,240	98,270
E 建設業	153	3,402,965	5,295,011
F 製造業	279	11,507,205	13,652,022
G 電気・ガス・熱供給・水道業	4	265,575	333,736
H 情報通信業	11	577,930	1,201,324
I 運輸業	51	2,306,540	2,898,638
J 卸売・小売業	65	7,355,500	10,791,941
K 金融・保険業	17	959,345	1,742,479
L 不動産業	5	201,340	491,288
M 飲食店、宿泊業	20	1,644,495	2,636,998
N 医療、福祉	11	868,390	2,589,388
O 教育、学習支援業	23	1,274,875	1,958,312
P 複合サービス事業	8	※	※
Q サービス業（他に分類されないもの）	37	※	※
R 公務（他に分類されないもの）	31	1,483,755	2,060,958
S 分類不能の産業	4	30,065	99,489

※S40 と現在の分類とが異なるため、掲出せず。

表 I-5-2. 平成21年度産業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、調査対象者）

		中皮腫							肺がん			総計	
		男性			女性			計	男性	女性	小計		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計						
A 農業		10	1	11	3	1	4	15	2		2	17	
	合計	10	1	11	3	1	4	15	2		2	17	
B 林業		2		2				2		1	1	3	
	合計	2		2				2		1	1	3	
C 漁業		3	1	4				4				4	
	合計	3	1	4				4				4	
D 鉱業		6	1	7				7	1		1	8	
	合計	6	1	7				7	1		1	8	
E 建設業	E06 総合工事業	29	1	30	4			4	34	14		14	48
	E07 職別工事業(設備工事業を除く)	35	3	38	1			1	39	18	2	20	59
	E08 設備工事業	22	4	26	2			2	28	18		18	46
	合計	86	8	94	7			7	101	50	2	52	153
F 製造業	F09 食料品製造業	4	1	5	7	2	9	14	3		3	17	
	F10 飲料・たばこ・飼料製造業		1	1	1		1	2				2	
	F11 繊維工業(衣服、その他の繊維製品を除く)	9		9	6		6	15	3		3	18	
	F12 衣服・その他の繊維製品製造業	4		4	3		3	7	1		1	8	
	F13 木材・木製品製造業(家具を除く)	6		6	3		3	9		1	1	10	
	F14 家具・装備品製造業	2		2				2	1		1	3	
	F15 パルプ・紙・紙加工品製造業	2	1	3	3	1	4	7	2		2	9	
	F16 印刷・同関連業	2		2	1		1	3	1		1	4	
	F17 化学工業	12	4	16	3		3	19	6		6	25	
	F18 石油製品・石炭製品製造業				1		1	1				1	
	F19 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	3		3				3				3	
	F20 ゴム製品製造業	5	1	6				6				6	
	F21 なめし革・同製品・毛皮製造業	1		1	1		1	2				2	
	F22 瓦業・土石製品製造業	9		9	3		3	12	6	1	7	19	
	F23 鉄鋼業	7		7				7	2		2	9	
	F24 非鉄金属製造業	1		1	1		1	2		1	1	3	
	F25 金属製品製造業	35	1	36	6	1	7	43	12	1	13	56	
	F26 一般機械器具製造業	8	1	9				9	3	1	4	13	
	F27 電気機械器具製造業	14	1	15	4		4	19	4		4	23	
	F28 情報通信機械器具製造業	2	1	3	1		1	4	1		1	5	
	F29 電子部品・デバイス製造業	1		1	1		1	2				2	
	F30 輸送用機械器具製造業	24		24				24	10	1	11	35	
	F31 精密機械器具製造業	2		2	1		1	3				3	
	F32 その他の製造業				1		1	1	2		2	3	
	合計	153	12	165	47	4	51	216	57	6	63	279	
G 電気・ガス・熱供給・水道業		1	2	3				3		1	1	4	
	合計	1	2	3				3		1	1	4	
H 情報通信業		5		5	2	1	3	8	3		3	11	
	合計	5		5	2	1	3	8	3		3	11	
I 運輸業		33	4	37	2		2	39	12		12	51	
	合計	33	4	37	2		2	39	12		12	51	
J 卸売・小売業		44	3	47	11	2	13	60	5		5	65	
	合計	44	3	47	11	2	13	60	5		5	65	
K 金融・保険業		8	1	9	5	3	8	17				17	
	合計	8	1	9	5	3	8	17				17	
L 不動産業		3		3	2		2	5				5	
	合計	3		3	2		2	5				5	
M 飲食店、宿泊業		6	3	9	7	2	9	18	2		2	20	
	合計	6	3	9	7	2	9	18	2		2	20	
N 医療、福祉		4	1	5	5		5	10	1		1	11	
	合計	4	1	5	5		5	10	1		1	11	
O 教育、学習支援業		12	4	16	5	2	7	23				23	
	合計	12	4	16	5	2	7	23				23	
P 複合サービス事業		7		7				7		1	1	8	
	合計	7		7				7		1	1	8	

	中皮腫									肺がん			総計	
	男性			女性			計	男性	女性	小計				
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計								
Q サービス業（他に分類されないもの）		25	2	27	7	1	8	35	2		2	37		
	合計	25	2	27	7	1	8	35	2		2	37		
R 公務（他に分類されないもの）		20	3	23	3		3	26	4	1	5	31		
	合計	20	3	23	3		3	26	4	1	5	31		
S 分類不能の産業		4		4				4				4		
	合計	4		4				4				4		
	総計	432	46	478	106	16	122	600	139	12	151	751		

② 施行前弔慰金調査対象者（表 I - 5 - 3、表 I - 5 - 4、図 I - 5 - 2）

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケートに回答のあった者 556 人中、産業分類について有効回答を得られたのは 432 人であった。産業分類別従事者は延べ 681 人であり、1 人あたり平均 1.6 個の産業に分類された。

大分類では最も従事者の多い産業は「F 製造業」251 人であり、次いで「E 建設業」80 人、「J 卸売・小売業」65 人であった。「F 製造業」の中分類では、「輸送用機械器具製造業」30 人「金属製品製造業」24 人や「食料品製造業」21 人が多かった。「E 建設業」及び「F 製造業」は、他の産業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた。

疾病別に見ると、中皮腫で認定された産業分類別従事者 669 人中、最も従事者の多い産業は「F 製造業」249 人であり、次いで「E 建設業」76 人であった。肺がんで認定された産業分類別従事者 12 人中、最も従事者の多い産業は「E 建設業」4 人であり、次いで「Q サービス業（他に分類されないもの）」3 人であった。

図 I - 5 - 2. 平成21年度被認定者産業分類分布（施行前弔慰金、調査対象者）
及び昭和40年の産業分類別就労人口

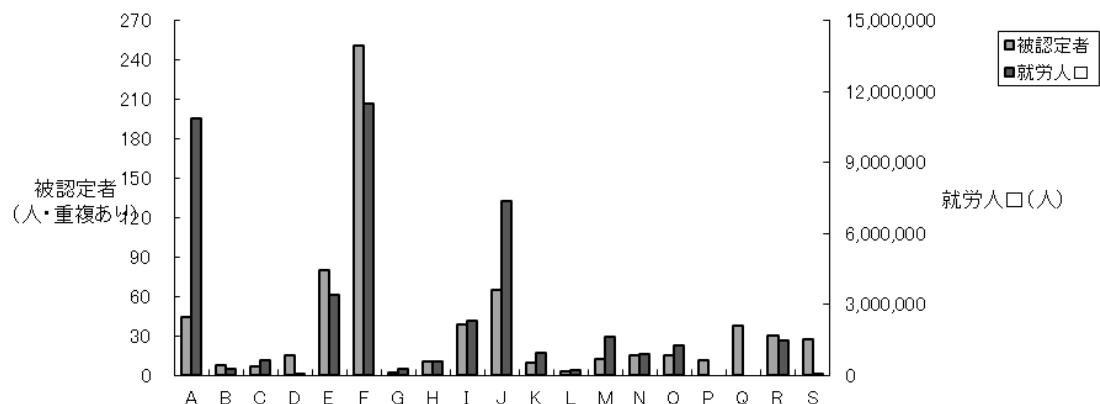


表 I-5-3. 平成 21 年度被認定者産業分類（施行前弔慰金、調査対象者）と年別就労人口（人）

分類	被認定者	S 40 年就労人口	S60 年就労人口
A 農業	44	10,857,245	4,858,010
B 林業	8	265,050	143,526
C 漁業	7	615,655	424,062
D 鉱業	15	33,240	98,270
E 建設業	80	3,402,965	5,295,011
F 製造業	251	11,507,205	13,652,022
G 電気・ガス・熱供給・水道業	2	265,575	333,736
H 情報通信業	10	577,930	1,201,324
I 運輸業	39	2,306,540	2,898,638
J 卸売・小売業	65	7,355,500	10,791,941
K 金融・保険業	9	959,345	1,742,479
L 不動産業	3	201,340	491,288
M 飲食店、宿泊業	12	1,644,495	2,636,998
N 医療、福祉	15	868,390	2,589,388
O 教育、学習支援業	15	1,274,875	1,958,312
P 複合サービス事業	11	※	※
Q サービス業（他に分類されないもの）	38	※	※
R 公務（他に分類されないもの）	30	1,483,755	2,060,958
S 分類不能の産業	27	30,065	99,489

※ S 40 と現在の分類とが異なるため、掲出せず。

表 I-5-4. 平成21年度産業分類別集計（施行前弔慰金、調査対象者）

		中皮腫						肺がん			総計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
A 農業		12	10	22	14	7	21	43	1	1	44	
	合計	12	10	22	14	7	21	43	1	1	44	
B 林業		5	2	7		1	1	8			8	
	合計	5	2	7		1	1	8			8	
C 漁業		4	3	7			7				7	
	合計	4	3	7			7				7	
D 鉱業		9	3	12	3		3	15			15	
	合計	9	3	12	3		3	15			15	
E 建設業	E06 総合工事業	26	8	34	3	3	6	40			40	
	E07 職別工事業(設備工事業を除く)	10	7	17	2		2	19	3	3	22	
	E08 設備工事業	11	4	15	2		2	17	1	1	18	
	合計	47	19	66	7	3	10	76	4	4	80	
F 製造業	F09 食料品製造業	7	5	12	3	6	9	21			21	
	F10 飲料・たばこ・飼料製造業	1	3	4		1	1	5			5	
	F11 繊維工業(衣服、その他の繊維製品を除く)	4	1	5	9	5	14	19			19	
	F12 衣服・その他の繊維製品製造業	6	2	8	3	3	6	14			14	
	F13 木材・木製品製造業(家具を除く)	7	1	8	2	2	4	12			12	
	F14 家具・装備品製造業	2		2				2			2	
	F15 パルプ・紙・紙加工品製造業	4	2	6	1	1	2	8			8	
	F16 印刷・同関連業	3		3				3			3	
	F17 化学工業	10	7	17	1		1	18			18	
	F18 石油製品・石炭製品製造業	3	3	6	1		1	7			7	
	F19 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	1	2	3	1	1	2	5			5	
	F20 ゴム製品製造業		1	1	2	1	3	4			4	
	F21 なめし革・同製品・毛皮製造業				1		1	1			1	
	F22 瓦業・土石製品製造業	11	3	14	3		3	17	2	2	19	
	F23 鉄鋼業	12	5	17	1		1	18			18	
	F24 非鉄金属製造業	2	1	3				3			3	
	F25 金属製品製造業	17	5	22	2		2	24			24	
	F26 一般機械器具製造業	10	5	15		2	2	17			17	
	F27 電気機械器具製造業	6		6		1	1	7			7	
	F28 情報通信機械器具製造業				1	1	2	2			2	
	F29 電子部品・デバイス製造業	1	1	2	2	2	4	6			6	
	F30 輸送用機械器具製造業	13	8	21	6	3	9	30			30	
	F31 精密機械器具製造業	1	1	2				2			2	
	F32 その他の製造業	2		2	1	1	2	4			4	
	合計	123	56	179	40	30	70	249	2	2	251	
G 電気・ガス・熱供給・水道業			1	1		1	1	2			2	
	合計		1	1		1	1	2			2	
H 情報通信業		5	2	7	2	1	3	10			10	
	合計	5	2	7	2	1	3	10			10	
I 運輸業		23	13	36	2		2	38	1	1	39	
	合計	23	13	36	2		2	38	1	1	39	
J 卸売・小売業		29	20	49	8	8	16	65			65	
	合計	29	20	49	8	8	16	65			65	
K 金融・保険業		4	1	5	3	1	4	9			9	
	合計	4	1	5	3	1	4	9			9	
L 不動産業		2	1	3				3			3	
	合計	2	1	3				3			3	
M 飲食店、宿泊業		4	1	5	2	5	7	12			12	
	合計	4	1	5	2	5	7	12			12	
N 医療、福祉		4	3	7	6	2	8	15			15	
	合計	4	3	7	6	2	8	15			15	
O 教育、学習支援業		7	3	10	3	2	5	15			15	
	合計	7	3	10	3	2	5	15			15	

	中皮腫						肺がん			総計	
	男性			女性			計	男性	女性		
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
P 複合サービス事業		7	3	10		1	1	11		11	
	合計	7	3	10		1	1	11		11	
Q サービス業（他に分類されないもの）		17	10	27	3	5	8	35	2	38	
	合計	17	10	27	3	5	8	35	2	38	
R 公務（他に分類されないもの）		18	9	27	2	1	3	30		30	
	合計	18	9	27	2	1	3	30		30	
S 分類不能の産業		13	4	17	4	5	9	26	1	27	
	合計	13	4	17	4	5	9	26	1	27	
	総計	333	164	497	99	73	172	669	11	12	
										681	

(6) 住所別集計

集計方法

平成 21 年度調査対象者のうち、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の居住歴の中で最も長く居住した住所（以降、「最長居住歴」という）の集計を行った。また、（エ）に分類された調査対象者についても同様の集計を行った。

住所は平成 18 年度の市区町村コードに基づき分類し、対象となる期間中に複数の居住地がある場合には年単位で計算して最長居住歴を各人 1 つ選択した。対象期間中に最長居住歴が複数あった場合は、その中で最も古い住所を 1 つ選択した。

全国の最長居住歴について、東京都特別 23 区は区単位で、政令指定都市については市単位に集約して集計した。合計数が 1 人以下の市区町村については、県ごとに「その他の市町村」として集約した。

最長居住歴が政令指定都市であった者については、政令指定都市の区単位での最長居住歴も集計した。記述不十分等により区が不明な場合と、区の最長居住者数が 1 人以下の場合は、政令指定都市ごとに「その他及び不明」として集約した。

結果

医療費・未申請弔慰金調査対象者

① 全体（表 I-6-1、図 I-6-1）

医療費・未申請弔慰金調査対象者（全体）のうちアンケートに回答のあった者は 473 人（医療費 372 人、未申請弔慰金 101 人）で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは 449 人であった。

都道府県別で見ると、最も多かったのは兵庫県 52 人、次いで大阪府 51 人、東京都 41 人、神奈川県 22 人であった。

市区町村別にみると、最も多かったのは尼崎市 30 人、次いで大阪市 14 人、名古屋市、堺市、豊中市及び神戸市 9 人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表 I-6-2 のとおり。

② （エ）分類（表 I-6-3、図 I-6-2）

（エ）分類の医療費・未申請弔慰金調査対象者は 160 人（医療費 130 人、未申請弔慰金 30 人）で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは 153 人であった。

都道府県別で見ると、最も多かったのは兵庫県 31 人、次いで大阪府 17 人、東京都 14 人、北海道及び神奈川県 7 人であった。

市区町村別にみると、最も多かったのは尼崎市 24 人、次いで豊中市 6 人、大田区及び大阪市 4 人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表 I-6-4 のとおり。

図 I-6-1. 平成21年度被認定者最長居住歴(都道府県)分布(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

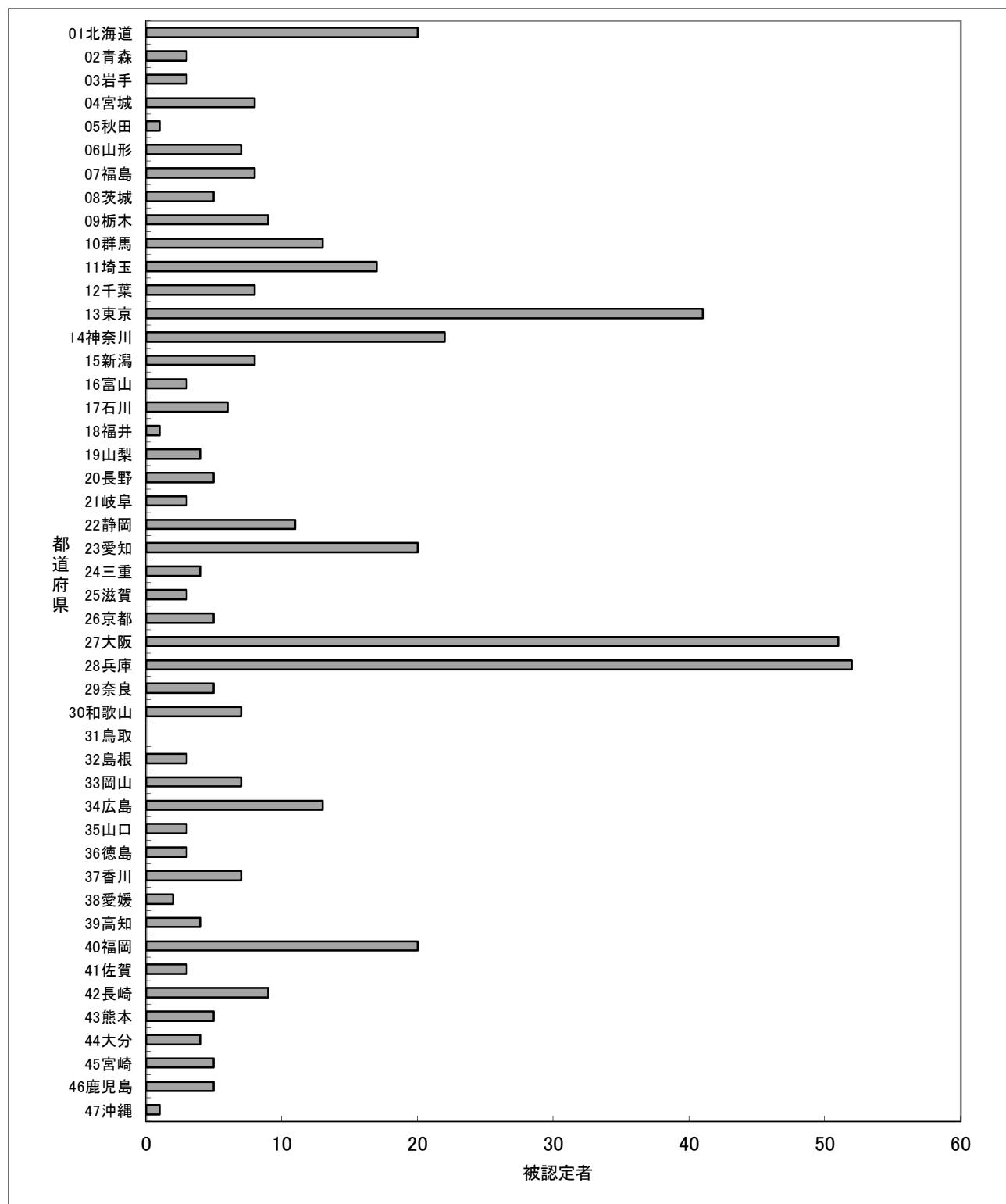


表 I -6-1.平成21年度被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計						
01北海道											
01北海道	札幌市	2		2	1		1	3	1		4
	旭川市	1		1	1		1	2			2
	亀田郡七飯町	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	7	1	8	3		3	11	1	1	12
	合計	11	1	12	6		6	18	2	2	20
02青森県											
02青森県	その他の市町村	2		2			2	1		1	3
	合計	2		2			2	1		1	3
03岩手県											
03岩手県	その他の市町村	2		2	1		1	3			3
	合計	2		2	1		1	3			3
04宮城県											
04宮城県	仙台市	1		1	1		1	2	1		3
	その他の市町村	2	1	3	1		1	4	1		5
	合計	3	1	4	2		2	6	2	1	8
05秋田県											
05秋田県	その他の市町村					1	1	1			1
	合計					1	1	1			1
06山形県											
06山形県	その他の市町村	3		3	4		4	7			7
	合計	3		3	4		4	7			7
07福島県											
07福島県	その他の市町村	5		5	1	1	6	2		2	8
	合計	5		5	1	1	6	2		2	8
08茨城県											
08茨城県	その他の市町村	1	1	2	1		1	3	2		5
	合計	1	1	2	1		1	3	2		5
09栃木県											
09栃木県	宇都宮市	1		1			1	1		1	2
	鹿沼市	1		1			1	1		1	2
	その他の市町村	4		4			4	1		1	5
	合計	6		6			6	3		3	9
10群馬県											
10群馬県	高崎市	2		2			2				2
	伊勢崎市	1		1			1	2		2	3
	その他の市町村	4		4			4	4		4	8
	合計	7		7			7	6		6	13
11埼玉県											
11埼玉県	さいたま市	3		3			3				3
	秩父市	1		1			1	1		1	2
	朝霞市							2		2	2
	ふじみ野市				1		1	1		1	2
	その他の市町村	3	1	4	1		1	5	3		8
	合計	7	1	8	2		2	10	7		17
12千葉県											
12千葉県	八千代市	1	1	2			2				2
	その他の市町村	4	1	5			5	1		1	6
	合計	5	2	7			7	1		1	8
13東京都											
13東京都	港区				1		1	1	1		2
	墨田区	1		1			1	1		1	2
	目黒区	1		1	2		2	3			3
	大田区	5		5	1		1	6	1		7
	杉並区	1	1	2			2	1		1	3
	豊島区	3		3			3				3
	北区	1		1			1	1		1	2
	練馬区		1	1		1	1	2			2
	葛飾区	2		2			2	2		2	4
	江戸川区	2		2			2				2
	その他の市町村	7	1	8	1		1	9	2		11
	合計	23	3	26	5	1	6	32	9		41
14神奈川県											
14神奈川県	横浜市	5		5		1	1	6	2		8
	川崎市	3		3	2		2	5			5
	横須賀市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	3	1	4	1		1	5	2		7
	合計	12	1	13	4	1	5	18	4		22

表 I -6-1.平成21年度被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計						
15新潟県											
	妙高市	2		2			2				2
	その他の市町村	5		5			5	1		1	6
	合計	7		7			7	1		1	8
16富山県											
	その他の市町村	3		3			3				3
	合計	3		3			3				3
17石川県											
	金沢市	2		2			2				2
	その他の市町村	2		2	1		1	3	1		4
	合計	4		4	1		1	5	1		6
18福井県											
	その他の市町村	1		1			1				1
	合計	1		1			1				1
19山梨県											
	その他の市町村	2		2	1	1	2	4			4
	合計	2		2	1	1	2	4			4
20長野県											
	長野市	2		2			2				2
	その他の市町村	2		2			2	1		1	3
	合計	4		4			4	1		1	5
21岐阜県											
	その他の市町村	2	1	3			3				3
	合計	2	1	3			3				3
22静岡県											
	静岡市	2		2			2				2
	浜松市	4		4			4				4
	その他の市町村	2	1	3		1	1	4	1		5
	合計	8	1	9		1	1	10	1		11
23愛知県											
	名古屋市	3	1	4			4	5		5	9
	その他の市町村	7		7	2	1	3	10	1		11
	合計	10	1	11	2	1	3	14	6		20
24三重県											
	津市				2		2				2
	その他の市町村	2		2			2				2
	合計	2		2	2		2	4			4
25滋賀県											
	その他の市町村	2	1	3			3				3
	合計	2	1	3			3				3
26京都府											
	京都市	3		3			3	1		1	4
	その他の市町村							1		1	1
	合計	3		3			3	2		2	5
27大阪府											
	大阪市	7	2	9	2		2	11	3		3
	堺市	6	2	8			8	1		1	9
	豊中市	5	1	6	2		2	8	1		9
	八尾市	1		1	1		1	2			2
	寝屋川市	2		2			2				2
	東大阪市	4		4	1		1	5			5
	その他の市町村	5	1	6	1		1	7	3		10
	合計	30	6	36	7		7	43	8		51
28兵庫県											
	神戸市	7		7	1		1	8	1		1
	尼崎市	16		16	9	1	10	26	2	2	30
	明石市	2		2				2			2
	高砂市	1		1				1	1		2
	その他の市町村	4		4	2		2	6	2	1	9
	合計	30		30	12	1	13	43	6	3	52
29奈良県											
	北葛城郡王寺町	2		2			2				2
	その他の市町村	2		2			2		1	1	3
	合計	4		4			4		1	1	5
30和歌山県											
	橋本市	2		2			2				2
	その他の市町村	1	1	2	2		2	4	1		5
	合計	3	1	4	2		2	6	1		7

表 I -6-1.平成21年度被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計							
32島根県												
32島根県	益田市		1	1			1		1	1	2	
	その他の市町村	1		1			1				1	
	合計	1	1	2			2		1	1	3	
33岡山県												
33岡山県	倉敷市	2	1	3			3				3	
	その他の市町村	1	1	2			2	1	1	2	4	
	合計	3	2	5			5	1	1	2	7	
34広島県												
34広島県	広島市	3	1	4	1		1	5	1		6	
	その他の市町村	2		2	3	1	4	6	1		7	
	合計	5	1	6	4	1	5	11	2		13	
35山口県												
35山口県	その他の市町村	2		2	1		1	3			3	
	合計	2		2	1		1	3			3	
36徳島県												
36徳島県	徳島市	1		1	1		1	2			2	
	その他の市町村	1		1			1				1	
	合計	2		2	1		1	3			3	
37香川県												
37香川県	善通寺市	1		1			1	1		1	2	
	その他の市町村	3		3		1	1	4	1		5	
	合計	4		4		1	1	5	2		7	
38愛媛県												
38愛媛県	その他の市町村	1	1	2			2				2	
	合計	1	1	2			2				2	
39高知県												
39高知県	その他の市町村	1	1	2	1		1	3	1		4	
	合計	1	1	2	1		1	3	1		4	
40福岡県												
40福岡県	北九州市	1		1			1	4		4	5	
	福岡市	2		2	3		3	5	1		6	
	大牟田市	1		1	1		1	2			2	
	久留米市		1	1	1		1	2			2	
	その他の市町村	4		4			4	1		1	5	
41佐賀県												
41佐賀県	その他の市町村	2	1	3			3				3	
	合計	2	1	3			3				3	
42長崎県												
42長崎県	長崎市	2	1	3			3				3	
	佐世保市	1		1			1	1		1	2	
	島原市	1		1	1		1	2	1		3	
	その他の市町村	1		1			1				1	
	合計	5	1	6	1		1	7	2		9	
43熊本県												
43熊本県	熊本市	1		1	1		1	2	1		3	
	その他の市町村	1		1	1		1	2			2	
	合計	2		2	2		2	4	1		5	
44大分県												
44大分県	その他の市町村			2		2	2	2		2	4	
	合計			2		2	2	2		2	4	
45宮崎県												
45宮崎県	その他の市町村	4		4	1		1	5			5	
	合計	4		4	1		1	5			5	
46鹿児島県												
46鹿児島県	鹿児島市			2		2	2				2	
	その他の市町村	3		3			3				3	
	合計	3		3	2		2	5			5	
47沖縄県												
47沖縄県	その他の市町村	1		1			1				1	
	合計	1		1			1				1	
99日本国外												
99日本国外	その他の市町村		1	1			1	1		1	2	
	合計		1	1			1	1		1	2	
	総計	246	31	277	72	10	82	359	84	6	90	449

表 I-6-2. 平成21年度政令指定都市の被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
札幌	西区	1		1	1		2			2	
	その他及び不明	1		1			1		1		1
	合計	2		2	1		3		1		4
仙台	宮城野区	1		1	1		2				2
	その他及び不明								1		1
	合計	1		1	1		2	1		3	
さいたま	その他及び不明	3		3			3				3
	合計	3		3			3				3
横浜	鶴見区	1		1			1	1	1	1	2
	南区	3		3			3				
	その他及び不明	1		1	1	1	2				
	合計	5		5	1	1	6				
川崎	中原区	1		1	2		2	3			3
	その他及び不明	2		2			2				
	合計	3		3	2		2				
新潟	その他及び不明								1		1
	合計								1		1
静岡	その他及び不明	2		2			2				2
	合計	2		2			2				2
浜松	中区	2		2			2				2
	その他及び不明	2		2			2				2
	合計	4		4			4				4
名古屋	北区		1	1				1	1		1
	中村区	1		1				1	1		1
	港区	1		1				1	1		1
	その他及び不明	1		1				1	2		3
	合計	3	1	4				4	5		9
京都	中京区	1		1				1	1		1
	その他及び不明	2		2				2			2
	合計	3		3				3	1		4
大阪	都島区	2		2				2			2
	西淀川区	1		1	1		1	2	1		3
	その他及び不明	4	2	6	1		1	7	2		9
	合計	7	2	9	2		2	11	3		14
堺	堺区	3		3				3	1		1
	西区		2	2				2			2
	その他及び不明	3		3				3			3
	合計	6	2	8				8	1		9
神戸	東灘区	2		2				2			2
	灘区	1		1				1	1		1
	その他及び不明	4		4	1		1	5			5
	合計	7		7	1		1	8	1		9
岡山	その他及び不明		1	1				1			1
	合計		1	1				1			1
広島	中区	2		2				2			2
	南区	1		1	1		1	2			2
	その他及び不明		1	1				1	1		1
	合計	3	1	4	1		1	5	1		6
北九州	門司区								3		3
	その他及び不明	1		1				1	1		2
	合計	1		1				1	4		5
福岡	博多区				2		2	2			2
	西区	2		2				2			2
	その他及び不明				1		1	1	1		1
	合計	2		2	3		3	5	1		6

図 I -6-2. 平成21年度被認定者最長居住歴(都道府県)分布(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(二)分類)

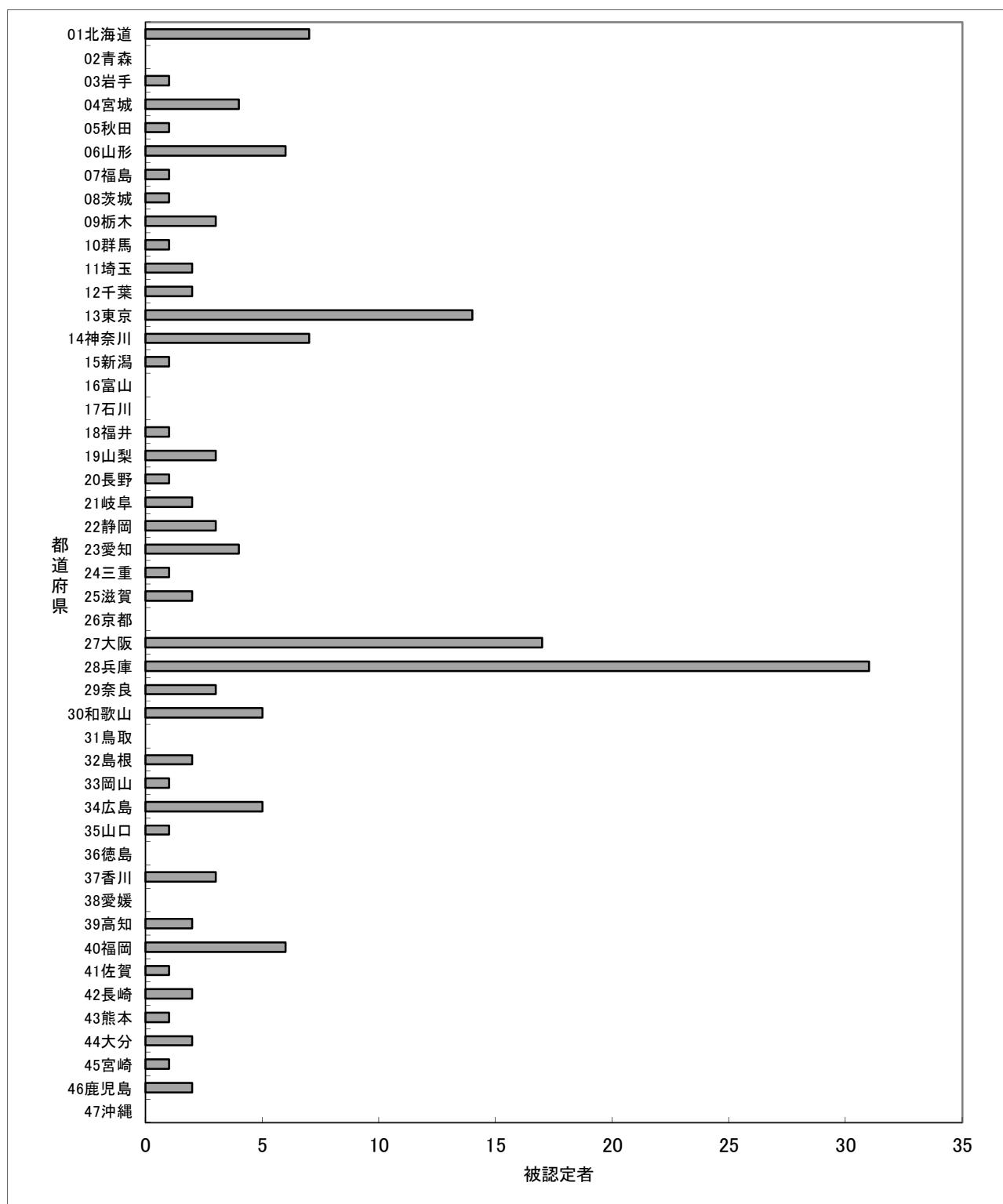


表 I-6-3. 平成21年度被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計		
		男性 胸膜	その他	小計	女性 胸膜	その他	小計			
01北海道	その他の市町村	4		4	3		3	7		7
	合計	4		4	3		3	7		7
03岩手県	その他の市町村				1		1	1		1
	合計				1		1	1		1
04宮城県	仙台市	1		1				1	1	2
	その他の市町村				1		1	1	1	2
	合計	1		1	1		1	2	2	4
05秋田県	その他の市町村				1	1	1			1
	合計				1	1	1			1
06山形県	その他の市町村	2		2	4		4	6		6
	合計	2		2	4		4	6		6
07福島県	その他の市町村	1		1				1		1
	合計	1		1				1		1
08茨城県	その他の市町村				1		1	1		1
	合計				1		1	1		1
09栃木県	その他の市町村	2		2				2	1	3
	合計	2		2				2	1	3
10群馬県	その他の市町村	1		1				1		1
	合計	1		1				1		1
11埼玉県	その他の市町村	1		1	1		1	2		2
	合計	1		1	1		1	2		2
12千葉県	その他の市町村	1	1	2				2		2
	合計	1	1	2				2		2
13東京都	目黒区				2		2	2		2
	大田区	3		3	1		1	4		4
	その他の市町村	4	1	5	2	1	3	8		8
	合計	7	1	8	5	1	6	14		14
14神奈川県	横浜市	2		2	1	1	3			3
	その他の市町村	2		2	2		2	4		4
	合計	4		4	2	1	3	7		7
15新潟県	その他の市町村	1		1				1		1
	合計	1		1				1		1
18福井県	その他の市町村	1		1				1		1
	合計	1		1				1		1
19山梨県	その他の市町村	1		1	1	1	2	3		3
	合計	1		1	1	1	2	3		3
20長野県	その他の市町村	1		1				1		1
	合計	1		1				1		1
21岐阜県	その他の市町村	1	1	2				2		2
	合計	1	1	2				2		2
22静岡県	浜松市	2		2				2		2
	その他の市町村				1	1	1			1
	合計	2		2	1	1	3			3
23愛知県	その他の市町村	2		2	2		2	4		4
	合計	2		2	2		2	4		4
24三重県	その他の市町村				1		1	1		1
	合計				1		1	1		1
25滋賀県	その他の市町村	1	1	2				2		2
	合計	1	1	2				2		2

表 I-6-3. 平成21年度被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計		
		男性 胸膜	その他	小計	女性 胸膜	その他	小計			
27大阪府	大阪市	1	1	2	2	2	4			4
	豊中市	3	1	4	2	2	6			6
	八尾市	1		1	1	1	2			2
	その他の市町村	3		3	1	1	4	1	1	5
	合計	8	2	10	6	6	16	1	1	17
28兵庫県	神戸市	2		2	1	1	3			3
	尼崎市	13		13	9	1	10	23	1	1
	その他の市町村	1		1	2		2	3	1	1
	合計	16		16	12	1	13	29	2	2
29奈良県	その他の市町村	3		3			3			3
	合計	3		3			3			3
30和歌山県	その他の市町村	2	1	3	2		2	5		5
	合計	2	1	3	2		2	5		5
32島根県	その他の市町村	1		1			1		1	2
	合計	1		1			1		1	2
33岡山県	その他の市町村	1		1			1			1
	合計	1		1			1			1
34広島県	広島市		1	1	1		1	2		2
	その他の市町村	1		1	2		2	3		3
	合計	1	1	2	3		3	5		5
35山口県	その他の市町村				1		1	1		1
	合計				1		1	1		1
37香川県	その他の市町村	2		2	1	1	3			3
	合計	2		2	1	1	3			3
39高知県	その他の市町村	1	1	2			2			2
	合計	1	1	2			2			2
40福岡県	北九州市							2	2	2
	福岡市				3		3			3
	その他の市町村				1		1			1
	合計				4		4	4	2	6
41佐賀県	その他の市町村		1	1			1			1
	合計		1	1			1			1
42長崎県	その他の市町村	1		1	1		1	2		2
	合計	1		1	1		1	2		2
43熊本県	その他の市町村							1	1	1
	合計							1	1	1
44大分県	その他の市町村				2		2			2
	合計				2		2	2		2
45宮崎県	その他の市町村				1		1			1
	合計				1		1	1		1
46鹿児島県	鹿児島市				2		2			2
	合計				2		2	2		2
	総計	70	10	80	56	7	63	143	7	10
										153

表 I-6-4. 平成21年度政令指定都市の被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

	区名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
政令指定都市	区名	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
札幌	その他及び不明			1			1	1			1
	合計			1			1	1			1
仙台	その他及び不明	1		1				1	1		2
	合計	1		1				1	1		2
横浜	その他及び不明	2		2		1	1	3			3
	合計	2		2		1	1	3			3
浜松	中区	2		2				2			2
	合計	2		2				2			2
名古屋	その他及び不明	1		1				1			1
	合計	1		1				1			1
大阪	西淀川区	1		1	1		1	2			2
	その他及び不明		1	1	1		1	2			2
	合計	1	1	2	2		2	4			4
堺	その他及び不明	1		1				1			1
	合計	1		1				1			1
神戸	その他及び不明	2		2	1		1	3			3
	合計	2		2	1		1	3			3
広島	その他及び不明		1	1	1		1	2			2
	合計		1	1	1		1	2			2
北九州	門司区								2		2
	合計								2		2
福岡	博多区				2		2	2			2
	その他及び不明				1		1	1			1
	合計				3		3	3			3

施行前弔慰金調査対象者

① 全体（表 I-6-5、図 I-6-3）

施行前弔慰金調査対象者（全体）は 556 人で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは 522 人であった。

都道府県別で見ると、最も多かったのは東京都 38 人、次いで北海道 31 人、兵庫県 29 人、神奈川県 28 人、埼玉県及び福岡県 23 人であった。

市区町村別にみると、最も多かったのは神戸市 12 人、次いで横浜市 11 人、大阪市、岡山市及び佐世保市 7 人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表 I-6-6 のとおり。

② (エ) 分類（表 I-6-7、図 I-6-4）

(エ) 分類の施行前弔慰金調査対象者は 244 人で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは 228 人であった。

都道府県別で見ると、最も多かったのは東京都 20 人、次いで神奈川県及び福岡県 14 人、兵庫県 13 人、北海道、埼玉県及び京都府 12 人であった。

市区町村別にみると、最も多かったのは神戸市 6 人、次いで世田谷区及び京都市 4 人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表 I-6-8 のとおり。

図 I-6-3. 平成21年度被認定者最長居住歴(都道府県)分布(施行前弔慰金、調査対象者)

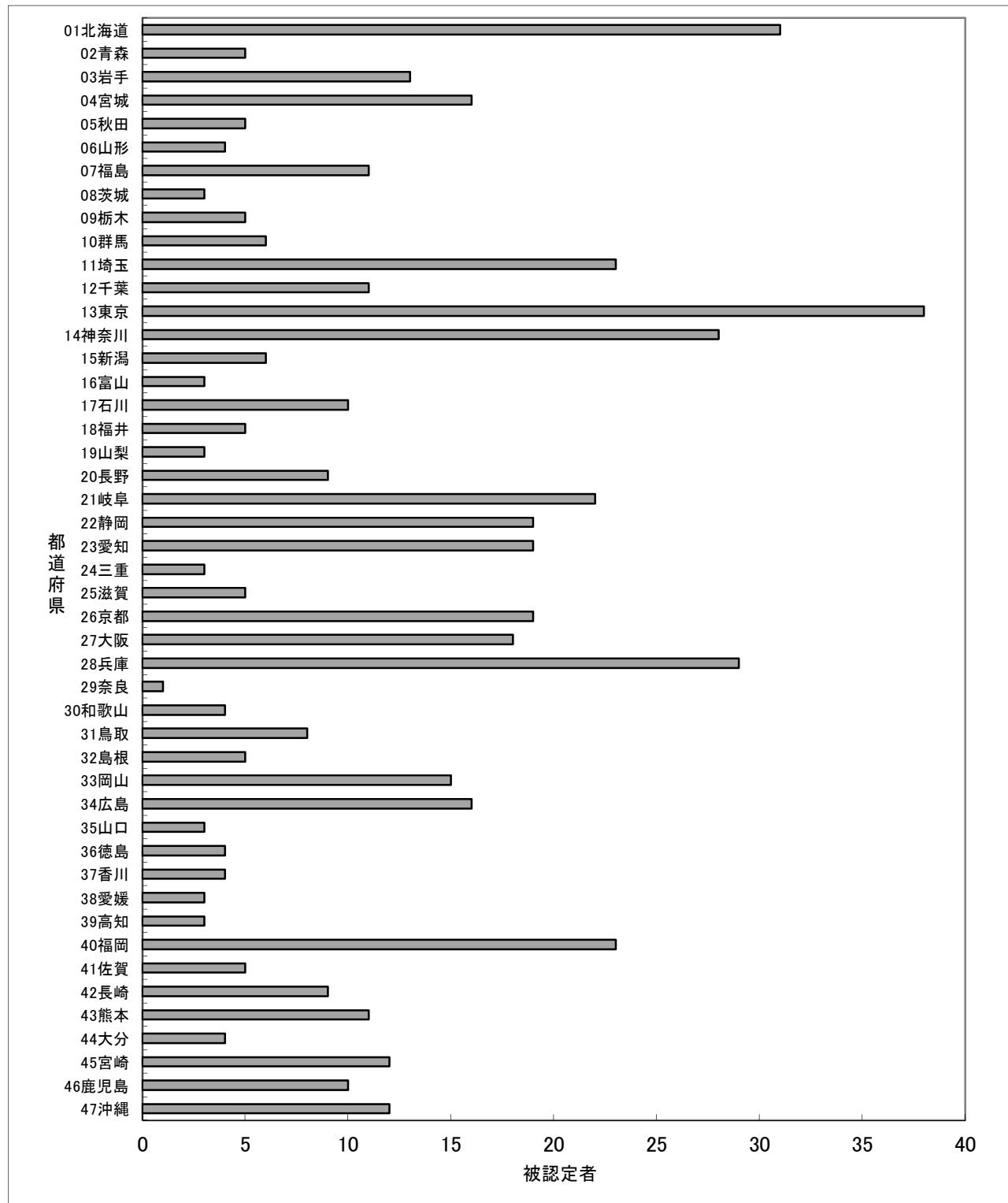


表 I-6-5. 平成21年度被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計	男性	女性	小計	
01北海道	札幌市	1	1	2	2		2	4			4
	函館市	1		1		1	1	2			2
	旭川市	1	2	3				3			3
	夕張市		2	2				2			2
	紋別郡興部町		1	1		1	1	2			2
	その他の市町村	8	3	11	4	3	7	18			18
	合計	11	9	20	6	5	11	31			31
02青森県	青森市	2		2				2			2
	その他の市町村	2		2		1	1	3			3
	合計	4		4		1	1	5			5
03岩手県	北上市	3		3		1	1	4			4
	奥州市	2		2				2			2
	気仙郡住田町		2	2				2			2
	その他の市町村	3		3		2	2	5			5
	合計	8	2	10		3	3	13			13
04宮城県	仙台市	1	2	3				3			3
	角田市	1	1	2				2			2
	岩沼市				1	1	2	2			2
	伊具郡丸森町	2		2				2			2
	その他の市町村	5	1	6	1			1	7		7
	合計	9	4	13	2	1	3	16			16
05秋田県	横手市		1	1	1	1	2	3			3
	その他の市町村		2	2				2			2
	合計		3	3	1	1	2	5			5
06山形県	その他の市町村	3		3	1		1	4			4
	合計	3		3	1		1	4			4
07福島県	福島市	1	1	2				2			2
	いわき市	1	1	2	2		2	4			4
	その他の市町村	3	1	4		1	1	5			5
	合計	5	3	8	2	1	3	11			11
08茨城県	その他の市町村	2		2				2	1		3
	合計	2		2				2	1		3
09栃木県	宇都宮市	1		1		1	1	2			2
	那須塩原市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村				1		1	1			1
	合計	2		2	2	1	3	5			5
10群馬県	桐生市	1	1	2				2			2
	その他の市町村		1	1	3		3	4			4
	合計	1	2	3	3		3	6			6
11埼玉県	さいたま市	1	1	2				2			2
	秩父市	2		2				2			2
	東松山市	2		2	1		1	3			3
	比企郡小川町	1		1		1	1	2			2
	その他の市町村	5	1	6	6	2	8	14			14
	合計	11	2	13	7	3	10	23			23
12千葉県	千葉市	1		1		1	1	2			2
	その他の市町村	5	2	7	1	1	2	9			9
	合計	6	2	8	1	2	3	11			11
13東京都	千代田区	1		1	1		1	2			2
	新宿区	1	1	2				2			2
	目黒区	1		1	1	1	2	3			3
	大田区	2	1	3	1	1	2	5			5
	世田谷区	2		2	2		2	4			4
	中野区	3		3		1	1	4			4
	北区	2		2		1	1	3			3
	荒川区		1	1	2		2	3			3
	練馬区	2		2				2			2
	江戸川区	1	1	2				2			2
	その他の市町村	6	2	8				8			8
	合計	21	6	27	7	4	11	38			38

表 I-6-5. 平成21年度被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計	男性	女性	小計	
14神奈川県	横浜市	5	4	9		1	1	10	1	1	11
	川崎市	2		2	1		1	3			3
	藤沢市	2		2		1	1	3			3
	小田原市				2		2	2			2
	綾瀬市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	4	2	6	1		1	7			7
	合計	14	6	20	5	2	7	27	1	1	28
15新潟県	その他の市町村			2	2	1	2	3	1	1	6
	合計			2	2	1	2	3	1	1	6
16富山県	富山市	1	1	2				2			2
	その他の市町村	1		1				1			1
	合計	2	1	3				3			3
17石川県	七尾市	1	1	2		1	1	3			3
	その他の市町村	4	2	6		1	1	7			7
	合計	5	3	8		2	2	10			10
18福井県	小浜市	1		1		1	1	2			2
	その他の市町村	1		1	1	1	2	3			3
	合計	2		2	1	2	3	5			5
19山梨県	甲府市	2		2				2			2
	その他の市町村				1		1	1			1
	合計	2		2	1		1	3			3
20長野県	その他の市町村	3	2	5	4		4	9			9
	合計	3	2	5	4		4	9			9
21岐阜県	大垣市				2	1	3	3			3
	瑞浪市	2		2				2			2
	羽島市	2		2	1		1	3			3
	養老郡養老町	1	1	2				2			2
	揖斐郡揖斐川町	1		1		1	1	2			2
	加茂郡七宗町			1	1		1	1	2		2
	その他の市町村	4	3	7	1		1	8			8
	合計	10	5	15	4	3	7	22			22
22静岡県	静岡市	1	1	2				2			2
	浜松市	1	1	2	2	1	3	5			5
	富士宮市		2	2				2			2
	富士市	2		2	3	1	4	6			6
	その他の市町村	2	1	3	1		1	4			4
	合計	6	5	11	6	2	8	19			19
23愛知県	名古屋市	4		4	1		1	5			5
	その他の市町村	4	8	12	1		1	13	1	1	14
	合計	8	8	16	2		2	18	1	1	19
24三重県	その他の市町村	1		1		2	2	3			3
	合計	1		1		2	2	3			3
25滋賀県	その他の市町村			3	3	1	1	2	5		5
	合計			3	3	1	1	2	5		5
26京都府	京都市	1	1	2	1	3	4	6			6
	福知山市			1	1		1	1	2		2
	舞鶴市				1	1	2	2			2
	京丹後市	2		2				2			2
	南丹市	1	1	2				2			2
	船井郡京丹波町	1		1		1	1	2			2
	その他の市町村	1	2	3				3			3
	合計	6	5	11	2	6	8	19			19
27大阪府	大阪市	4	2	6				6	1	1	7
	豊中市	2	1	3				3			3
	その他の市町村	3	2	5	3		3	8			8
	合計	9	5	14	3		3	17	1	1	18

表 I-6-5. 平成21年度被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		男性 胸膜	女性 胸膜	計	男性 その他	女性 その他	小計	男性	女性	小計	
28兵庫県	神戸市	5	2	7	3	2	5	12			12
	姫路市					2	2	2			2
	尼崎市		1	1		1	1	2		1	1
	宝塚市		1	1				1	1	1	2
	その他の市町村	6	1	7	1	2	3	10			10
	合計	11	5	16	4	7	11	27	1	1	29
29奈良県	その他の市町村				1		1	1			1
	合計				1		1	1			1
30和歌山県	岩出市	1	1	2				2			2
	その他の市町村	1	1	2				2			2
	合計	2	2	4				4			4
31鳥取県	米子市		1	1	1	1	2	3			3
	境港市					2		2			2
	その他の市町村		1	1	1	1	2	3			3
	合計		2	2	4	2	6	8			8
32島根県	雲南市	1		1		1	1	2			2
	その他の市町村					2	1	3			3
	合計	1		1	2	2	4	5			5
33岡山県	岡山市	5	1	6	1		1	7			7
	倉敷市	2		2	1		1	3			3
	浅口市	2		2				2			2
	その他の市町村	3		3				3			3
	合計	12	1	13	2		2	15			15
34広島県	広島市	2	2	4				4			4
	呉市	2		2	1		1	3			3
	尾道市	1	1	2				2			2
	三次市	1	1	2	1		1	3			3
	その他の市町村	3		3	1		1	4			4
	合計	9	4	13	3		3	16			16
35山口県	下松市				1	1	2	2			2
	その他の市町村	1		1				1			1
	合計	1		1	1	1	2	3			3
36徳島県	その他の市町村	1	2	3		1	1	4			4
	合計	1	2	3		1	1	4			4
37香川県	その他の市町村	2		2		2	2	4			4
	合計	2		2		2	2	4			4
38愛媛県	その他の市町村	2	1	3				3			3
	合計	2	1	3				3			3
39高知県	高岡郡椿原町	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村				1		1	1			1
	合計	1		1	2		2	3			3
40福岡県	北九州市				3		3	3			3
	福岡市	2	1	3	1		1	4			4
	大牟田市	1	1	2		1	1	3			3
	久留米市	1	1	2				2			2
	行橋市					2	2	2			2
	その他の市町村	3	1	4	1	4	5	9			9
	合計	7	4	11	5	7	12	23			23
41佐賀県	その他の市町村	3		3	1	1	2	5			5
	合計	3		3	1	1	2	5			5
42長崎県	佐世保市	4		4	2	1	3	7			7
	その他の市町村	2		2				2			2
	合計	6		6	2	1	3	9			9

表 I-6-5. 平成21年度被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		男性	女性	計	男性	女性	小計				
胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計						
43熊本県	天草市	2	2				2				2
	その他の市町村	2	5	7	1	1	2	9			9
	合計	4	5	9	1	1	2	11			11
44大分県	その他の市町村	1	1	2	1	1	2	4			4
	合計	1	1	2	1	1	2	4			4
45宮崎県	都城市		3	3		1	1	4			4
	延岡市	1		1		1	1	2			2
	日南市		2	2				2			2
	小林市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	1		1	1		1	2			2
	合計	3	5	8	2	2	4	12			12
46鹿児島県	指宿市				2	2	2				2
	その他の市町村	3		3	1	4	5	8			8
	合計	3		3	1	6	7	10			10
47沖縄県	那覇市	2		2			2				2
	南城市		2	2	1		1	3			3
	国頭郡本部町		1	1		1	1	2			2
	島尻郡八重瀬町	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	1	1	2	1		1	3			3
	合計	4	4	8	3	1	4	12			12
99日本国外	その他の市町村	1		1			1				1
	合計	1		1			1				1
	総計	225	114	339	97	79	176	515	6	1	7

表 I-6-6.平成21年度政令指定都市の被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
札幌	その他及び不明	1	1	2	2		2	4			4
	合計	1	1	2	2		2	4			4
仙台	その他及び不明	1	2	3				3			3
	合計	1	2	3				3			3
さいたま	その他及び不明	1	1	2				2			2
	合計	1	1	2				2			2
千葉	その他及び不明	1		1		1	1	2			2
	合計	1		1		1	1	2			2
横浜	鶴見区	1		1				1	1		1
	金沢区	2	1	3				3			3
	その他及び不明	2	3	5		1	1	6			6
	合計	5	4	9		1	1	10	1		11
川崎	麻生区	2		2				2			2
	その他及び不明				1		1	1			1
	合計	2		2	1		1	3			3
新潟	その他及び不明					1	1	1			1
	合計					1	1	1			1
静岡	葵区	1	1	2				2			2
	合計	1	1	2				2			2
浜松	中区	1		1	1			1	2		2
	その他及び不明			1	1	1	1	2	3		3
	合計	1	1	2	2	1	3	5			5
	名古屋	その他及び不明	4		4	1		1	5		5
	合計	4		4	1		1	5			5
京都	中京区		1	1	1			1	2		2
	その他及び不明	1		1		3	3	4			4
	合計	1	1	2	1	3	4	6			6
大阪	平野区	2		2				2			2
	その他及び不明	2	2	4				4	1		5
	合計	4	2	6				6	1		7
堺	その他及び不明	1		1				1			1
	合計	1		1				1			1
神戸	兵庫区	2	1	3				3			3
	須磨区	1		1	2	1	3	4			4
	垂水区		1	1		1	1	2			2
	その他及び不明	2		2	1		1	3			3
	合計	5	2	7	3	2	5	12			12
	岡山	北区	1		1	1		1	2		2
	その他及び不明	4	1	5				5			5
	合計	5	1	6	1		1	7			7
広島	東区	2		2				2			2
	安芸区		2	2				2			2
	合計	2	2	4				4			4
北九州	門司区				2		2	2			2
	その他及び不明				1		1	1			1
	合計				3		3	3			3
福岡	東区		1	1	1			1	2		2
	その他及び不明	2		2				2			2
	合計	2	1	3	1		1	4			4

図 I -6-4. 平成21年度被認定者最長居住歴(都道府県)分布(施行前弔慰金、調査対象者、
(工)分類)

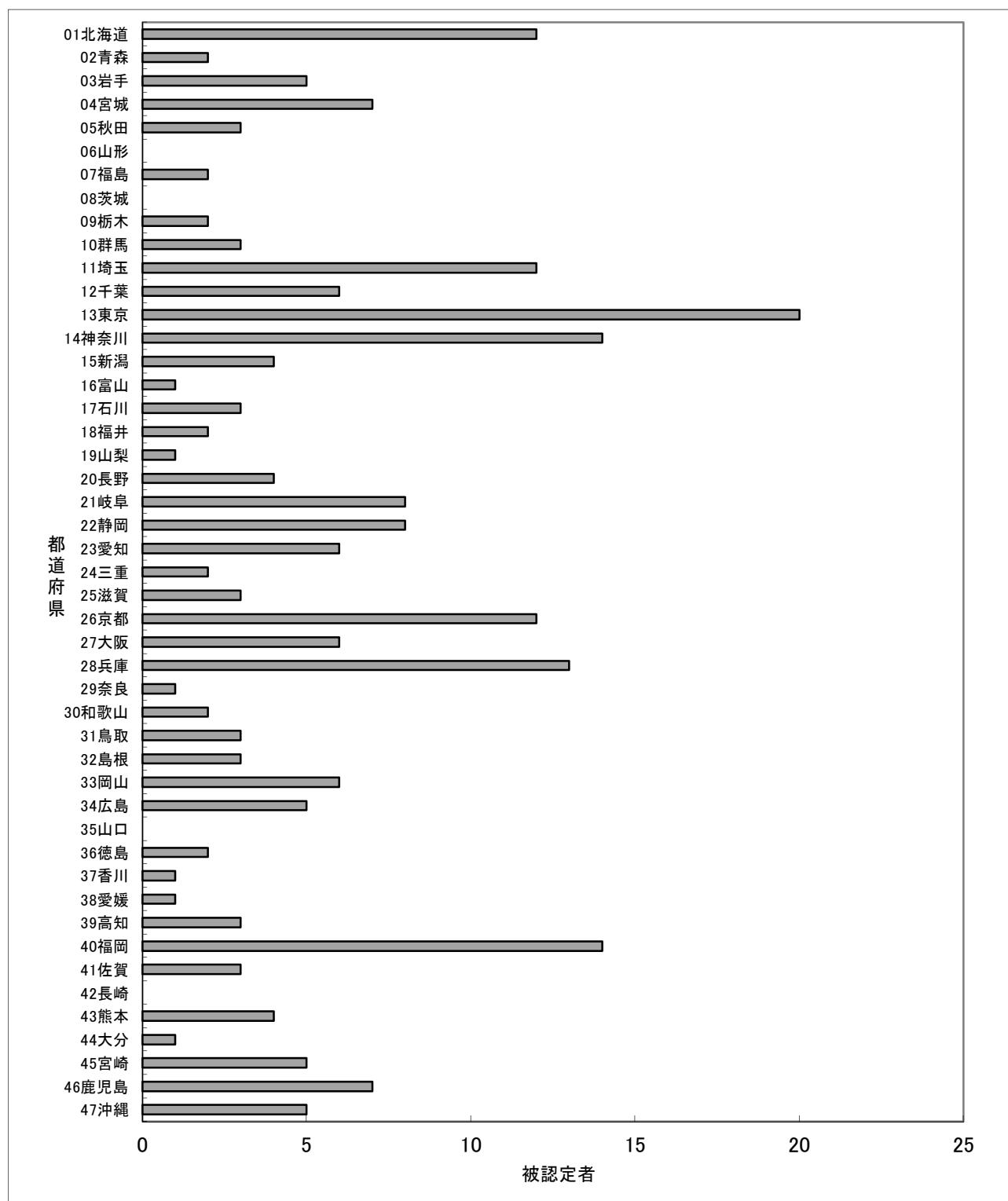


表 I -6-7.平成21年度被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、エ分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計
		男性 胸膜	その他 小計	女性 胸膜	その他 小計	計	男性	
01北海道	旭川市	1	1	2		2		2
	その他の市町村	2	1	3	3	4	7	10
	合計	3	2	5	3	4	7	12
02青森県	その他の市町村	1		1	1	1	2	2
	合計	1		1	1	1	2	2
03岩手県	その他の市町村	2		2	3	3	5	5
	合計	2		2	3	3	5	5
04宮城県	仙台市	1	1	2		2		2
	伊具郡丸森町	2		2		2		2
	その他の市町村	1		1	1	2	3	3
	合計	4	1	5	1	1	2	7
05秋田県	その他の市町村		2	2	1	1	3	3
	合計		2	2	1	1	3	3
07福島県	その他の市町村			1	1	2	2	2
	合計			1	1	2	2	2
09栃木県	その他の市町村			1	1	2	2	2
	合計			1	1	2	2	2
10群馬県	その他の市町村			3		3		3
	合計			3		3		3
11埼玉県	その他の市町村	4	1	5	5	2	7	12
	合計	4	1	5	5	2	7	12
12千葉県	その他の市町村	3		3	1	2	3	6
	合計	3		3	1	2	3	6
13東京都	千代田区	1		1	1	1	2	2
	目黒区			1	1	2	2	2
	大田区	1		1	1	1	2	3
	世田谷区	2		2	2	2	4	4
	荒川区		1	1	2	2	3	3
	その他の市町村	3	1	4		2	6	6
	合計	7	2	9	7	4	11	20
14神奈川県	横浜市	3		3			3	3
	川崎市	2		2	1		1	3
	藤沢市	1		1		1	1	2
	小田原市			2		2	2	2
	その他の市町村	2		2		2	4	4
	合計	8		8	5	1	6	14
15新潟県	その他の市町村		2	2	2	2	4	4
	合計		2	2	2	2	4	4
16富山県	その他の市町村	1		1			1	1
	合計	1		1			1	1
17石川県	その他の市町村	1	1	2	1	1	3	3
	合計	1	1	2	1	1	3	3
18福井県	その他の市町村	1		1	1	1	2	2
	合計	1		1	1	1	2	2
19山梨県	その他の市町村			1	1	1		1
	合計			1	1	1		1
20長野県	その他の市町村		1	1	3	3	4	4
	合計		1	1	3	3	4	4
21岐阜県	大垣市			1	1	2	2	2
	加茂郡七宗町		1	1		1	1	2
	その他の市町村	2		2	2	2	4	4
	合計	2	1	3	3	2	5	8

表 I -6-7.平成21年度被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、エ分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計	
		男性 胸膜	その他 小計	女性 胸膜	その他 小計	計	男性	女性	
22静岡県	静岡市	1	1	2		2			2
	富士市	1		1	1	2	3		3
	その他の市町村	1	1	2	1	1	3		3
	合計	3	2	5	2	1	3	8	8
23愛知県	名古屋市	1		1	1	1	2		2
	その他の市町村	1	2	3	1	1	4		4
	合計	2	2	4	2	2	6		6
24三重県	その他の市町村				2	2	2		2
	合計				2	2	2		2
25滋賀県	その他の市町村		2	2	1	1	3		3
	合計		2	2	1	1	3		3
26京都府	京都市		1	1	1	2	3		4
	船井郡京丹波町	1		1		1	2		2
	その他の市町村	2	2	4		2	2		6
	合計	3	3	6	1	5	6	12	12
27大阪府	大阪市	1	2	3			3		3
	その他の市町村	2	1	3			3		3
	合計	3	3	6			6		6
28兵庫県	神戸市	1	1	2	2	2	4		6
	その他の市町村	1	2	3		4	4		7
	合計	2	3	5	2	6	8	13	13
29奈良県	その他の市町村				1		1		1
	合計				1		1		1
30和歌山県	その他の市町村		2	2			2		2
	合計		2	2			2		2
31鳥取県	その他の市町村		1	1	1	1	2		3
	合計		1	1	1	1	2		3
32島根県	その他の市町村	1		1	2		2		3
	合計	1		1	2		2		3
33岡山県	岡山市	1		1	1		1		2
	倉敷市	1		1	1		1		2
	その他の市町村	2		2			2		2
	合計	4		4	2		2		6
34広島県	広島市	1	1	2			2		2
	三次市	1		1	1		1		2
	その他の市町村			1		1	1		1
	合計	2	1	3	2		2		5
36徳島県	その他の市町村	1		1		1	1		2
	合計	1		1		1	1		2
37香川県	その他の市町村				1	1	1		1
	合計				1	1	1		1
38愛媛県	その他の市町村	1		1			1		1
	合計	1		1			1		1
39高知県	高岡郡椿原町	1		1	1		1		2
	その他の市町村			1		1	1		1
	合計	1		1	2		2		3
40福岡県	北九州市				2		2		2
	福岡市	1	1	2			2		2
	久留米市	1	1	2			2		2
	行橋市				2	2	2		2
	その他の市町村	1	2	3		3	3		6
	合計	3	4	7	2	5	7	14	14

表 I -6-7.平成21年度被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、エ分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計
		男性 胸膜	女性 その他	小計	男性 胸膜	女性 その他	小計	
41佐賀県	その他の市町村	3		3			3	3
	合計	3		3			3	3
43熊本県	天草市	2		2			2	2
	その他の市町村				1	1	2	2
	合計	2		2	1	1	2	4
44大分県	その他の市町村				1	1	1	1
	合計				1	1	1	1
45宮崎県	都城市		1	1		1	1	2
	その他の市町村				2	1	3	3
	合計		1	1	2	2	4	5
46鹿児島県	指宿市				2	2	2	2
	その他の市町村	1		1	1	3	4	5
	合計	1		1	1	5	6	7
47沖縄県	その他の市町村		2	2	2	1	3	5
	合計		2	2	2	1	3	5
99日本国外	その他の市町村	1		1			1	1
	合計	1		1			1	1
	総計	70	39	109	60	59	119	228
								228

表 I-6-8. 平成21年度政令指定都市の被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

	区名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
政令指定都市		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
札幌	その他及び不明				1		1	1			1
	合計				1		1	1			1
仙台	その他及び不明	1	1	2				2			2
	合計	1	1	2				2			2
さいたま	その他及び不明	1		1				1			1
	合計	1		1				1			1
千葉	その他及び不明				1	1	1				1
	合計				1	1	1				1
横浜	その他及び不明	3		3				3			3
	合計	3		3				3			3
川崎	麻生区	2		2				2			2
	その他及び不明				1		1	1			1
	合計	2		2	1		1	3			3
新潟	その他及び不明				1	1	1				1
	合計				1	1	1				1
静岡	葵区	1	1	2				2			2
	合計	1	1	2				2			2
浜松	その他及び不明				1		1	1			1
	合計				1		1	1			1
名古屋	その他及び不明	1		1	1		1	2			2
	合計	1		1	1		1	2			2
京都	中京区		1	1	1			1	2		2
	その他及び不明						2	2	2		2
	合計		1	1	1	1	2	3	4		4
大阪	その他及び不明	1	2	3				3			3
	合計	1	2	3				3			3
神戸	須磨区				2	1	3	3			3
	垂水区		1	1		1	1	2			2
	その他及び不明	1		1				1			1
	合計	1	1	2	2	2	4	6			6
岡山	北区	1		1	1		1	2			2
	合計	1		1	1		1	2			2
広島	その他及び不明	1	1	2				2			2
	合計	1	1	2				2			2
北九州	その他及び不明				2		2	2			2
	合計				2		2	2			2
福岡	その他及び不明	1	1	2				2			2
	合計	1	1	2				2			2

(7) 環境省石綿健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計

集計方法

調査対象者のうち、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の期間に、環境省石綿健康リスク調査関連地域に居住歴がある者について、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）及び（3）で用いたばく露分類別に集計を行った。環境省石綿健康リスク調査関連地域とは、横浜市鶴見区、岐阜県羽島市、大阪府泉南地域等、兵庫県尼崎市、奈良県王寺町及び斑鳩町、北九州市門司区、佐賀県鳥栖市の 7 地域である。

大阪府泉南地域等とは、岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市・河内長野市・熊取町・田尻町・岬町の 9 市町村を指す。

期間中に複数の地域に居住歴がある場合には、全ての地域を重複して集計した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者（表 I-7-1）

ばく露分類のある医療費・未申請弔慰金調査対象者は 473 人（医療費 372 人、未申請弔慰金 101 人）であった。環境省石綿健康リスク調査関連地域に居住歴がある者は延べ 64 人であった。地域ごとに見ると横浜市鶴見区 3 人、岐阜県羽島市 1 人、大阪府泉南地域等 7 人、兵庫県尼崎市 42 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 3 人、北九州市門司区 9 人、佐賀県鳥栖市 0 人であった。

全地域のばく露分類 64 人の内訳は（ア）24 人、（イ）0 人、（ウ）0 人、（エ）41 人であった。延べ居住者数が最も多かった兵庫県尼崎市 41 人のばく露分類の内訳は、（ア）9 人、（イ）0 人、（ウ）0 人、（エ）33 人であった。

② 施行前弔慰金調査対象者（表 I-7-2）

ばく露分類のある施行前弔慰金調査対象者は 556 人であった。環境省石綿健康リスク調査関連地域等に居住歴がある者は延べ 29 人であった。地域ごとに見ると横浜市鶴見区 8 人、岐阜県羽島市 4 人、大阪府泉南地域等 2 人、兵庫県尼崎市 9 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 0 人、北九州市門司区 5 人、佐賀県鳥栖市 1 人であった。

全地域のばく露分類 29 人の内訳は（ア）19 人、（イ）3 人、（ウ）0 人、（エ）7 人であった。延べ居住者数が最も多かった兵庫県尼崎市 9 人のばく露分類の内訳は、（ア）6 人、（イ）1 人、（ウ）0 人、（エ）2 人であった。

表 I - 7 - 1. 平成21年度石綿の健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

地域名	疾病分類	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計				
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男性	女性		
横浜市鶴見区	(ア)	2		2				2	1		3	
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)											
	計	2	0	2	0	0	0	2	1	0	3	
羽島市	(ア)											
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	1		1				1			1	
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	
大阪府泉南地域	(ア)	1	1	2	1			1	3	2	5	
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	1		1				1	1		2	
	計	2	1	3	1	0	1	4	3	0	7	
尼崎市	(ア)	5		5				5	2	2	9	
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	16	1	17	14	1	15	32		1	33	
	計	21	1	22	14	1	15	37	2	3	42	
王寺町・斑鳩町	(ア)	1		1				1			1	
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	2		2				2			2	
	計	3	0	3	0	0	0	3	0	0	3	
北九州市門司区	(ア)	3		3				3	3		6	
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	1		1				1	2		3	
	計	4	0	4	0	0	0	4	5	0	9	
鳥栖市	(ア)											
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)											
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	(ア)	12	1	13	1		1	14	8	2	24	
	(イ)			0			0	0		0	0	
	(ウ)			0			0	0		0	0	
	(エ)	21	1	22	14	1	15	37	3	1	41	
	計	33	2	35	15	1	16	51	11	3	65	

表 I - 7 - 2. 平成21年度石綿の健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計(施行前弔慰金、調査対象者)

地域名	疾病分類	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計				
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男性	女性		
横浜市鶴見区	(ア)	3	3	6				6	2		8	
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)											
	計	3	3	6	0	0	0	6	2	0	8	
羽島市	(ア)	2		2				2			2	
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	1		1	1		1	2			2	
	計	3	0	3	1	0	1	4	0	0	4	
大阪府泉南地域	(ア)	1		1	1		1	2			2	
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)											
	計	1	0	1	1	0	1	2	0	0	2	
尼崎市	(ア)	4	1	5				5	1		6	
	(イ)								1	1	1	
	(ウ)											
	(エ)		1	1		1	1	2			2	
	計	4	2	6	0	1	1	7	1	1	9	
王寺町・斑鳩町	(ア)											
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)											
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北九州市門司区	(ア)				1		1	1			1	
	(イ)					1	1	1			1	
	(ウ)											
	(エ)				2	1	3	3			3	
	計	0	0	0	3	2	5	5	0	0	5	
鳥栖市	(ア)											
	(イ)					1	1	1			1	
	(ウ)											
	(エ)											
	計	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	
合計	(ア)	10	4	14	2		2	16	3		3	
	(イ)			0		2	2	2		1	1	
	(ウ)			0			0	0			0	
	(エ)	1	1	2	3	2	5	7			7	
	計	11	5	16	5	4	9	25	3	1	4	
											29	

第2部 累計（平成18年度～平成21年度）

- (1) 被認定者及び調査対象者
- (2) 年齢別集計
- (3) ばく露分類別集計
- (4) 職業分類別集計
- (5) 産業分類別集計
- (6) 特定の職歴がある者についての集計
- (7) 住所別集計
- (8) 尼崎市の詳細集計（ばく露（エ）分類）
- (9) 環境省石綿健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計

(1) 被認定者及び調査対象者

集計方法

累計被認定者について、支給種別（医療費、施行前弔慰金、未申請弔慰金）、性別、認定疾病別（中皮腫、肺がん）、アンケートの有無別に集計を行った。中皮腫については、疾病部位別（胸膜、その他）に集計を行った。

結果

① 被認定者について（表Ⅱ－1－1）

累計の被認定者の総数は 5,892 人であった。支給種別にみると医療費被認定者が 2,723 人、施行前弔慰金被認定者が 3,024 人、未申請弔慰金被認定者 145 人であった。

認定疾病内訳は中皮腫が 5,189 人、肺がんが 703 人であった。さらに支給種別の認定疾病内訳をみると、医療費被認定者 2,723 人のうち中皮腫 2,179 人、肺がん 544 人であり、施行前弔慰金被認定者 3,024 人のうち中皮腫 2,894 人、肺がん 130 人であり、未申請弔慰金被認定者 145 人のうち中皮腫 116 人、肺がん 29 人であった。

性別内訳は、男性 4,530 人、女性 1,362 人であった。男性の認定疾病内訳は、中皮腫 3,854 人、肺がん 676 人であり、女性の認定疾病別内訳は、中皮腫 1,335 人、肺がん 27 人であった。

なお、機構は平成 20 年度に周知事業を実施し、施行前弔慰金被認定者 3,024 人中、周知事業を契機として請求し、認定されたと見られる方は 838 人であった。

② 調査対象者（表Ⅱ－1－1）

他法令による給付に係る認定があったことを、被認定者、ご家族又は他法令による給付の実施機関からの連絡等により平成 23 年 2 月 28 日時点で機構が把握していた場合、以降の集計対象から除外した。被認定者のうち、他法令による給付に係る認定を受けたことを確認した者を除く被認定者（以下「調査対象者」という。）の総数は 4,952 人であった。支給種別にみると医療費調査対象者 2,019 人、施行前弔慰金調査対象者 2,802 人、未申請弔慰金 131 人であった。

調査対象者について認定時の疾別にみると、中皮腫が 4,432 人、肺がんが 520 人であった。さらに支給種別にみると、医療費調査対象者のうち中皮腫 1,625 人、肺がん 394 人であり、施行前弔慰金調査対象者のうち中皮腫 2,697 人、肺がん 105 人であり、未申請弔慰金対象者のうち中皮腫 110 人、肺がん 21 人であった。

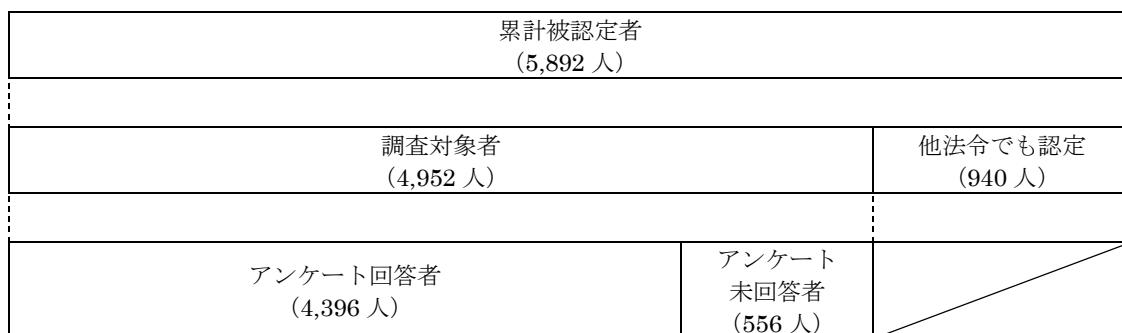
③ アンケート回答者（表Ⅱ－1－2）

調査対象者の総数 4,952 人に対し、アンケート回答者の合計は 4,396 人で回答率は 88.8% であった。医療費調査対象者 2,019 人のうちアンケート回答者は 1,666 人、施行前弔慰金

調査対象者 2,802 人のうちアンケート回答者は 2,625 人、未申請弔慰金調査対象者 131 人のうちアンケート回答者は 105 人であり、アンケート回答率はそれぞれ 82.5%、93.7%、80.2% であった。

なお、平成 21 年度被認定者のうち申請又は請求時にアンケート回答がなかった者に対し、同内容の再アンケートを送付した。再アンケートの送付対象者は医療費被認定者 161 人、施行前弔慰金被認定者 65 人、未申請弔慰金被認定者 31 人で、そのうち医療費 70 人、施行前弔慰金 24 人、未申請弔慰金 7 人から回答があった。再アンケートに回答があった者は、アンケート回答者として集計対象に含めた。

対象者概念図



表II-1-1 累計被認定者数及び累計調査対象者数(人)

		中皮腫			肺がん			合計		
		男性	女性	小計	男性	女性	小計	男性	女性	小計
被認定者	医療費	1,665	514	2,179	521	23	544	2,186	537	2,723
	施行前弔慰金	2,097	797	2,894	127	3	130	2,224	800	3,024
	未申請弔慰金	92	24	116	28	1	29	120	25	145
	合計	3,854	1,335	5,189	676	27	703	4,530	1,362	5,892

		中皮腫			肺がん			合計		
		男性	女性	小計	男性	女性	小計	男性	女性	小計
調査対象者	医療費	1,142	483	1,625	373	21	394	1,515	504	2,019
	施行前弔慰金	1,915	782	2,697	102	3	105	2,017	785	2,802
	未申請弔慰金	86	24	110	20	1	21	106	25	131
	合計	3,143	1,289	4,432	495	25	520	3,638	1,314	4,952

表 II-1-2 累計調査対象者数及びアンケート回答者数 (人)

		中皮腫			肺がん			合計		
		男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
医療費	調査対象者数	1,142	483	1,625	373	21	394	1,515	504	2,019
	回答者数	959	392	1,351	296	19	315	1,255	411	1,666
	回答率	84.0%	81.2%	83.1%	79.4%	90.5%	79.9%	82.8%	81.5%	82.5%
施行前 弔慰金	調査対象者数	1,915	782	2,697	102	3	105	2,017	785	2,802
	回答者数	1,776	750	2,526	96	3	99	1,872	753	2,625
	回答率	92.7%	95.9%	93.7%	94.1%	100.0%	94.3%	92.8%	95.9%	93.7%
未申請 弔慰金	調査対象者数	86	24	110	20	1	21	106	25	131
	回答者数	67	20	87	17	1	18	84	21	105
	回答率	77.9%	83.3%	79.1%	85.0%	100.0%	85.7%	79.2%	84.0%	80.2%
合計	調査対象者数	3,143	1,289	4,432	495	25	520	3,638	1,314	4,952
	回答者数	2,802	1,162	3,964	409	23	432	3,211	1,185	4,396
	回答率	89.2%	90.1%	89.4%	82.6%	92.0%	83.1%	88.3%	90.2%	88.8%

④疾病部位別集計 (表 I - 1 - 3)

累計の中皮腫調査対象者について、その発症部位が胸膜の方 2,904 人、その他の方 1,528 人（腹膜、心膜、精巣鞘膜ほか）であった。うち、アンケート回答者は胸膜の方 2,565 人、その他の方 1,399 人であった。

表 II-1-3 累計中皮腫被認定者(調査対象者)に係る疾病部位別集計 (人)

		胸膜			その他			合計		
		男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
医療費	調査対象者数	1,024	412	1,436	118	71	189	1,142	483	1,625
	回答者数	860	339	1,199	99	53	152	959	392	1,351
	回答率	84.0%	82.3%	83.5%	83.9%	74.6%	80.4%	84.0%	81.2%	83.1%
施行前 弔慰金	調査対象者数	1,028	348	1,376	887	434	1,321	1,915	782	2,697
	回答者数	961	332	1,293	815	418	1,233	1,776	753	2,526
	回答率	93.5%	95.4%	94.0%	91.9%	96.3%	93.3%	92.7%	95.9%	93.7%
未申請 弔慰金	調査対象者数	70	20	90	16	4	20	86	24	110
	回答者数	55	16	71	12	4	16	67	20	87
	回答率	78.6%	80.0%	78.9%	75.0%	100.0%	80.0%	77.9%	83.3%	79.1%
合計	調査対象者数	2,124	780	2,904	1,019	509	1,528	3,143	1,289	4,432
	回答者数	1,878	687	2,565	924	475	1,399	2,802	1,162	3,964
	回答率	88.4%	88.1%	88.3%	90.7%	93.3%	91.6%	89.2%	90.1%	89.4%

(2) 年齢別集計

集計方法

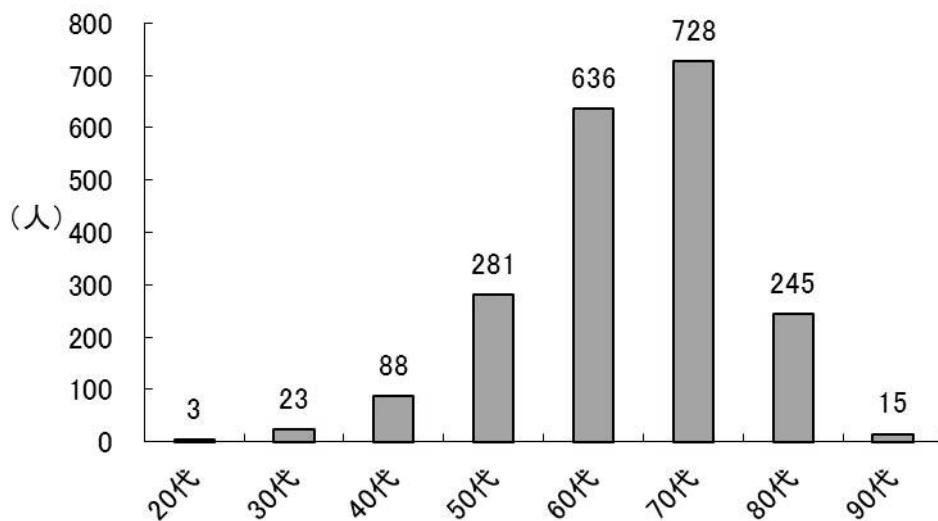
累計被認定者（調査対象者）について、被認定者の年齢別集計を支給種別（医療費、施行前弔慰金、未申請弔慰金）に行った。医療費被認定者は申請時の年齢を、弔慰金被認定者は死亡時の年齢を用いて集計した。

結果

① 申請時年齢（医療費）（表II-2-1、図II-2-1）

医療費被認定者の平均申請時年齢は68.3歳であった。疾病別では、中皮腫平均は67.3歳、肺がん平均は72.1歳であった。

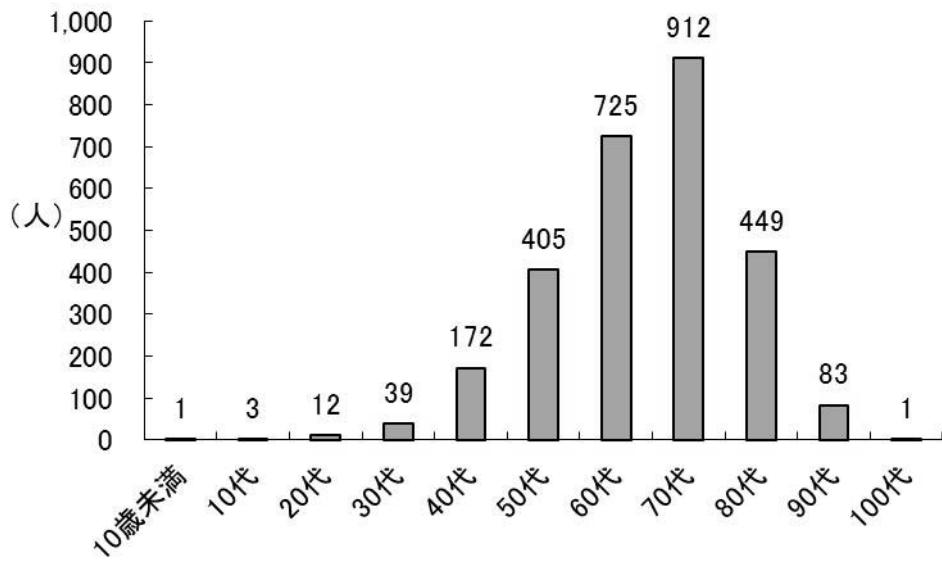
図II-2-1.累計被認定者の申請時年齢分布(医療費、調査対象者)



② 死亡時年齢（施行前弔慰金）（表II-2-2、図II-2-2）

施行前弔慰金被認定者の平均死亡時年齢は68.5歳であった。疾病別では、中皮腫平均は68.4歳、肺がん平均は70.5歳であった。

図 II-2-2. 累計被認定者の死亡時年齢分布(施行前弔慰金、調査対象者)



③ 死亡時年齢（未申請弔慰金）（表 II-2-3、図 II-2-3）

未申請弔慰金被認定者の平均死亡時年齢は 73.1 歳であった。疾病別では、中皮腫平均は 73.0 歳、肺がん平均は 73.7 歳であった。

図 II-2-3. 累計被認定者の死亡時年齢分布(未申請弔慰金、調査対象者)

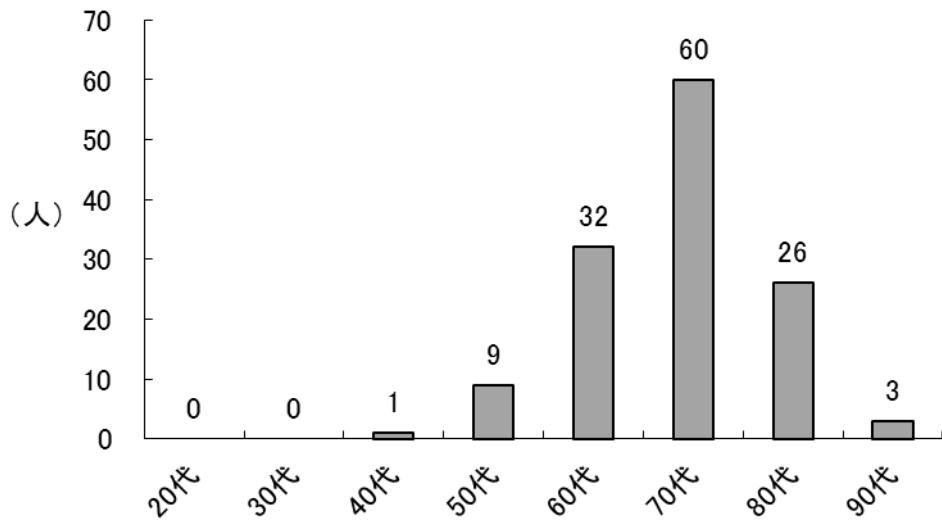


表 II-2-1. 累計被認定者等の申請時年齢別集計（医療費、調査対象者）

(人)

年齢	中皮腫						肺がん			合計	
	男性			女性			計	男性	女性		
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
20~29				1	2	3	3			3	
30~39	8	7	15	3	5	8	23			23	
40~49	46	12	58	24	6	30	88			88	
50~59	154	19	173	68	17	85	258	22	1	23	
60~69	334	43	377	120	22	142	519	114	3	636	
70~79	355	28	383	133	17	150	533	179	16	728	
80~89	122	9	131	55	2	57	188	56	1	245	
90~99	5		5	8		8	13	2		15	
総計	1,024	118	1,142	412	71	483	1,625	373	21	394	
中央値（歳）	69	66	68	69	60	68	68	73	74	73	
平均年齢（歳）	68.1	63.3	67.6	67.9	59.5	66.7	67.3	72.0	72.9	72.1	
										68.3	

表 II-2-2. 累計被認定者等の死亡時年齢別集計（施行前弔慰金、調査対象者）

(人)

年齢	中皮腫						肺がん			合計	
	男性			女性			計	男性	女性		
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
1~9		1	1				1			1	
10~19		1	1		2	2	3			3	
20~29	2	4	6	2	4	6	12			12	
30~39	14	8	22	8	9	17	39			39	
40~49	70	53	123	24	22	46	169	3		3	
50~59	203	90	293	63	41	104	397	8		8	
60~69	365	167	532	96	66	162	694	31		31	
70~79	417	186	603	143	116	259	862	49	1	50	
80~89	205	88	293	90	55	145	438	10	1	11	
90~99	22	19	41	25	15	40	81	1	1	2	
100~				1		1	1			1	
総計	1,028	887	1,915	348	434	782	2,697	102	3	105	
中央値（歳）	69	69	69	72	72	72	70	71	84	72	
平均年齢（歳）	68.2	67.5	68.0	70.2	68.5	69.5	68.4	70.1	83.0	70.5	
										68.5	

表 II-2-3. 累計被認定者等の死亡時年齢別集計（未申請弔慰金、調査対象者）

(人)

年齢	疾病等	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
20~29												
30~39												
40~49			1	1				1			1	
50~59		3	3	6	2		2	8	1		1 9	
60~69		17	5	22	6		6	28	4		4 32	
70~79		31	5	36	8	3	11	47	13		13 60	
80~89		19	2	21	2	1	3	24	2		2 26	
90~99					2		2	2		1	1 3	
総計		70	16	86	20	4	24	110	20	1	21 131	
中央値（歳）		75	69	75	72	78	75	75	74	94	74 74	
平均年齢（歳）		73.9	67.9	72.8	72.6	78.8	73.6	73.0	72.7	94	73.7 73.1	

(3) ばく露分類別集計

集計方法

累計調査対象者について、下記の（ア）～（エ）にばく露分類を行い、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。複数に分類できる場合は、（ア）（イ）（ウ）の順で優先してばく露分類を1つに決定した。

（ア）「直接石綿を取り扱っていた職歴がある者、及び直接ではないが職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者。」

石綿を含んだ製品の製造加工等の作業に従事した者や、建築・建設関係作業や造船所内作業など石綿を使用した者、石綿が使用された現場での作業に従事した者を分類した。

（イ）「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が作業具を家庭内に持ち帰ることによる石綿ばく露の可能性がある者。」

家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者や、石綿製品の作業が自宅であり本人が従事したか定かでない者を分類した。

（ウ）「石綿取扱い施設に立ち入り等により、石綿ばく露の可能性が考えられる者。居住室内や事務室等に吹き付け石綿が使用されており、屋内環境で石綿ばく露の可能性が考えられる者。」

荷物の運搬等で石綿取扱い施設に出入りがあった者や、吹きつけ石綿のある建物に立ち入った経験がある者等を分類した。

（エ）「（ア）～（ウ）のいずれにも該当しないため、石綿のばく露の可能性が特定できない者（居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む）。」

（ア）～（ウ）のいずれにも該当しなかった者を分類した。この中には、石綿工場近くに居住地や職場等があった者も含まれている。

結果

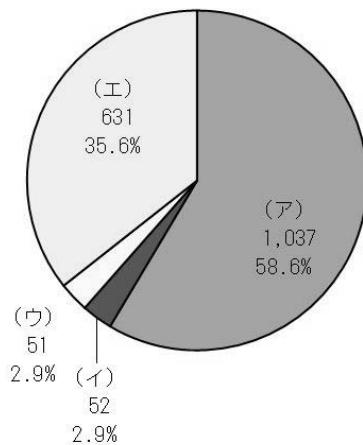
① 医療費・未申請弔慰金調査対象者（表II-3-1、図II-3-1）

医療費・未申請弔慰金調査対象者 2,150 人（医療費 2,019 人、未申請弔慰金 131 人）のうち、ばく露分類についての有効回答者は 1,771 人であった。ばく露分類の内訳は、（ア）1,037 人（58.6%）、（イ）52 人（2.9%）、（ウ）51 人（2.9%）、（エ）631 人（35.6%）であった。

疾病別に内訳を見ると、中皮腫 1,438 人中、（ア）739 人（51.4%）、（イ）47 人（3.3%）、

(ウ) 46人(3.2%)、(エ) 606人(42.1%)で、肺がん333人中、(ア) 298人(89.5%)、(イ) 5人(1.5%)、(ウ) 5人(1.5%)、(エ) 25人(7.5%)であった。

図II-3-1. 累計ばく露分類集計(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)



② 施行前弔慰金調査対象者(表II-3-2、図II-3-2)

施行前弔慰金調査対象者2,802人のうち、ばく露分類についての有効回答者は2,625人であった。ばく露分類の内訳は、(ア) 1,322人(50.4%)、(イ) 47人(1.8%)、(ウ) 54人(2.1%)、(エ) 1,202人(45.8%)であった。

疾病別に内訳を見ると、中皮腫2,526人中、(ア) 1,233人(48.8%)、(イ) 43人(1.7%)、(ウ) 54人(2.1%)、(エ) 1,196人(47.3%)で、肺がん99人中、(ア) 89人(89.9%)、(イ) 4人(4.0%)、(ウ) 0人、(エ) 6人(6.1%)であった。

図II-3-2. 累計ばく露分類集計(施行前弔慰金、調査対象者)

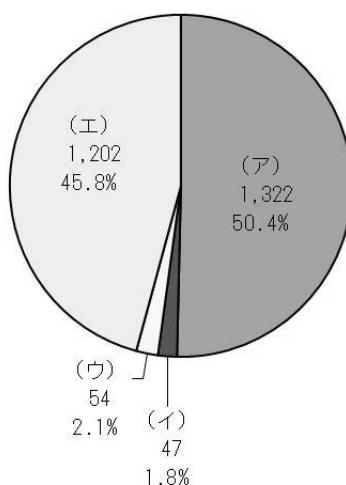


表 II-3-1.累計ばく露分類別調査対象者数(医療費・未申請弔慰金)

(人)

	中皮腫						肺がん			合計	
	男性			女性			計	男性	女性		
分類	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
(ア)	608	67	675	57	7	64	739	286	12	298	1,037
(イ)	8	3	11	31	5	36	47	2	3	5	52
(ウ)	19	6	25	15	6	21	46	5		5	51
(エ)	280	35	315	252	39	291	606	20	5	25	631
総計	915	111	1,026	355	57	412	1,438	313	20	333	1,771

表 II-3-2.累計ばく露分類別調査対象者数(施行前弔慰金)

(人)

	中皮腫						肺がん			合計	
	男性			女性			計	男性	女性		
分類	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
(ア)	756	335	1,091	90	52	142	1,233	88	1	89	1,322
(イ)	2	3	5	20	18	38	43	3	1	4	47
(ウ)	25	10	35	7	12	19	54				54
(エ)	422	223	645	316	235	551	1,196	5	1	6	1,202
総計	1,205	571	1,776	433	317	750	2,526	96	3	99	2,625

(4) 職業分類別集計

集計方法

累計調査対象者について、アンケート票の職種に関する回答内容から従事した職業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。職業分類は平成9年度12月改訂版の日本標準職業分類に基づき、中分類までを用いた。

疾病の潜伏期間を考慮し、医療費調査対象者については申請時の10年以前、弔慰金調査対象者については死亡時の10年以前の職歴のみを有効回答として集計対象とした。転職等により異なる職業に複数従事した場合にはそれら全てを集計したため、重複集計となっている。同一の職業に複数回従事した場合には、集約して1回とした。

結果

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者（表II-4-1、表II-4-2、図II-4-1）

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうち、アンケート回答者1,771人（医療費1,666人、未申請弔慰金105人）中、職業分類について有効回答を得られたのは1,590人であった。職業従事者は延べ2,815人であり、1人あたり平均1.8回の職歴があった。

大分類では最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」852人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が586人、「C 事務従事者」471人であった。「I-3 採掘・建設・労務作業者」は、他の職業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた。

職業従事者の多かった「I-1 製造・制作作業者」を中分類まで見ると、「金属加工作業者」132人、「輸送機械組立・修理作業者」91人が、「I-3 採掘・建設・労務作業者」では「建設作業者」406人が多かった。

疾病別に見ると、大分類では中皮腫で認定された職業従事者2,273人中、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」682人であり、次いで「C 事務従事者」431人、「I-3 採掘・建設・労務作業者」が389人であった。肺がんで認定された職業従事者542人中、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業者」197人であり、次いで「I-1 製造・制作作業者」170人、「C 事務従事者」40人であった。

図 II - 4 - 1. 累計被認定者職業分類分布(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)及び昭和40年の職業分類別就労人口

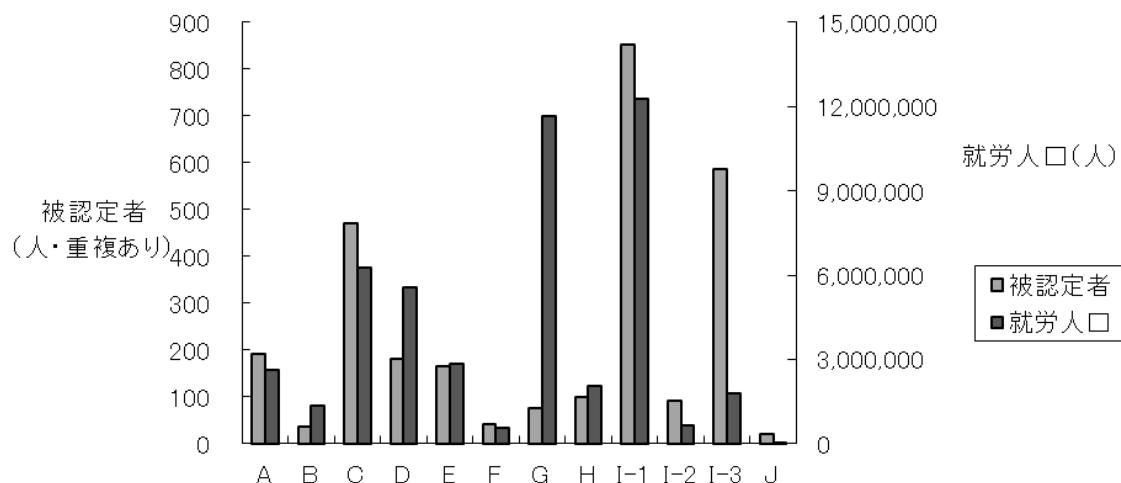


表 II-4-1. 累計被認定者職業分類(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)と年別就労人口 (人)

分類	調査対象 被認定者	S40 年就労人口	S60 年就労人口
A 専門的・技術的職業従事者	192	2,604,830	6,387,805
B 管理的職業従事者	36	1,367,955	2,360,868
C 事務従事者	471	6,250,955	10,468,308
D 販売従事者	181	5,566,555	8,299,361
E サービス職業従事者	166	2,845,080	4,160,050
F 保安職業従事者	41	572,630	821,019
G 農林漁業作業者	77	11,661,330	5,380,403
H 運輸・通信従事者	101	2,038,345	2,335,850
I-1 製造・制作作業者	852	12,261,075	11,832,912
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	91	638,975	954,278
I-3 採掘・建設・労務作業者	586	1,788,015	5,237,199
J 分類不能の職業	21	33,635	98,076

表 II-4-2. 累計職業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、調査対象者）

	中皮腫							肺がん		
	男性			女性			計	男性	女性	小計
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
A 専門的・技術的職業従事者										
A01 科学研究者	7		7				7			7
A02 農林水産業・食品技術者	6		6				6			6
A03 機械・電気技術者	33	2	35	1		1	36	7		7
A04 鉱工業技術者（機械・電気技術者を除く）	7		7				7	3		3
A05 建築・土木・測量技術者	21	2	23				23	2		2
A06 情報処理技術者	2		2				2			2
A07 その他の技術者	2		2				2			2
A08 医師	4	2	6	1		1	7			7
A09 保健師、助産師、看護師				6		6	6	1	1	2
A10 医療技術者	2	1	3	3		3	6			6
A12 社会福祉専門職業従事者	3		3	1		1	4	1		1
A13 法務従事者	1		1				1			1
A14 経営専門職業従事者	1		1				1			1
A15 教員	19	7	26	16	3	19	45	1		1
A16 宗教家		1	1				1			1
A17 文芸家、記者、編集者	3		3				3			3
A18 美術家、写真家、デザイナー	3	1	4	1		1	5	2		2
A19 音楽家、舞台芸術家	2		2	3		3	5			5
A20 その他の専門的職業従事者	4	1	5	1	1	2	7			7
合計	120	17	137	33	4	37	174	17	1	18
B 管理的職業従事者										
B21 管理的公務員	4	1	5				5	1		1
B22 会社・団体等役員	13	1	14	2		2	16	2		2
B23 会社・団体等管理職員	7		7				7	1		1
B24 その他の管理的職業従事者	2	1	3	1		1	4			4
合計	26	3	29	3		3	32	4		4
C 事務従事者										
C25 一般事務従事者	121	9	130	116	24	140	270	19	4	23
C26 会計事務従事者		10	10	7	2	9	19			19
C27 生産関連事務従事者	3		3	3		3	6	3		3
C28 営業・販売事務従事者	72	9	81	13	3	16	97	10		10
C29 外勤事務従事者	1		1		1	1	2			2
C30 運輸・通信事務従事者	27	5	32	2	1	3	35	4		4
C31 事務用機器操作員	1		1	1		1	2			2
合計	235	23	258	142	31	173	431	36	4	40
D 販売従事者										
D32 商品販売従事者	83	13	96	40	8	48	144	14	1	15
D33 販売類似職業従事者	8	2	10	8	1	9	19	2	1	3
合計	91	15	106	48	9	57	163	16	2	18
E サービス職業従事者										
E34 家庭生活支援サービス職業従事者				3		3	3			3
E35 生活衛生サービス従事者	16	1	17	6		6	23	1	1	2
E36 飲食物調理従事者	23	2	25	19	5	24	49	3		3
E37 接客・給仕職業従事者	12	3	15	25	6	31	46	3		3
E38 居住施設・ビル等管理人	3		3	1		1	4	1	1	2
E39 その他のサービス職業従事者	17	2	19	8		8	27	3	1	4
合計	71	8	79	62	11	73	152	11	3	14
F 保安職業従事者										
F40 自衛官	14	1	15				15	1		1
F41 司法警察職員	4		4				4			4
F42 その他の保安職業従事者	17	1	18	1		1	19	2		2
合計	35	2	37	1		1	38	3		3

表 II-4-2. 累計職業分類別集計 (医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

		中皮腫							肺がん			総計	
		男性			女性			計	男性	女性	小計		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計						
G 農林漁業作業者													
G43 農業作業者		33	3	36	8	2	10	46	14		14	60	
G44 林業作業者		1		1				1	3	1	4	5	
G45 漁業作業者		6	3	9	1		1	10	2		2	12	
合計		40	6	46	9	2	11	57	19	1	20	77	
H 運輸・通信従事者													
H46 鉄道運転従事者		1		1				1	1		1	2	
H47 自動車運転者		44	7	51	1			1	52	16		68	
H48 船舶・航空機運転従事者		6		6				6	3		3	9	
H49 その他の運輸従事者		4	2	6	3			3	9	2		11	
H50 通信従事者		6		6	3	1	4	10		1	1	11	
合計		61	9	70	7	1	8	78	22	1	23	101	
I-1 製造・制作作業者													
I-151 金属材料製造作業者		25	3	28	5			5	33	13		46	
I-152 化学製品製造作業者		24	3	27	7	1	8	35	11	2	13	48	
I-153 窯業製品製造作業者		17	2	19	9	2	11	30	14	1	15	45	
I-154 土石製品製造作業者		8	4	12	2			2	14	3	1	18	
I-155 金属加工作業者		85	7	92	14	1	15	107	24	1	25	132	
I-156 金属溶接・溶断作業者		22		22				22	8		8	30	
I-157 一般機械器具組立・修理作業者		29	4	33	1			1	34	7		41	
I-158 電気機械器具組立・修理作業者		26	1	27	10	1	11	38	10		10	48	
I-159 輸送機械組立・修理作業者		63	7	70	1			1	71	20		91	
I-160 計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業者		2	1	3	2			2	5			5	
I-161 精穀・製粉・調味食品製造作業者		3		3				3	2		2	5	
I-162 食料品製造作業者 (精穀・製粉・調味食品製造作業者を除く)		25	4	29	18	4	22	51	6		6	57	
I-163 飲料・たばこ製造作業者			2	2	2			2	4	1		5	
I-164 紡織作業者		6		6	12	2	14	20	4		4	24	
I-165 衣服・繊維製品製造作業者		22	3	25	30	3	33	58	9	1	10	68	
I-166 木・竹・草・つる製品製造作業者		29	6	35	6			6	41	10	1	52	
I-167 パルプ・紙・紙製品製造作業者		10	3	13	8	1	9	22	2	1	3	25	
I-168 印刷・製本作業者		16		16	4	1	5	21	2		2	23	
I-169 ゴム・プラスチック製品製造作業者		23	2	25	3	2	5	30	4		4	34	
I-170 革・革製品製造作業者		1	1	2	1			1	3	1		4	
I-171 装身具等身の回り品製造作業者		2		2				2	1		1	3	
I-172 その他の製造・制作作業者		29	4	33	5			5	38	8	2	48	
合計		467	57	524	140	18	158	682	160	10	170	852	
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者													
I-273 定置機関・機械及び建設機械運転作業者		17	1	18				18	14		14	32	
I-274 電気作業者		41	3	44				44	14	1	15	59	
合計		58	4	62				62	28	1	29	91	
I-3 掘掘・建設・労務作業者													
I-375 掘掘作業者		11	1	12				12	6		6	18	
I-376 建設転体工事作業者		30	4	34				34	16		16	50	
I-377 建設作業者 (建設転体工事作業者を除く)		216	24	240	17	1	18	258	144	4	148	406	
I-378 土木作業従事者		20	2	22	1			1	23	6		29	
I-379 輸搬労務作業者		33	1	34	4			4	38	13		51	
I-380 その他の労務作業者		13	1	14	9	1	10	24	5	3	8	32	
合計		323	33	356	31	2	33	389	190	7	197	586	
J 分類不能の職業													
J99 分類不能の職業		13	2	15				15	6		6	21	
合計		13	2	15				15	6		6	21	
総計		1,540	179	1,719	476	78	554	2,273	512	30	542	2,815	

② 施行前弔慰金調査対象者（表II-4-3、表II-4-4、図II-4-2）

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケートに回答のあった者 2,625 人中、職業分類について有効回答を得られたのは 2,128 人であった。職業従事者は延べ 3,329 人であり、1 人あたり平均 1.6 回の職歴があった。

大分類では最も従事者の多い職業は「I-1 製造・製作作業者」880 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が 641 人、「C 事務従事者」473 人であった。「I-3 採掘・建設・労務作業者」は、他の職業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた。

中分類まで見ると、医療費・未申請弔慰金と同様に「I-1 製造・製作作業者」では「輸送機械組立・修理作業者」143 人や「金属加工作業者」128 人が、「I-3 採掘・建設・労務作業者」では「建設作業者」369 人が多かった。

疾病別に見ると、中皮腫で認定された職業従事者 3,180 人中、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・製作作業者」845 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が 582 人、「C 事務従事者」460 人であった。肺がんで認定された職業従事者 149 人中、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業者」59 人であり、次いで「I-1 製造・製作作業者」35 人であった。

図II-4-2. 累計被認定者職業分類分布(施行前弔慰金、調査対象者)
及び昭和40年の職業分類別就労人口

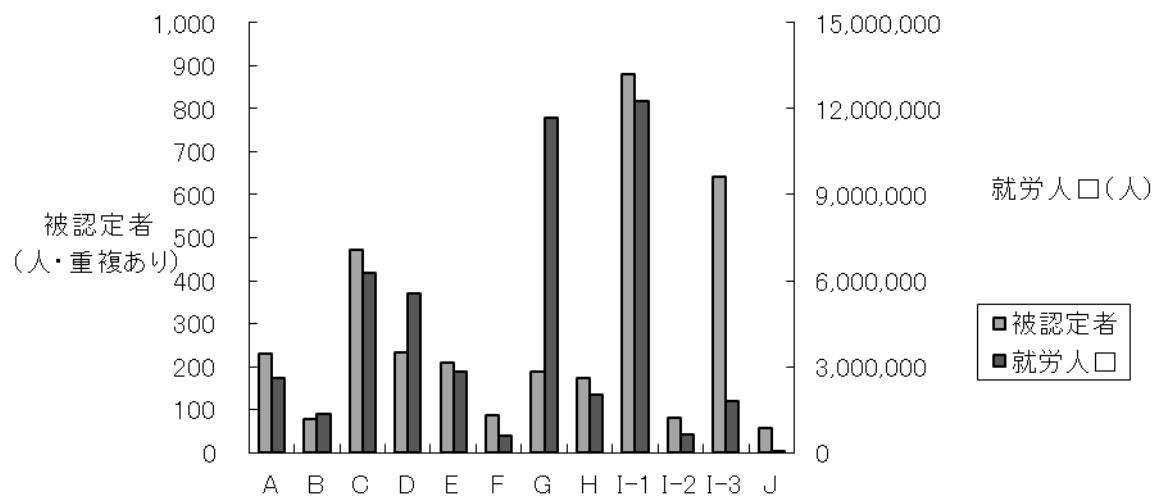


表 II-4-3. 累計被認定者職業分類（施行前弔慰金、調査対象者）と年別就労人口 (人)

分類	調査対象 被認定者	S40 年就労人口	S60 年就労人口
A 専門的・技術的職業従事者	229	2, 604, 830	6, 387, 805
B 管理的職業従事者	79	1, 367, 955	2, 360, 868
C 事務従事者	473	6, 250, 955	10, 468, 308
D 販売従事者	232	5, 566, 555	8, 299, 361
E サービス職業従事者	209	2, 845, 080	4, 160, 050
F 保安職業従事者	88	572, 630	821, 019
G 農林漁業作業者	188	11, 661, 330	5, 380, 403
H 運輸・通信従事者	172	2, 038, 345	2, 335, 850
I-1 製造・制作作業者	880	12, 261, 075	11, 832, 912
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	80	638, 975	954, 278
I-3 採掘・建設・労務作業者	641	1, 788, 015	5, 237, 199
J 分類不能の職業	58	33, 635	98, 076

表 II-4-4. 累計職業分類別集計（施行前弔慰金、調査対象者）

		中皮腫						肺がん			総計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
A 専門的・技術的職業従事者												
A01 科学研究者		3		3				3			3	
A02 農林水産業・食品技術者		3	3	6				6			6	
A03 機械・電気技術者		18	11	29	1		1	30			30	
A04 鉱工業技術者（機械・電気技術者を除く）		2	3	5				5			5	
A05 建築・土木・測量技術者		17	7	24				24	2		26	
A06 情報処理技術者		3	2	5				5			5	
A07 その他の技術者		1		1				1			1	
A08 医師		7	2	9				9			9	
A09 保健師、助産師、看護師		1		1	10	7	17	18			18	
A10 医療技術者		1	2	3	1		1	4			4	
A11 その他の保健医療従事者		3		3	3	1	4	7			7	
A12 社会福祉専門職業従事者		1	1	2		1	1	3			3	
A13 法務従事者		1		1				1			1	
A14 経営専門職業従事者		2	2	4				4			4	
A15 教員		30	18	48	17	13	30	78			78	
A16 宗教家		2	3	5				5			5	
A17 文芸家、記者、編集者		1	1	2				2			2	
A18 美術家、写真家、デザイナー		7	1	8	3		3	11			11	
A19 音楽家、舞台芸術家		2		2				2			2	
A20 その他の専門的職業従事者		4	4	8		1	1	9			9	
合計		109	60	169	35	23	58	227	2		229	
B 管理的職業従事者												
B21 管理的公務員		5	6	11				11			11	
B22 会社・団体等役員		22	17	39	3	2	5	44	1		45	
B23 会社・団体等管理職員		10	4	14				14	1		15	
B24 その他の管理的職業従事者		3	4	7	1		1	8			8	
合計		40	31	71	4	2	6	77	2		79	
C 事務従事者												
C25 一般事務従事者		117	55	172	70	45	115	287	5		5	
C26 会計事務従事者		19	6	25	2	1	3	28	1		1	
C27 生産関連事務従事者		5	1	6		1	1	7	1		8	
C28 営業・販売事務従事者		72	29	101	3	3	6	107	6		6	
C29 外勤事務従事者		3	3	6	3		3	9			9	
C30 運輸・通信事務従事者		10	6	16	2	2	4	20			20	
C31 事務用機器操作員				1	1	1		1	2		2	
合計		226	101	327	81	52	133	460	13		473	
D 販売従事者												
D32 商品販売従事者		73	47	120	44	36	80	200	5		5	
D33 販売類似職業従事者		10	4	14	8	5	13	27			27	
合計		83	51	134	52	41	93	227	5		232	
E サービス職業従事者												
E34 家庭生活支援サービス職業従事者			1	1	2	4	6	7			7	
E35 生活衛生サービス従事者		12	5	17	8	7	15	32	1	1	2	
E36 飲食物調理従事者		25	12	37	9	11	20	57	1	1	2	
E37 接客・給仕職業従事者		14	12	26	16	19	35	61			61	
E38 居住施設・ビル等管理人		7	6	13	6	1	7	20			20	
E39 その他のサービス職業従事者		8	5	13	6	7	13	26	2		28	
合計		66	41	107	47	49	96	203	4	2	6	
F 保安職業従事者												
F40 自衛官		12	7	19				19			19	
F41 司法警察職員		8	10	18		1	1	19			19	
F42 その他の保安職業従事者		35	13	48				48	2		50	
合計		55	30	85		1	1	86	2		88	

表 II-4-4. 累計職業分類別集計（施行前弔慰金、調査対象者）

		中皮腫						肺がん			総計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
G 農林漁業作業者												
G43 農業作業者		58	37	95	25	21	46	141	8	1	9	150
G44 林業作業者		8	5	13				13				13
G45 漁業作業者		14	7	21	3	1	4	25				25
合計		80	49	129	28	22	50	179	8	1	9	188
H 運輸・通信従事者												
H46 鉄道運転従事者		10	2	12				12				12
H47 自動車運転者		66	22	88	4		4	92	3		3	95
H48 船舶・航空機運転従事者		9	5	14		2	2	16	1		1	17
H49 その他の運輸従事者		14	13	27	1	1	2	29				29
H50 通信従事者		9	2	11	4	4	8	19				19
合計		108	44	152	9	7	16	168	4		4	172
I-1 製造・制作作業者												
I-151 金属材料製造作業者		19	4	23	5	1	6	29	2		2	31
I-152 化学製品製造作業者		17	14	31	5		5	36	1		1	37
I-153 窯業製品製造作業者		31	8	39	7	5	12	51	7		7	58
I-154 土石製品製造作業者		7	7	14	2	3	5	19	1		1	20
I-155 金属加工作業者		80	32	112	7	5	12	124	4		4	128
I-156 金属溶接・溶断作業者		13	6	19	1	2	3	22				22
I-157 一般機械器具組立・修理作業者		29	4	33	2	3	5	38	5		5	43
I-158 電気機械器具組立・修理作業者		16	3	19	6	8	14	33	1		1	34
I-159 輸送機械組立・修理作業者		82	39	121	11	8	19	140	3		3	143
I-160 計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業者		3	1	4	1	2	3	7				7
I-161 精穀・製粉・調味食品製造作業者		3	3	6		1	1	7	1		1	8
I-162 食料品製造作業者（精穀・製粉・調味食品製造作業者を除く）		26	14	40	10	11	21	61				61
I-163 飲料・たばこ製造作業者		2	2	4		1	1	5	1		1	6
I-164 紡織作業者		14	8	22	18	14	32	54	1		1	55
I-165 衣服・繊維製品製造作業者		15	6	21	14	11	25	46	1		1	47
I-166 木・竹・草・つる製品製造作業者		33	17	50	3	2	5	55	3		3	58
I-167 パルプ・紙・紙製品製造作業者		7	3	10	1	4	5	15	1		1	16
I-168 印刷・製本作業者		11	6	17	3	1	4	21	1		1	22
I-169 ゴム・プラスチック製品製造作業者		4	1	5	10	3	13	18				18
I-170 革・革製品製造作業者		3	2	5	2	1	3	8				8
I-171 装身具等身の回り品製造作業者		1	1	2		1	1	3				3
I-172 その他の製造・制作作業者		28	12	40	6	7	13	53	2		2	55
合計		444	193	637	114	94	208	845	35		35	880
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者												
I-273 定置機関・機械及び建設機械運転作業者		18	10	28				28	4		4	32
I-274 電気作業者		33	7	40	1	1	2	42	6		6	48
合計		51	17	68	1	1	2	70	10		10	80
I-3 掘掘・建設・労務作業者												
I-375 掘掘作業者		21	7	28	2		2	30	2	1	3	33
I-376 建設転体工事作業者		28	11	39				39	1		1	40
I-377 建設作業者（建設転体工事作業者を除く）		201	104	305	12	5	17	322	47		47	369
I-378 土木作業従事者		36	16	52	3	2	5	57	2		2	59
I-379 運搬労務作業者		42	23	65	4	2	6	71	3		3	74
I-380 その他の労務作業者		23	11	34	17	12	29	63	3		3	66
合計		351	172	523	38	21	59	582	58	1	59	641
J 分類不能の職業												
J99 分類不能の職業		32	13	45	6	5	11	56	2		2	58
合計		32	13	45	6	5	11	56	2		2	58
総計		1,645	802	2,447	415	318	733	3,180	145	4	149	3,329

(5) 産業分類別集計

集計方法

累計調査対象者について、アンケートの所属した事業所（企業）名を産業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。産業分類は、平成14年度3月改訂版の日本標準産業分類に基づき、基本的には大分類で分類した。ただし、E建設業・F製造業については中分類まで分類し、集計を行った。

疾病の潜伏期間を考慮し、医療費調査対象者については申請時の10年以前、弔慰金調査対象者については死亡時の10年以前に所属した事業所（企業）のみを有効回答として集計対象とした。転職等により異なる産業に分類される事業所が1人につき複数あった場合、重複して集計した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者（表II-5-1、表II-5-2、図II-5-1）

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうち、アンケート回答者1,771人（医療費1,666人、未申請弔慰金105人）中、産業分類について有効回答を得られたのは1,578人であった。産業分類別従事者は延べ2,871人であり、1人あたり平均1.8個の産業に分類された。

大分類では最も従事者の多い産業は「F 製造業」1,125人であり、次いで「E 建設業」561人、「J 卸売・小売業」237人であった。「F 製造業」の中分類では、「金属製品製造業」171人や「輸送用機械器具製造業」124人、「化学工業」91人等が多かった。「E 建設業」及び「F 製造業」は、他の産業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた。

疾病別に見ると、中皮腫で認定された産業分類別従事者2,312人中、最も従事者の多い産業は「F 製造業」898人であり、次いで「E 建設業」379人、「J 卸売・小売業」212人であった。肺がんで認定された産業分類別従事者559人中、最も従事者の多い産業は「F 製造業」227人で、次いで「E 建設業」182人であった。

図 II-5-1. 累計被認定者産業分類分布(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)及び昭和40年の産業分類別就労人口

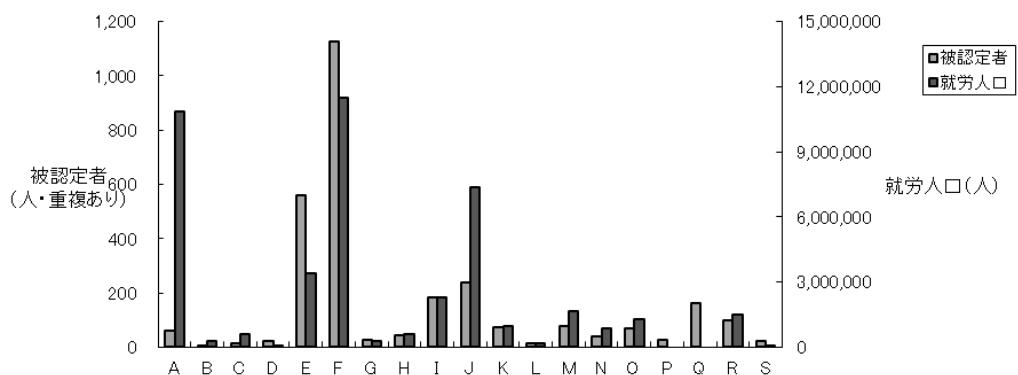


表 II-5-1. 累計被認定者産業分類(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)と年別就労人口 (人)

分類	調査対象 被認定者	S40年就労人口	S60年就労人口
A 農業	62	10,857,245	4,858,010
B 林業	5	265,050	143,526
C 漁業	16	615,655	424,062
D 鉱業	23	33,240	98,270
E 建設業	561	3,402,965	5,295,011
F 製造業	1,125	11,507,205	13,652,022
G 電気・ガス・熱供給・水道業	26	265,575	333,736
H 情報通信業	44	577,930	1,201,324
I 運輸業	183	2,306,540	2,898,638
J 卸売・小売業	237	7,355,500	10,791,941
K 金融・保険業	75	959,345	1,742,479
L 不動産業	13	201,340	491,288
M 飲食店、宿泊業	76	1,644,495	2,636,998
N 医療、福祉	40	868,390	2,589,388
O 教育、学習支援業	70	1,274,875	1,958,312
P 複合サービス事業	29	※	※
Q サービス業（他に分類されないもの）	164	※	※
R 公務（他に分類されないもの）	98	1,483,755	2,060,958
S 分類不能の産業	24	30,065	99,489

※分類と異なるため、掲出せず

表II-5-2. 累計産業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、調査対象者）

		中皮腫							肺がん			総計	
		男性			女性			計	男性	女性	小計		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計						
A 農業		36	3	39	8	2	10	49	13		13	62	
	合計	36	3	39	8	2	10	49	13		13	62	
B 林業		3		3				3	1	1	2	5	
	合計	3		3				3	1	1	2	5	
C 漁業		8	3	11	1		1	12	4		4	16	
	合計	8	3	11	1		1	12	4		4	16	
D 鉱業		17	1	18				18	5		5	23	
	合計	17	1	18				18	5		5	23	
E 建設業	E06 総合工事業	62	2	64	11		11	75	28	1	29	104	
	E07 職別工事業(設備工事業を除く)	164	16	180	14	4	18	198	95	4	99	297	
	E08 設備工事業	92	8	100	5	1	6	106	53	1	54	160	
	合計	318	26	344	30	5	35	379	176	6	182	561	
F 製造業	F09 食料品製造業	41	6	47	19	7	26	73	11		11	84	
	F10 飲料・たばこ・飼料製造業		2	2	3		3	5	2		2	7	
	F11 繊維工業（衣服、その他の繊維製品を除く）	21	5	26	26	4	30	56	13		13	69	
	F12 衣服・その他の繊維製品製造業	16	1	17	23	4	27	44	5	1	6	50	
	F13 木材・木製品製造業（家具を除く）	24	2	26	4		4	30	4	1	5	35	
	F14 家具・装備品製造業	8	2	10	2		2	12	5		5	17	
	F15 パルプ・紙・紙加工品製造業	14	3	17	10	3	13	30	3	2	5	35	
	F16 印刷・同関連業	22	2	24	5	1	6	30	2		2	32	
	F17 化学工業	48	6	54	16	3	19	73	16	2	18	91	
	F18 石油製品・石炭製品製造業	2	1	3	1		1	4	1		1	5	
	F19 プラスチック製品製造業（別掲を除く）	13	1	14	1	1	2	16	3		3	19	
	F20 ゴム製品製造業	11	2	13	4	1	5	18	5		5	23	
	F21 なめし革・同製品・毛皮製造業	2		2	1		1	3	1		1	4	
	F22 瓦業・土石製品製造業	26	5	31	15	1	16	47	26	3	29	76	
	F23 鉄鋼業	34	3	37	6		6	43	24		24	67	
	F24 非鉄金属製造業	7		7	2	1	3	10	2	1	3	13	
	F25 金属製品製造業	105	10	115	21	5	26	141	28	2	30	171	
	F26 一般機械器具製造業	40	2	42	7		7	49	12	1	13	62	
	F27 電気機械器具製造業	45	5	50	16	2	18	68	13	1	14	82	
	F28 情報通信機械器具製造業	3	1	4	1		1	5	3		3	8	
	F29 電子部品・デバイス製造業	6		6	7		7	13	1		1	14	
	F30 輸送用機械器具製造業	83	6	89	6		6	95	28	1	29	124	
	F31 精密機械器具製造業	11	2	13	7		7	20	1		1	21	
	F32 その他の製造業	7	1	8	4	1	5	13	3		3	16	
	合計	589	68	657	207	34	241	898	212	15	227	1,125	
G 電気・ガス・熱供給・水道業		10	5	15	3	2	5	20	5	1	6	26	
	合計	10	5	15	3	2	5	20	5	1	6	26	
H 情報通信業		25	1	26	10	3	13	39	4	1	5	44	
	合計	25	1	26	10	3	13	39	4	1	5	44	
I 運輸業		112	14	126	18	1	19	145	38		38	183	
	合計	112	14	126	18	1	19	145	38		38	183	
J 卸売・小売業		126	15	141	59	12	71	212	24	1	25	237	
	合計	126	15	141	59	12	71	212	24	1	25	237	
K 金融・保険業		39	2	41	26	6	32	73	1	1	2	75	
	合計	39	2	41	26	6	32	73	1	1	2	75	
L 不動産業		7	1	8	2	1	3	11	2		2	13	
	合計	7	1	8	2	1	3	11	2		2	13	
M 飲食店、宿泊業		27	7	34	29	7	36	70	6		6	76	
	合計	27	7	34	29	7	36	70	6		6	76	
N 医療、福祉		14	3	17	19	1	20	37	3		3	40	
	合計	14	3	17	19	1	20	37	3		3	40	
O 教育、学習支援業		32	7	39	21	6	27	66	4		4	70	
	合計	32	7	39	21	6	27	66	4		4	70	
P 複合サービス事業		20	2	22	3	2	5	27	1	1	2	29	
	合計	20	2	22	3	2	5	27	1	1	2	29	

	中皮腫									肺がん			総計	
	男性			女性			計	男性	女性	小計				
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計								
Q サービス業（他に分類されないもの）		90	14	104	42	6	48	152	10	2	12	164		
	合計	90	14	104	42	6	48	152	10	2	12	164		
R 公務（他に分類されないもの）		59	5	64	17	2	19	83	14	1	15	98		
	合計	59	5	64	17	2	19	83	14	1	15	98		
S 分類不能の産業		16	2	18				18	6		6	24		
	合計	16	2	18				18	6		6	24		
	総計	1,548	179	1,727	495	90	585	2,312	529	30	559	2,871		

② 施行前弔慰金調査対象者（表II-5-3、表II-5-4、図II-5-2）

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケートに回答のあった者 2,802 人中、産業分類について有効回答を得られたのは 2,171 人であった。産業分類別従事者は延べ 3,545 人であり、1 人あたり平均 1.6 個の産業に分類された。

大分類では最も従事者の多い産業は「F 製造業」1,258 人であり、次いで「E 建設業」590 人、「J 卸売・小売業」307 人であった。「F 製造業」の中分類では、「輸送用機械器具製造業」166 人や「金属製品製造業」139 人、「食料品製造業」104 人等が多かった。「E 建設業」は、他の産業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた。

疾病別に見ると、中皮腫で認定された産業分類別従事者 3,398 人中、最も従事者の多い産業は「F 製造業」1,213 人であり、次いで「E 建設業」536 人、「J 卸売・小売業」300 人であった。肺がんで認定された産業分類別従事者 147 人中、最も従事者の多い産業は「E 建設業」54 人であり、次いで「F 製造業」45 人であった。

図II-5-2 累計被認定者産業分類分布(施行前弔慰金、調査対象者)
及び昭和40年の産業分類別就労人口

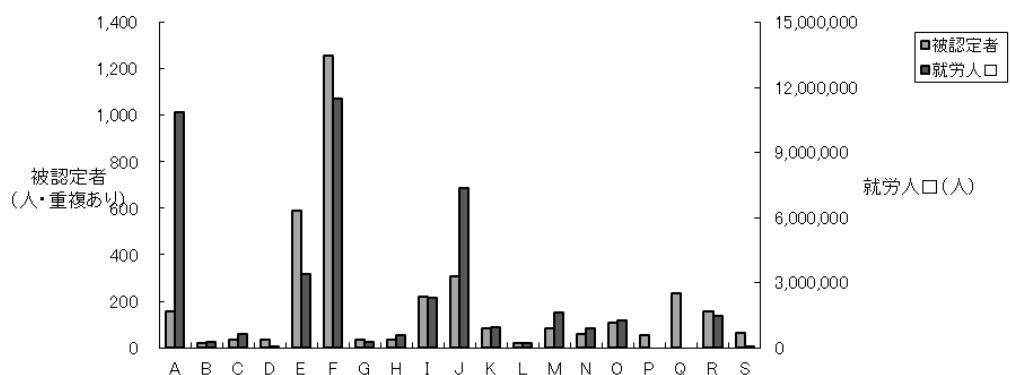


表 II-5-3. 累計被認定者産業分類（施行前弔慰金、調査対象者）と年別就労人口（人）

分類	調査対象 被認定者	S 40 年就労人口	S 60 年就労人口
A 農業	156	10,857,245	4,858,010
B 林業	20	265,050	143,526
C 漁業	32	615,655	424,062
D 鉱業	36	33,240	98,270
E 建設業	590	3,402,965	5,295,011
F 製造業	1,258	11,507,205	13,652,022
G 電気・ガス・熱供給・水道業	34	265,575	333,736
H 情報通信業	36	577,930	1,201,324
I 運輸業	221	2,306,540	2,898,638
J 卸売・小売業	307	7,355,500	10,791,941
K 金融・保険業	81	959,345	1,742,479
L 不動産業	19	201,340	491,288
M 飲食店、宿泊業	83	1,644,495	2,636,998
N 医療、福祉	61	868,390	2,589,388
O 教育、学習支援業	106	1,274,875	1,958,312
P 複合サービス事業	54	※	※
Q サービス業（他に分類されないもの）	234	※	※
R 公務（他に分類されないもの）	154	1,483,755	2,060,958
S 分類不能の産業	63	30,065	99,489

※ S 40 と現在の分類と異なるため、掲出せず

表 II-5-4. 累計産業分類別集計（施行前弔慰金、調査対象者）

		中皮腫						肺がん			総計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
A 農業		67	34	101	25	22	47	148	7	1	8	156
	合計	67	34	101	25	22	47	148	7	1	8	156
B 林業		11	8	19		1	1	20				20
	合計	11	8	19		1	1	20				20
C 漁業		15	12	27	4	1	5	32				32
	合計	15	12	27	4	1	5	32				32
D 鉱業		21	8	29	4		4	33	2	1	3	36
	合計	21	8	29	4		4	33	2	1	3	36
E 建設業	E06 総合工事業	69	33	102	6	5	11	113	5		5	118
	E07 職別工事業(設備工事業を除く)	155	79	234	19	5	24	258	30		30	288
	E08 設備工事業	109	48	157	6	2	8	165	19		19	184
	合計	333	160	493	31	12	43	536	54		54	590
F 製造業	F09 食料品製造業	49	22	71	17	13	30	101	2	1	3	104
	F10 飲料・たばこ・飼料製造業	8	7	15	5	4	9	24				24
	F11 繊維工業(衣服、その他の繊維製品を除く)	33	15	48	26	19	45	93				93
	F12 衣服・その他の繊維製品製造業	21	7	28	16	11	27	55	2		2	57
	F13 木材・木製品製造業(家具を除く)	29	10	39	5	2	7	46	3		3	49
	F14 家具・装備品製造業	9	7	16				16	1		1	17
	F15 パルプ・紙・紙加工品製造業	14	7	21	2	7	9	30	3		3	33
	F16 印刷・同関連業	17	10	27	6	1	7	34	1		1	35
	F17 化学工業	47	24	71	16	5	21	92	5		5	97
	F18 石油製品・石炭製品製造業	4	4	8	2		2	10				10
	F19 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	4	3	7	5	1	6	13				13
	F20 ゴム製品製造業	4	4	8	4	4	8	16				16
	F21 なめし革・同製品・毛皮製造業	2		2	2	1	3	5				5
	F22 窯業・土石製品製造業	48	20	68	10	8	18	86	7		7	93
	F23 鉄鋼業	43	19	62	8	6	14	76	4		4	80
	F24 非鉄金属製造業	10	7	17				17				17
	F25 金属製品製造業	85	28	113	11	10	21	134	5		5	139
	F26 一般機械器具製造業	53	15	68	12	6	18	86	7		7	93
	F27 電気機械器具製造業	32	10	42	6	8	14	56				56
	F28 情報通信機械器具製造業	2		2	2	1	3	5				5
	F29 電子部品・デバイス製造業	1	4	5	5	5	10	15				15
	F30 輸送用機械器具製造業	89	42	131	17	14	31	162	4		4	166
	F31 精密機械器具製造業	5	6	11		3	3	14				14
	F32 その他の製造業	15	5	20	4	3	7	27				27
	合計	624	276	900	181	132	313	1,213	44	1	45	1,258
G 電気・ガス・熱供給・水道業		17	9	26	4	2	6	32	2		2	34
	合計	17	9	26	4	2	6	32	2		2	34
H 情報通信業		15	9	24	6	6	12	36				36
	合計	15	9	24	6	6	12	36				36
I 運輸業		134	56	190	16	7	23	213	8		8	221
	合計	134	56	190	16	7	23	213	8		8	221
J 卸売・小売業		132	71	203	58	39	97	300	7		7	307
	合計	132	71	203	58	39	97	300	7		7	307
K 金融・保険業		35	15	50	19	11	30	80	1		1	81
	合計	35	15	50	19	11	30	80	1		1	81
L 不動産業		13	5	18		1	1	19				19
	合計	13	5	18		1	1	19				19
M 飲食店、宿泊業		29	20	49	19	15	34	83				83
	合計	29	20	49	19	15	34	83				83
N 医療、福祉		18	6	24	22	14	36	60	1		1	61
	合計	18	6	24	22	14	36	60	1		1	61
O 教育、学習支援業		42	22	64	23	18	41	105	1		1	106
	合計	42	22	64	23	18	41	105	1		1	106

表 II-5-4. 累計産業分類別集計（施行前弔慰金、調査対象者）

	中皮腫									肺がん			総計
	男性			女性			計	男性	女性	小計			
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男性	女性	小計			
P 複合サービス事業		27	12	39	7	5	12	51	3	3	54		
	合計	27	12	39	7	5	12	51	3	3	54		
Q サービス業（他に分類されないもの）		113	52	165	28	32	60	225	8	1	9	234	
	合計	113	52	165	28	32	60	225	8	1	9	234	
R 公務（他に分類されないもの）		88	50	138	9	5	14	152	2	2	154		
	合計	88	50	138	9	5	14	152	2	2	154		
S 分類不能の産業		35	16	51	4	5	9	60	3	3	63		
	合計	35	16	51	4	5	9	60	3	3	63		
	総計	1,769	841	2,610	460	328	788	3,398	143	4	147	3,545	

(6) 特定の職歴がある者についての集計

集計方法

累計（平成 18～21 年度）調査対象者で、産業分類別集計において「E.建設業」に従事歴のある者 1,151 人（医療費・未申請弔慰金 561 人、施行前弔慰金 590 人）のうち、より詳細に、特定の職種に従事歴のある者について抽出、集計を行った。

本集計では、アンケート票の職歴についての回答欄に、下記の記載を含むものを「特定の職歴」として抽出対象とした。

- ・ はつり・解体 : 「はつり（ハツリ、斫）」または「解体」を含むもの。
- ・ 左官 : 「左官」を含むもの。
- ・ 築炉 : 「（築）炉」を含むもの。
- ・ 電気工 : 「電気工」、「電工」等を含むもの。
- ・ 塗装 : 「塗装」を含むもの。
- ・ 内装 : 「内装」を含むもの。
- ・ 保温・断熱 : 「保温」または「断熱」を含むもの。

なお、同一人物が本件抽出対象の異なる職種に複数従事した場合は、「2つ以上の職種に従事した者」として別集計とした。

結果

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者（表 II-6）

医療費・未申請弔慰金調査対象者（産業分類「E.建設業」561 人）については、はつり・解体 25 人、左官 34 人、築炉 2 人、電気工 43 人、塗装 22 人、内装 25 人、保温・断熱 19 人、2 つ以上の職種に従事歴のある者 4 人の計 174 人であった。

② 施行前弔慰金調査対象者（表 II-6）

施行前弔慰金調査対象者（産業分類「E.建設業」590 人）については、はつり・解体 42 人、左官 30 人、築炉 1 人、電気工 25 人、塗装 19 人、内装 23 人、保温・断熱 18 人、2 つ以上の職種に従事歴のある者 9 人の計 167 人であった。

表Ⅱ-6 特定の職歴がある者についての集計

(人)

特定職種	医療費・未申請弔慰金			施行前弔慰金			総計		
	中皮腫	肺がん	計	中皮腫	肺がん	計	中皮腫	肺がん	計
はつり・解体	21	4	25	37	5	42	58	9	67
左官	21	13	34	30	0	30	51	13	64
築炉		2	2	1	0	1	1	2	3
電気工	33	10	43	23	2	25	56	12	68
塗装	15	7	22	17	2	19	32	9	41
内装	15	10	25	16	7	23	31	17	48
保温・断熱	5	14	19	11	7	18	16	21	37
上記2つ以上の職種に従事	3	1	4	8	1	9	11	2	13
計	113	61	174	143	24	167	256	85	341

(7) 住所別集計

集計方法

累計調査対象者のうち、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の居住歴の中で最も長く居住した住所（以降、「最長居住歴」という）の集計を行った。また、（エ）に分類された調査対象者についても、同様の集計を行った。

住所は平成 18 年度の市区町村コードに基づき分類し、対象となる期間中に複数の居住地がある場合には年単位で計算して最長居住歴を各人 1 つ選択した。対象期間中に最長居住歴が複数あった場合は、その中で最も古い住所を 1 つ選択した。

全国の最長居住歴について、東京都特別 23 区は区単位で、政令指定都市については市単位に集約して集計した。合計数が 1 人以下の市区町村については、県ごとに「その他の市町村」として集約した。

最長居住歴が政令指定都市であった者については、政令指定都市の区単位での最長居住歴も集計した。記述不十分等により区が不明な場合と、区の最長居住者数が 1 人以下の場合は、政令指定都市ごとに「その他及び不明」として集約した。

結果

医療費・未申請弔慰金調査対象者

① 全体（表 II-7-1、図 II-7-1）

医療費・未申請弔慰金調査対象者（全体）のうちアンケートに回答のあった者は 1,771 人（医療費 1,666 人、未申請弔慰金 105 人）で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは 1,695 人であった。

都道府県別に見ると、最も多かったのは兵庫県 235 人であり、次いで大阪府 190 人、東京都 175 人、神奈川県 95 人、福岡県 75 人であった。

市区町村別にみると、最も多かったのは尼崎市 144 人であり、次いで大阪市 78 人、横浜市 49 人、名古屋市 33 人、神戸市 32 人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表 II-7-2 のとおり。

② （エ）分類（表 II-7-3、図 II-7-2）

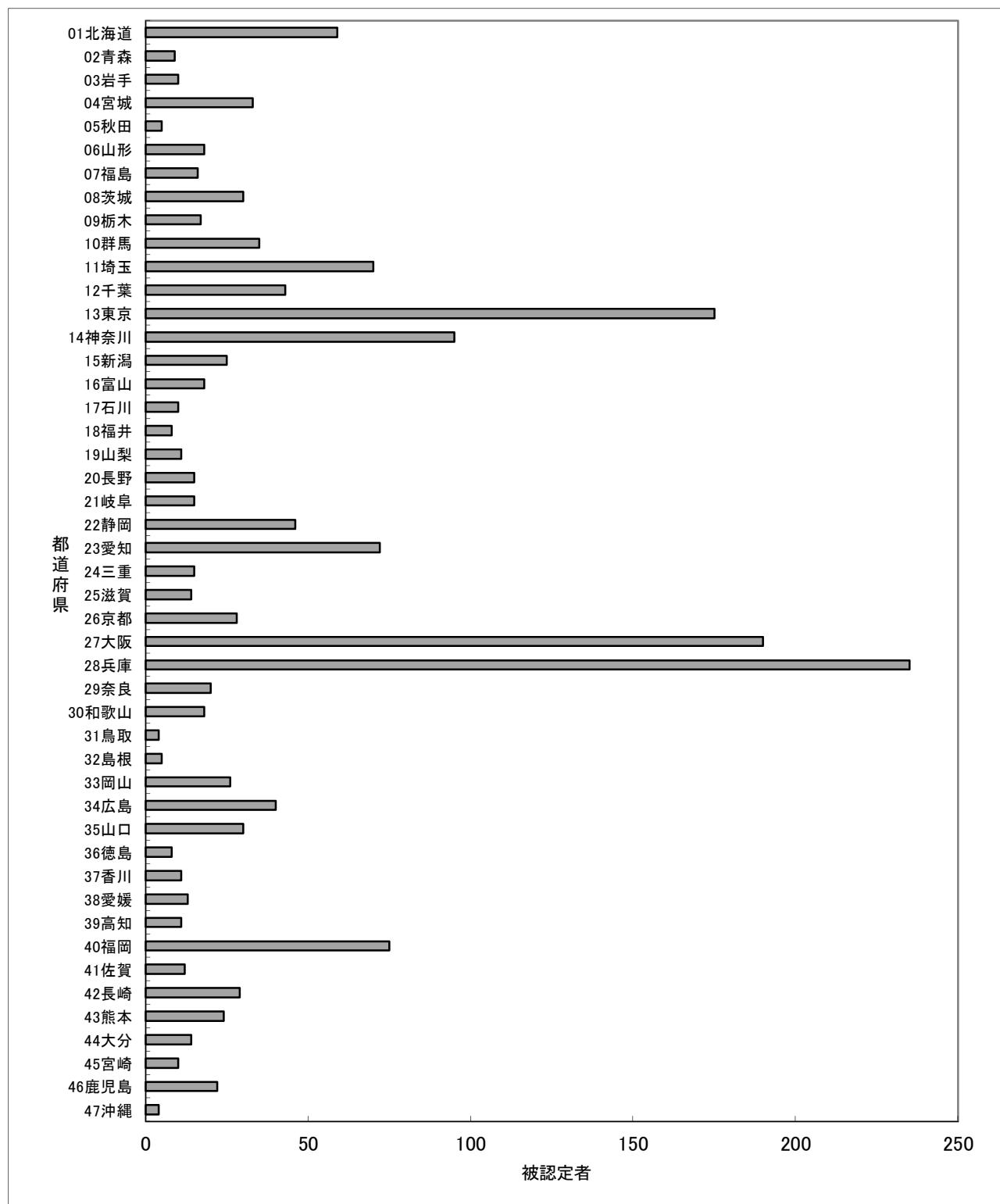
（エ）分類の医療費・未申請弔慰金調査対象者 631 人（医療費 600 人、未申請弔慰金 31 人）のうち、最長居住歴に関する有効回答を得られたのは 604 人であった。

都道府県別に見ると、最も多かったのは兵庫県 133 人、次いで大阪府の 79 人、東京都 67 人、神奈川県 34 人、福岡県 22 人であった。

市区町村別にみると、最も多かったのは尼崎市 106 人、次いで大阪市 30 人、横浜市 18 人、豊中市 9 人であった。尼崎市に最長居住歴のあった医療費・未申請弔慰金調査対象者のうち、73.6%が（エ）分類に属することになる。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表 II-7-4 のとおり。

図 II-7-1. 累計被認定者最長居住歴(都道府県)分布(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)



表II-7-1 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
01北海道	札幌市	4		4	6		6	10	3		3 13	
	函館市	3		3				3	1		1 4	
	旭川市	1		1	1		1	2			2	
	室蘭市	1		1	1		1	2			2	
	釧路市	1		1	1		1	2			2	
	美唄市	1		1	1		1	2			2	
	千歳市		1	1				1	1		1 2	
	石狩市	1		1	1		1	2			2	
	亀田郡七飯町	2		2	1		1	3			3	
	余市郡余市町	2		2				2			2	
	苔前郡羽幌町								2		2 2	
	沙流郡日高町	1		1	1		1	2	1		1 3	
	その他の市町村	10	3	13	5	1	6	19	1	1	20	
	合計	27	4	31	18	1	19	50	9		9 59	
02青森県	青森市	1		1	1		1	2			2	
	弘前市	2		2				2			2	
	その他の市町村	2		2				2	3		3 5	
	合計	5		5	1		1	6	3		3 9	
03岩手県	その他の市町村	6		6	2		2	8	2		2 10	
	合計	6		6	2		2	8	2		2 10	
04宮城県	仙台市	6		6	1		1	7	4		4 11	
	石巻市				1		1	1	1		1 2	
	白石市				2		2				2	
	栗原市	1	1	2				2			2	
	大崎市	2		2				2			2	
	伊具郡丸森町	1		1				1	1		1 2	
	宮城郡松島町	1		1				1	2		2 3	
	その他の市町村	4	1	5	2		2	7	2		2 9	
	合計	15	2	17	6		6	23	10		10 33	
05秋田県	秋田市	1		1		1	1	2			2	
	北秋田市	1		1		1	1	2			2	
	その他の市町村				1		1	1			1	
	合計	2		2	1	2	3	5			5	
06山形県	山形市	1		1	2	1	3	4	1		1 5	
	天童市	1		1				1	1		1 2	
	その他の市町村	8		8	3		3	11			11	
	合計	10		10	5	1	6	16	2		2 18	
07福島県	郡山市		1	1	1		1	2			2	
	いわき市	2		2	1		1	3			3	
	石川郡平田村	2		2				2			2	
	その他の市町村	5		5		2	2	7	2		2 9	
	合計	9	1	10	2	2	4	14	2		2 16	
08茨城県	日立市				1	1	2	2			2	
	笠間市	2	2	4	1		1	5			5	
	取手市	2		2				2			2	
	つくば市	3		3				3			3	
	ひたちなか市	2		2				2			2	
	稲敷市	2		2				2			2	
	行方市		2	2	1		1	3			3	
	つくばみらい市	1		1				1	1		1 2	
	その他の市町村	5	1	6				6	3		3 9	
	合計	17	5	22	3	1	4	26	4		4 30	
09栃木県	宇都宮市	3		3	1		1	4	1		1 5	
	鹿沼市	1		1				1	1		1 2	
	小山市	1		1				1	1		1 2	
	芳賀郡芳賀町	1	1	2				2			2	
	その他の市町村	3	1	4				4	2		2 6	
	合計	9	2	11	1			12	5		5 17	
10群馬県	前橋市	5	1	6	2	2	8				8	
	高崎市	3		3	3		3	6	1		1 7	
	桐生市	2		2				2			2	
	伊勢崎市	1		1				1	2		2 3	
	太田市	1		1				1	2		2 3	
	館林市	1		1	1		1	2			2	
	渋川市					1	1	1	1		1 2	
	安中市	1		1				1	1		1 2	
	その他の市町村	4		4				4	2		2 6	
	合計	18	1	19	4	3	7	26	9		9 35	

表II-7-1 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
11埼玉県	さいたま市	11	1	12				12	2	1	3	15
	熊谷市	1	1	2	1			1	3			3
	川口市	1		1				1	3			3
	秩父市	5		5	2			2	7	2		9
	飯能市	2		2				2				2
	本庄市	2		2				2				2
	春日部市	1		1	1			1	2			2
	鳩ヶ谷市	1		1				1	1		1	2
	朝霞市	1		1				1	2		2	3
	坂戸市	2		2				2				2
	ふじみ野市				1			1	1	1	1	2
	比企郡ときがわ町	2		2				2				2
	その他の市町村	11	1	12	2			2	14	8	8	22
	合計	40	3	43	7			7	50	19	1	20
12千葉県	千葉市	2	1	3				3	3		3	6
	銚子市	1		1	1			1	2			2
	市川市	2	1	3	1			1	4	1	1	5
	船橋市	3	1	4				4				4
	松戸市	1		1				1	2		2	3
	習志野市				1	1	2	2				2
	柏市		1	1	2			2	3			3
	市原市	4		4	1			1	5	1	1	6
	八千代市	1	1	2				2				2
	その他の市町村	4	1	5	1			1	6	4	4	10
	合計	18	6	24	7	1	8	32	11		11	43
13東京都	中央区	1		1	1			1	2			2
	港区	2		2	2			2	4	1	1	5
	新宿区	2		2	2	1	3	5				5
	文京区	2		2	5			5	7			7
	台東区	2		2	1			1	3			3
	墨田区	1		1	3			3	4	1	1	5
	江東区	3		3				3	2		2	5
	品川区	3	1	4	4			4	8	1	1	9
	目黒区	1		1	2			2	3	1	1	4
	大田区	10	1	11	4			4	15	2	2	17
	世田谷区	3	1	4	2	2	4	8	1		1	9
	渋谷区	2		2	1			1	3			3
	中野区	3		3				3	1		1	4
	杉並区	2	2	4			1	1	5	1	1	6
	豊島区	5		5				5				5
	北区	4		4	2			2	6	2	2	8
	荒川区	2		2	2			2	4	3	3	7
	板橋区	4		4	2			2	6	1	1	7
	練馬区	7	2	9		1	1	10	1		1	11
	足立区	5		5		1	1	6	1		1	7
	葛飾区	6	2	8				8	3		3	11
	江戸川区	4		4		1	1	5	1		1	6
	八王子市	1	1	2				2				2
	武藏野市	1		1	2			2	3			3
	調布市	2		2				2				2
	町田市	1		1	1			1	2	1	1	3
	小平市				2			2	2	1	1	3
	東村山市	1		1	1			1	2	1	1	3
	清瀬市				1			1	1	1	1	2
	東久留米市				1			1	1	2	2	3
	西東京市	1		1				1	1		1	2
	その他の市町村	3		3	1			1	4	2	2	6
	合計	84	10	94	42	7	49	143	32		32	175
14神奈川県	横浜市	29	1	30	11	1	12	42	7		7	49
	川崎市	8		8	3	1	4	12	1	1	2	14
	横須賀市	5	1	6	3			3	9	1		10
	平塚市								2		2	2
	鎌倉市	1	1	2				2				2
	茅ヶ崎市	2		2				2				2
	相模原市	1	1	2				2	1		1	3
	伊勢原市	1		1	1			1	2			2
	中郡大磯町				2			2	2			2
	その他の市町村	3	1	4	2			2	6	3	3	9
	合計	50	5	55	22	2	24	79	15	1	16	95
15新潟県	新潟市	6		6				6	3		3	9
	妙高市	2		2				2	1		1	3
	五泉市	2		2				2				2
	上越市	2		2				2				2
	その他の市町村	7		7				7	2		2	9
	合計	19		19				19	6		6	25

表II-7-1 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
16富山県	富山市	3	1	4	1	1	2	6			6
	高岡市	2		2				2	1		3
	滑川市	1	1	2				2			2
	南砺市	2		2				2			2
	その他の市町村	2		2			2	4	1		5
	合計	10	2	12	3	1	4	16	2		18
17石川県	金沢市	4		4				4			4
	小松市	1		1	1			1	2		2
	その他の市町村	2	1	3				3	1		4
	合計	7	1	8	1		1	9	1		10
18福井県	鯖江市	1		1	1			1	2		2
	その他の市町村	3		3	1			1	4	2	6
	合計	4		4	2			2	6	2	8
19山梨県	山梨市	3		3				3			3
	笛吹市	2		2	1			1	3		3
	その他の市町村	1		1	2	1		3	4	1	5
	合計	6		6	3	1		4	10	1	11
20長野県	長野市	2		2				2	1		3
	上田市	1		1	1			1	2		2
	千曲市	1		1	2			2	3		3
	上水内郡信州新町	1	1	2				2			2
	その他の市町村	4		4				4	1		5
21岐阜県	岐阜市	2		2				2	2		2
	中津川市								2		2
	羽島市	1		1	2			2	3		3
	その他の市町村	3	1	4	1	1		2	6		6
	合計	6	1	7	3	1		4	11	4	15
22静岡県	静岡市	4		4	2	1	3	7	2		9
	浜松市	9	1	10				10	2		12
	沼津市	4		4				4	1		5
	富士宮市	1	1	2				2			2
	富士市	2		2				2			2
	磐田市	1		1	1			1	2	1	3
	掛川市	2		2				2			2
	牧之原市	1		1				1	1		2
	賀茂郡松崎町	1	1	2				2			2
	その他の市町村	3		3		2	2	5	1	1	7
23愛知県	合計	28	3	31	3	3	6	37	8	1	46
	名古屋市	21	3	24		2	2	26	7		7
	岡崎市	8		8				8			8
	一宮市	1	1	2				2			2
	春日井市	2		2				2			2
	豊川市		1	1	2			2	3		3
	津島市				1	1	2	2			2
	西尾市	2		2				2			2
	蒲郡市	1		1	1			1	2		2
	東海市	1		1				1	1		1
24三重県	その他の市町村	9	1	10	4			4	14	2	16
	合計	45	6	51	8	3	11	62	10		72
	津市	1		1	2			2	3		3
	四日市市	1		1	2			2	3		3
	桑名市	3		3	1			1	4		4
25滋賀県	北牟婁郡紀北町			1			1	1		1	2
	その他の市町村	2		2	1			1	3		3
	合計	7		7	7			7	14	1	15
	大津市	2		2		1	1	3			3
	彦根市	2		2				2			2
26京都府	東近江市	3		3				3			3
	その他の市町村	2	1	3	2			2	5	1	6
	合計	9	1	10	2	1	3	13	1	1	14
	京都市	11	3	14	2			2	16	3	19
	舞鶴市	1		1				1	1		2
27大阪府	その他の市町村	2		2	2	2		4	6	1	7
	合計	14	3	17	4	2		6	23	5	28

表II-7-1 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
27大阪府	大阪市	35	5	40	19	4	23	63	14	1	15	78
	堺市	13	2	15	2	1	3	18	4		4	22
	岸和田市	2	1	3				3	1		1	4
	豊中市	5	1	6	5			11	2		2	13
	吹田市	1	2	3	2			5	1		1	6
	泉大津市	1		1				1	1		1	2
	高槻市	2		2				2	1		1	3
	貝塚市		1	1	1			1	2			2
	守口市	4		4				4				4
	枚方市	2		2				2				2
	茨木市	2		2				2	1		1	3
	八尾市	6		6	2			2	8			8
	泉佐野市	2		2	1			1	3			3
	寝屋川市	3		3	1			1	4	1	1	5
	松原市	1		1	1			1	2	1	1	3
	和泉市	1	1	2				2				2
	箕面市	2		2		1	1	3				3
	羽曳野市				2			2	2			2
	摂津市	1		1				1	1		1	2
	高石市	2		2				2	1		1	3
	東大阪市	6	1	7	1			1	8			8
	泉南市	2	1	3				3	2		2	5
	阪南市								3		3	3
	その他の市町村	3		3	1			1	4			4
	合計	96	15	111	38	6	44	155	34	1	35	190
28兵庫県	神戸市	17		17	6			6	23	9	9	32
	姫路市	1		1	1			1	2	4	4	6
	尼崎市	68	7	75	53	2	55	130	9	5	14	144
	明石市	3		3	2			2	5			5
	西宮市	1		1	2			2	3	2		5
	芦屋市	3		3				3				3
	伊丹市	4		4	1			1	5			5
	豊岡市	1	1	2				2	1		1	3
	西脇市	2		2				2				2
	宝塚市	1		1	1			1	2	1	1	3
	三木市				1			1	1		1	2
	高砂市	1		1				1	1		1	2
	川西市	1		1	2			2	3	1	1	4
	丹波市	3		3	1			1	4			4
	南あわじ市	1		1				1		1	1	2
	淡路市	3		3	1			1	4			4
	多可郡多可町	1		1				1	1		1	2
	その他の市町村	4		4	1			1	5	2	2	7
	合計	115	8	123	72	2	74	197	32	6	38	235
29奈良県	奈良市	2		2				2		1	1	3
	大和高田市									1	1	2
	御所市	1		1				1	1		1	2
	生駒市				1			1	1	1		2
	生駒郡斑鳩町	2		2				2				2
	北葛城郡王寺町	2		2				2	1	1	2	4
	その他の市町村	3		3	1			1	4	1		5
	合計	10		10	2			2	12	5	3	20
30和歌山県	和歌山市	3		3	1	1	4	2			2	6
	橋本市	3		3				3				3
	その他の市町村	4	1	5	2			2	7	2		9
	合計	10	1	11	2	1	3	14	4		4	18
31鳥取県	その他の市町村	3		3	1			1	4			4
	合計	3		3	1			1	4			4
32島根県	益田市		1	1				1		1	1	2
	その他の市町村	2		2		1	1	3				3
	合計	2	1	3		1	1	4		1	1	5
33岡山県	岡山市	2	1	3	1	1	2	5	1		1	6
	倉敷市	5	1	6				6				6
	津市	1	1	2				1	3			3
	玉野市				1			1	1		1	2
	総社市	1		1				1	1		1	2
	高梁市	2		2				2				2
	備前市	2		2				2				2
	その他の市町村	2		2				2	1		1	3
	合計	15	3	18	2	2	4	22	3	1	4	26

表II-7-1 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
34広島県	広島市	7	1	8	2		2	10	2		2 12
	呉市	2		2				2	3		3 5
	尾道市	1		1	1		1	2	1		1 3
	福山市	3		3	2		2	5	1		1 6
	三次市	1		1		1	1	2			2
	大竹市		2	2				2			2
	安芸高田市				1	1	2	2			2
	その他の市町村	6		6	2		2	8			8
	合計	20	3	23	8	2	10	33	7	7	40
35山口県	下関市	3		3	2		2	5	1		1 6
	宇都市	2		2	2		2	4	1		1 5
	萩市	2	1	3				3			3
	岩国市		2	2				2			2
	光市	1		1				1	1		1 2
	山陽小野田市	1		1	1		1	2		1	1 3
	大島郡周防大島町	2		2				2			2
	その他の市町村	5		5				5	2		2 7
	合計	16	3	19	5		5	24	5	1	6 30
36徳島県	徳島市	1		1	1		1	2			2
	鳴門市	3		3				3			3
	その他の市町村		2	2	1		1	3			3
	合計	4	2	6	2		2	8			8
37香川県	高松市	2		2	1		1	3	1		1 4
	善通寺市	1		1				1	1		1 2
	その他の市町村	2		2	1	1	2	4	1		1 5
	合計	5		5	2	1	3	8	3		3 11
38愛媛県	松山市	1		1				1	1		1 2
	新居浜市	1	1	2	1		1	3			3
	西条市	2		2				2			2
	伊予郡松前町	2		2				2			2
	その他の市町村	2	1	3	1		1	4			4
39高知県	合計	8	2	10	2		2	12	1		1 13
	高知市	1		1	1		1	2			2
	吾川郡春野町	1		1				1	1		1 2
	その他の市町村	1	2	3	3		3	6	1		1 7
	合計	3	2	5	4		4	9	2		2 11
40福岡県	北九州市	9		9	6		6	15	7		7 22
	福岡市	12	2	14	3		3	17	3		3 20
	大牟田市	3		3	1		1	4			4
	久留米市	3	1	4	2	1	3	7	1		1 8
	柳川市	1		1				1	1		1 2
	朝倉市	2		2				2			2
	糟屋郡志免町			1	1	2	2				2
	その他の市町村	8		8	4	1	5	13	2		2 15
	合計	38	3	41	17	3	20	61	14		14 75
41佐賀県	唐津市		1	1		1	1	2			2
	武雄市	1		1	1		1	2			2
	神埼郡吉野ヶ里町	2		2				2			2
	その他の市町村	4	1	5	1		1	6			6
	合計	7	2	9	2	1	3	12			12
42長崎県	長崎市	4	1	5	2	1	3	8			8
	佐世保市	2	1	3				3	3		3 6
	島原市	3		3	1		1	4	1		1 5
	壱岐市		1	1				1	1		1 2
	雲仙市							2		2	2
	その他の市町村	2	2	4	1		1	5	1		1 6
	合計	11	5	16	4	1	5	21	8		8 29
43熊本県	熊本市	4		4	3		3	7	3		3 10
	八代市	1		1				1		1	2
	上益城郡山都町	1		1	1		1	2	1		1 3
	その他の市町村	3		3	3	1	4	7	2		2 9
	合計	9		9	7	1	8	17	6	1	7 24
44大分県	大分市	1		1	1		1	2	1		1 3
	別府市	1		1	1		1	2	1		1 3
	日田市	2		2				2	1		1 3
	その他の市町村	4		4	1		1	5			5
	合計	8		8	3		3	11	3		3 14

表II-7-1 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計
		男性	女性	計	男性	女性	小計	
胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計			
45宮崎県	都城市	2	1	3			3	3
	延岡市	2		2			2	1
	日向市	1		1	1	2		2
	その他の市町村	1		1	1	2		2
	合計	6	1	7	2	2	9	1
46鹿児島県	鹿児島市	5		5	4	4	9	9
	鹿屋市	1		1			1	1
	薩摩川内市	1		1			1	1
	霧島市	2		2	1	1	3	1
	姶良郡湧水町	1		1			1	1
	その他の市町村	3		3			3	3
	合計	13		13	5	5	18	3
47沖縄県	石垣市				2	2	2	2
	その他の市町村	2		2			2	2
	合計	2		2	2	2	4	4
99その他	その他の市町村		1	1			1	1
	合計		1	1			1	1
	総計	875	109	984	340	55	395	1,379
							297	19
								316
								1,695

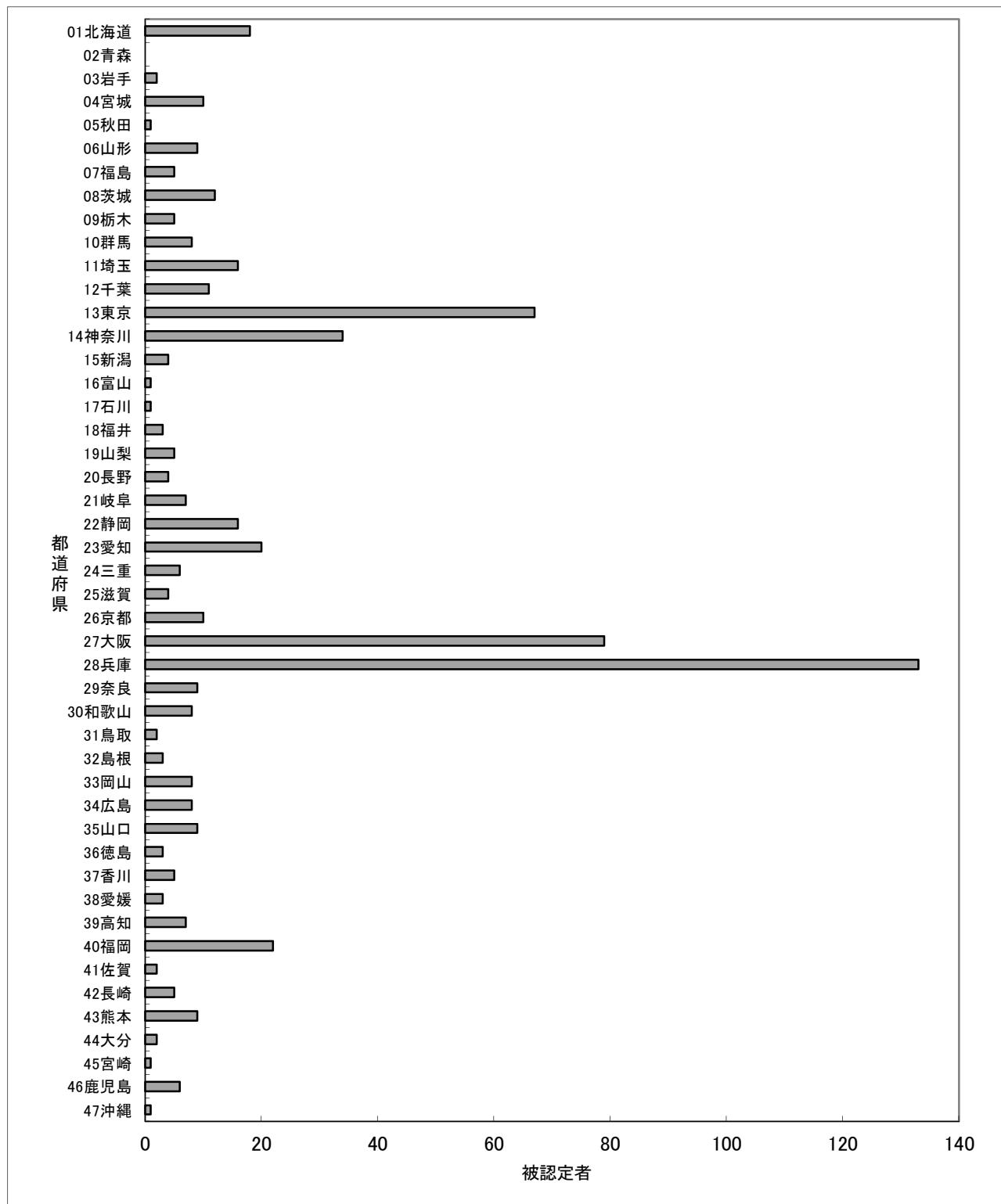
表 II-7-2 累計政令指定都市の被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
札幌	白石区	1		1	3		3	4			4
	西区	1		1	1		1	2			2
	その他及び不明	2		2	2		2	4	3	3	7
	合計	4		4	6		6	10	3	3	13
仙台	宮城野区	2		2	1		1	3	1	1	4
	太白区	2		2				2	1	1	3
	その他及び不明	2		2				2	2	2	4
	合計	6		6	1		1	7	4	4	11
さいたま	北区	1		1				1	1	1	2
	大宮区	1		1				1		1	2
	見沼区	1		1				1	1	1	2
	中央区	2		2				2			2
	浦和区	2		2				2			2
	岩槻区	1	1	2				2			2
	その他及び不明	3		3				3			3
	合計	11	1	12				12	2	1	15
千葉	中央区	2	1	3				3	1	1	4
	その他及び不明								2	2	2
	合計	2	1	3				3	3	3	6
横浜	鶴見区	1		1	1			1	2	2	4
	神奈川区	1		1	3			3	4	2	6
	西区	2		2		1	1	3			3
	中区	2		2				2			2
	南区	4		4				4			4
	保土ヶ谷区	5		5				5			5
	磯子区				2			2	2		2
	金沢区	3		3	1			1	4		4
	港北区		1	1	1			1	2		2
	戸塚区	3		3	1			1	4		4
	港南区	2		2				2			2
	旭区	2		2	1			1	3		3
	緑区	2		2				2	2		4
	青葉区				1			1	1	1	2
	その他及び不明	2		2				2			2
	合計	29	1	30	11	1	12	42	7	7	49
川崎	川崎区	2		2		1	1	3			3
	中原区	3		3	2			2	5	1	6
	多摩区	2		2				2			2
	その他及び不明	1		1	1			1	2	1	3
	合計	8		8	3	1	4	12	1	1	14
新潟	北区								2	2	2
	その他及び不明	6		6				6	1	1	7
	合計	6		6				6	3	3	9
静岡	駿河区	2		2	1	1	2	4			4
	清水区	1		1	1			1	2	1	3
	その他及び不明	1		1				1	1	1	2
	合計	4		4	2	1	3	7	2	2	9
浜松	中区	3	1	4				4			4
	その他及び不明	6		6				6	2	2	8
	合計	9	1	10				10	2	2	12
名古屋	千種区	1		1		1	1	2			2
	北区	1	2	3				3	2	2	5
	中村区	1		1				1	1	1	2
	中区	2		2				2			2
	瑞穂区	1		1				1	2	2	3
	中川区	2		2				2	1	1	3
	港区	2		2				2	1	1	3
	南区	3	1	4				4			4
	緑区	1		1		1	1	2			2
	その他及び不明	7		7				7			7
	合計	21	3	24		2	2	26	7	7	33
京都	北区	1	1	2	1			1	3		3
	中京区	3		3				3	1	1	4
	東山区	1	1	2	1			1	3	2	5
	右京区	2	1	3				3			3
	その他及び不明	4		4				4			4
	合計	11	3	14	2			2	16	3	19

表 II-7-2 累計政令指定都市の被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
大阪	都島区	2		2	2		2	4	1		1	
	港区	1		1	2		2	3	1		1	
	大正区	4		4	1		1	5	1		6	
	西淀川区	3		3	3		3	6	1		7	
	東淀川区	3		3	1		1	4	1		5	
	東成区	3		3				3			3	
	生野区		2	2				2			2	
	旭区	1	1	2				2			2	
	城東区	2		2		1	1	3	1	1	5	
	阿倍野区	1		1	1		1	2			2	
	東住吉区	1		1	3		3	4	2		6	
	西成区	2	1	3	1	1	2	5	1		6	
	淀川区	5		5	3		3	8			8	
	住之江区	3		3	1	1	2	5			5	
	平野区	2	1	3				3	3		6	
	その他及び不明	2		2	1	1	2	4	2		6	
	合計	35	5	40	19	4	23	63	14	1	15	
											78	
堺	堺区	4		4	2		2	6	1		1	
	中区	2		2				2	1		3	
	東区	2		2				2			2	
	西区	1	2	3				3			3	
	北区	1		1				1	2		3	
	その他及び不明	3		3		1	1	4			4	
	合計	13	2	15	2	1	3	18	4		22	
神戸	東灘区	4		4				4	1		1	
	灘区	1		1	1		1	2	2		4	
	兵庫区	2		2				2	1		3	
	長田区	1		1	1		1	2	3		5	
	須磨区	3		3	1		1	4	1		5	
	垂水区	1		1	2		2	3			3	
	北区	2		2				2			2	
	中央区	2		2				2			2	
	その他及び不明	1		1	1		1	2	1		3	
	合計	17		17	6		6	23	9		9	
											32	
	その他及び不明	2	1	3	1	1	2	5	1		6	
	合計	2	1	3	1	1	2	5	1		6	
広島	中区	4		4				4	1		1	
	南区	2		2	1		1	3			3	
	その他及び不明	1	1	2	1		1	3	1		4	
	合計	7	1	8	2		2	10	2		12	
北九州	門司区	1		1				1	4		4	
	戸畠区	2		2	2		2	4	1		5	
	小倉北区	3		3	2		2	5			5	
	小倉南区	1		1	1		1	2			2	
	八幡東区	1		1	1		1	2	1		3	
	その他及び不明	1		1				1	1		2	
	合計	9		9	6		6	15	7		22	
福岡	博多区	1	1	2	2		2	4			4	
	中央区	1	1	2				2			2	
	南区	2		2				2			2	
	西区	2		2				2	1		3	
	城南区	2		2				2			2	
	早良区	4		4	1		1	5	1		6	
	その他及び不明								1		1	
	合計	12	2	14	3		3	17	3		20	

図II-7-2. 累計被認定者最長居住歴(都道府県)分布(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(エ)分類)



表II-7-3 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		男性 胸膜	男性 その他	小計	女性 胸膜	女性 その他	小計	計	男性	女性	
01北海道	札幌市				5		5	5			5
	その他の市町村	6	1	7	5	1	6	13			13
	合計	6	1	7	10	1	11	18			18
03岩手県	その他の市町村				2		2	2			2
	合計				2		2	2			2
04宮城県	仙台市	4		4				4	1		1 5
	その他の市町村				4		4	4	1		1 5
	合計	4		4	4		4	8	2		2 10
05秋田県	その他の市町村				1		1	1			1
	合計				1		1	1			1
06山形県	山形市				2		2	2			2
	その他の市町村	4		4	3		3	7			7
	合計	4		4	5		5	9			9
07福島県	いわき市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	1		1	1		1	2	3		3
	合計	2		2	2		1	3	5		5
08茨城県	日立市				1	1	2	2			2
	笠間市	1	1	2	1		1	3			3
	行方市			1	1		1	2			2
	その他の市町村	5		5				5			5
	合計	6	2	8	3	1	4	12			12
09栃木県	宇都宮市				1		1	1	1		1 2
	その他の市町村	2	1	3				3			3
	合計	2	1	3	1		1	4	1		1 5
10群馬県	高崎市				3		3	3			3
	桐生市	2		2				2			2
	その他の市町村				1	2	3	3			3
	合計	2		2	4	2	6	8			8
11埼玉県	さいたま市	2		2				2			2
	秩父市	3		3				3			3
	春日部市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	5	1	6	3		3	9			9
	合計	11	1	12	4		4	16			16
12千葉県	市川市				1		1	1	1		1 2
	習志野市				1	1	2	2			2
	柏市	1	1	1			1	2			2
	その他の市町村	2	2	4	1		1	5			5
	合計	2	3	5	4	1	5	10	1		1 11
13東京都	港区				2		2	2			2
	新宿区	2		2	1		1	3			3
	文京区	2		2	4		4	6			6
	墨田区				2		2	2			2
	品川区	1		1	3		3	4			4
	目黒区				2		2	2			2
	大田区	5		5	3		3	8			8
	世田谷区		1	1	1	2	3	4			4
	渋谷区	1		1	1		1	2			2
	杉並区		1	1		1	1	2			2
	豊島区	2		2				2			2
	北区				2		2	2			2
	荒川区	1		1	1		1	2			2
	練馬区	2		2		1	1	3			3
	足立区	3		3		1	1	4			4
	葛飾区	2	2	4				4			4
	武蔵野市				2		2	2			2
	町田市	1		1		1	2				2
	その他の市町村	4		4	5	1	6	10	1		11
	合計	26	4	30	30	6	36	66	1		67

表II-7-3 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		男性 胸膜	男性 その他	小計	女性 胸膜	女性 その他	小計	計	男性	女性	
14神奈川県	横浜市	8	1	9	8	1	9	18			18
	川崎市	4		4	1	1	2	6			6
	横須賀市	1	1	2	2		2	4			4
	伊勢原市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	3		3	1		1	4			4
	合計	17	2	19	13	2	15	34			34
15新潟県	新潟市	3		3			3				3
	その他の市町村	1		1			1				1
	合計	4		4			4				4
16富山県	その他の市町村	1		1			1				1
	合計	1		1			1				1
17石川県	その他の市町村	1		1			1				1
	合計	1		1			1				1
18福井県	鯖江市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村				1		1	1			1
	合計	1		1	2		2	3			3
19山梨県	その他の市町村	1		1	3	1	4	5			5
	合計	1		1	3	1	4	5			5
20長野県	その他の市町村	2	1	3	1		1	4			4
	合計	2	1	3	1		1	4			4
21岐阜県	羽島市	1		1	2		2	3			3
	その他の市町村	1	1	2	1	1	2	4			4
	合計	2	1	3	3	1	4	7			7
22静岡県	静岡市	1		1	2	1	3	4			4
	浜松市	5		5				5			5
	磐田市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	3		3		2	2	5			5
	合計	10		10	3	3	6	16			16
23愛知県	名古屋市	5		5		2	2	7			7
	岡崎市	2		2				2			2
	豊川市				2		2	2			2
	その他の市町村	4		4	5		5	9			9
	合計	11		11	7	2	9	20			20
24三重県	桑名市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村				4		4	4			4
	合計	1		1	5		5	6			6
25滋賀県	大津市	1		1		1	1	2			2
	その他の市町村	1	1	2				2			2
	合計	2	1	3		1	1	4			4
26京都府	京都市	4	2	6	2		2	8			8
	その他の市町村	1		1	1		1	2			2
	合計	5	2	7	3		3	10			10
27大阪府	大阪市	12	1	13	14	2	16	29	1		1
	堺市	4		4	2	1	3	7			7
	豊中市	3	1	4	5		5	9			9
	吹田市		2	2	2		2	4			4
	高槻市	2		2				2			2
	守口市	2		2				2			2
	八尾市	2		2	2		2	4			4
	羽曳野市				2		2	2			2
	東大阪市	1	1	2				2			2
	泉南市	2		2				2	1		1
	阪南市								2		2
	その他の市町村	8	1	9	3		3	12			12
	合計	36	6	42	30	3	33	75	4		79

表II-7-3 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計							
28兵庫県	神戸市	5	5	3	3	8					8	
	尼崎市	50	2	52	48	2	50	102	2	2	4	106
	明石市				2		2	2				2
	西宮市				2		2	2	1		1	3
	芦屋市	2		2				2				2
	伊丹市	1		1	1		1	2				2
	宝塚市	1		1	1		1	2				2
	川西市	1		1	1		1	2				2
	丹波市	1		1	1		1	2				2
	その他の市町村			1	1	2		2	3	1	1	4
	合計	61	3	64	61	2	63	127	3	3	6	133
29奈良県	北葛城郡王寺町	1		1			1		1	1		2
	その他の市町村	5		5	2		2	7				7
	合計	6		6	2		2	8		1	1	9
30和歌山県	和歌山市	2		2		1	1	3				3
	その他の市町村	2	1	3	2		2	5				5
	合計	4	1	5	2	1	3	8				8
31鳥取県	その他の市町村	2		2				2				2
	合計	2		2				2				2
32島根県	その他の市町村	1		1		1	1	2		1	1	3
	合計	1		1		1	1	2		1	1	3
33岡山県	岡山市	1		1	1	1	2					2
	倉敷市	2		2			2					2
	津山市	1		1		1	1	2				2
	その他の市町村	1		1	1		1	2				2
	合計	5		5	2	1	3	8				8
34広島県	広島市		1	1	1	1	2					2
	福山市				2		2	2				2
	その他の市町村	2		2	2		2	4				4
	合計	2	1	3	5		5	8				8
35山口県	下関市	1		1	1	1	2					2
	宇部市	1		1	1		1	2				2
	山陽小野田市	1		1	1		1	2				2
	その他の市町村	2		2			2	1		1		3
	合計	5		5	3		3	8	1	1		9
36徳島県	その他の市町村	1	1	2	1	1	3					3
	合計	1	1	2	1	1	3					3
37香川県	高松市	2		2			2					2
	その他の市町村	1		1	1	1	2	3				3
	合計	3		3	1	1	2	5				5
38愛媛県	その他の市町村	2		2	1		1	3				3
	合計	2		2	1		1	3				3
39高知県	吾川郡春野町	1		1				1	1		1	2
	その他の市町村	1	2	3	2		2	5				5
	合計	2	2	4	2		2	6	1		1	7
40福岡県	北九州市	3		3	3		3	6	2		2	8
	福岡市	1	1	2	3		3	5				5
	久留米市				2	1	3	3				3
	糟屋郡志免町				1	1	2	2				2
	その他の市町村	2		2	2		2	4				4
	合計	6	1	7	11	2	13	20	2		2	22
41佐賀県	その他の市町村		1	1		1	1	2				2
	合計		1	1		1	1	2				2
42長崎県	長崎市	1		1	1	1	2	3				3
	島原市	1		1	1		1	2				2
	合計	2		2	2	1	3	5				5

表II-7-3 累計被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計	計	男性	女性		
43熊本県	熊本市	2		2				2	1		3	
	その他の市町村	2		2	3	1	4	6			6	
	合計	4		4	3	1	4	8	1		9	
44大分県	その他の市町村				2		2	2			2	
	合計				2		2	2			2	
45宮崎県	その他の市町村				1		1	1			1	
	合計				1		1	1			1	
46鹿児島県	鹿児島市	1		1	3		3	4			4	
	その他の市町村	1		1	1		1	2			2	
	合計	2		2	4		4	6			6	
47沖縄県	その他の市町村				1	1	1	1			1	
	合計				1	1	1	1			1	
	総計	267	35	302	242	38	280	582	17	5	22	604

表II-7-4.累計政令指定都市の被認定者最長居住歴(医療費・未申請弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
札幌	白石区	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計			2	
	その他及び不明				3		3			3	
	合計				5		5			5	
仙台	宮城野区	2		2				2			2
	その他及び不明	2		2				2	1	1	3
	合計	4		4				4	1	1	5
さいたま	その他及び不明	2		2				2			2
	合計	2		2				2			2
横浜	神奈川区				2		2	2			2
	磯子区				2		2				2
	金沢区	3		3				3			3
	港北区		1	1	1		1	2			2
	その他及び不明	5		5	3	1	4	9			9
	合計	8	1	9	8	1	9	18			18
川崎	川崎区	1		1		1	1	2			2
	その他及び不明	3		3	1		1	4			4
	合計	4		4	1	1	2	6			6
新潟	その他及び不明	3		3				3			3
	合計	3		3				3			3
	駿河区	1		1	1	1	2	3			3
静岡	その他及び不明				1		1	1			1
	合計	1		1	2	1	3	4			4
	浜松	中区	3	3				3			3
名古屋	その他及び不明	2		2				2			2
	合計	5		5				5			5
	千種区	1		1		1	1	2			2
京都	その他及び不明	4		4		1	1	5			5
	合計	5		5		2	2	7			7
	北区	1		1	1			1			2
	中京区	2		2				2			2
	東山区		1	1	1			1	2		2
大阪	右京区	1	1	2				2			2
	合計	4	2	6	2			2	8		8
	都島区				2		2				2
	港区				1		1	1	1		2
	大正区	2		2	1		1	3			3
	西淀川区	3		3	3		3	6			6
	東住吉区	1		1	2		2	3			3
	西成区	1	1	2	1	1	2	4			4
	淀川区	2		2				2			2
堺	その他及び不明	3		3	4	1	5	8			8
	合計	12	1	13	14	2	16	29	1	1	30
	堺区	1		1	2			2	3		3
	その他及び不明	3		3		1	1	4			4
	合計	4		4	2	1	3	7			7
神戸	長田区	1		1	1			1	2		2
	須磨区	1		1	1			1	2		2
	その他及び不明	3		3	1			1	4		4
	合計	5		5	3			3	8		8
岡山	その他及び不明	1		1	1			1	2		2
	合計	1		1	1			1	2		2
広島	その他及び不明		1	1	1			1	2		2
	合計		1	1	1			1	2		2
北九州	門司区								2		2
	小倉北区	2		2	2			2	4		4
	その他及び不明	1		1	1			1	2		2
	合計	3		3	3			3	6	2	8
福岡	博多区		1	1	2			2	3		3
	早良区	1		1	1			1	2		2
	合計	1	1	2	3			3	5		5

施行前弔慰金調査対象者

① 全体（表II-7-5、図II-7-3）

施行前弔慰金調査対象者（全体）のうちアンケートに回答のあった者は2,625人で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは2,489人であった。

都道府県別で見ると、最も多かったのは兵庫県284人、次いで大阪府237人、東京都226人、神奈川県151人、北海道114人であった。

市区町村別にみると、最も多かったのは尼崎市139人、次いで大阪市107人、横浜市74人、神戸市56人、名古屋市32人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表II-7-6のとおり。

② (エ) 分類（表II-7-7、図II-7-4）

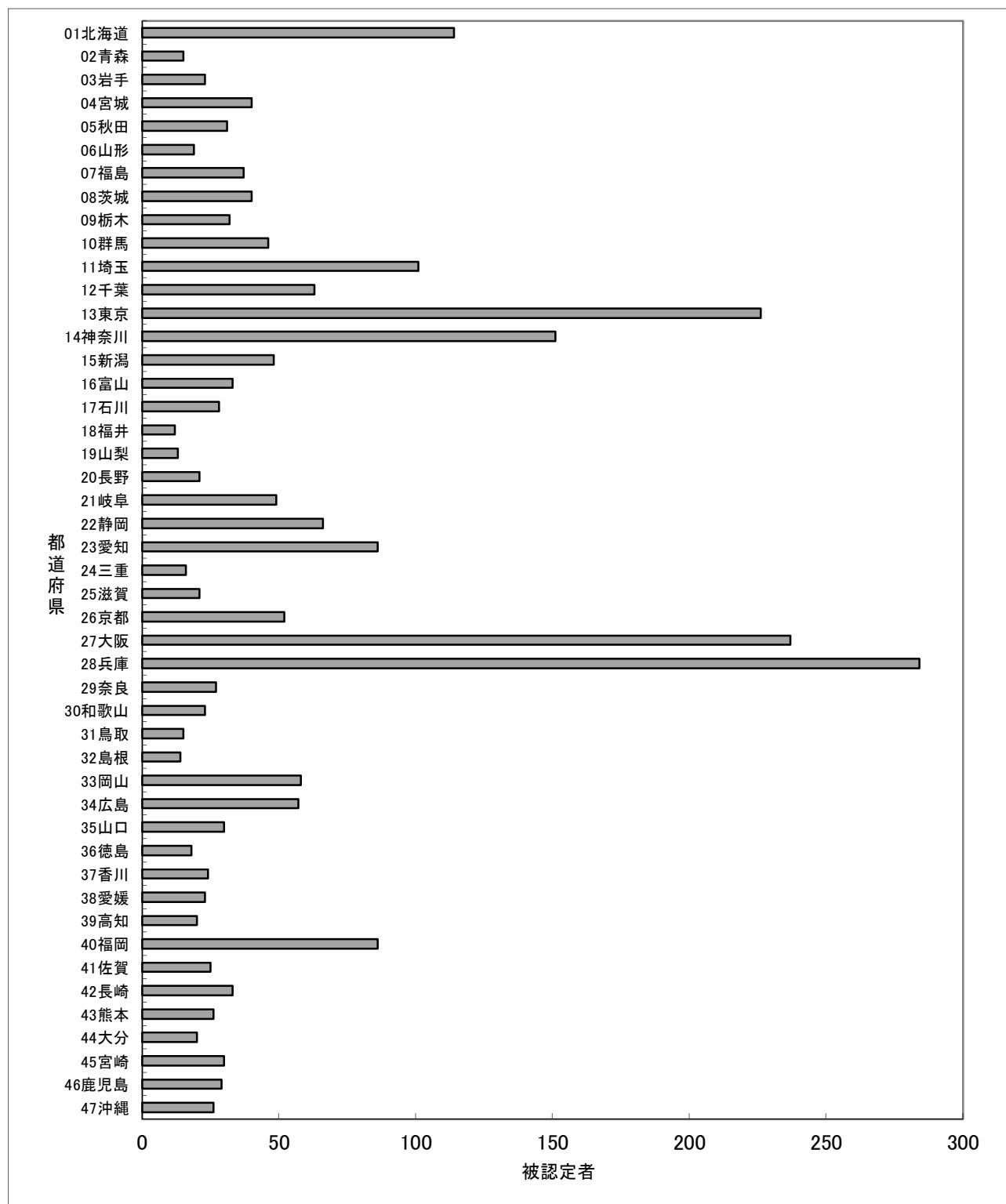
(エ) 施行前弔慰金調査対象者1,200人中、最長居住歴に関する有効回答を得られたのは1,128人であった。

都道府県別で見ると、最も多かったのは兵庫県187人、次いで東京都124人、大阪府104人、神奈川県57人、北海道54人であった。

市区町村別にみると、最も多かったのは尼崎市114人、次いで大阪市45人、神戸市28人、横浜市24人、大田区17人であった。尼崎市に最長居住歴のあった施行前弔慰金調査対象者の82.0%が、(エ) 分類に属することになる。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表II-7-8のとおり。

図 II-7-3. 累計被認定者最長居住歴(都道府県)分布(施行前弔慰金、調査対象者)



表II-7-5 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
01北海道												
札幌市	7	6	13	3		3	16				16	
	4	4	8	1	4	5	13				13	
函館市	1	3	4	3	2	5	9	1		1	10	
旭川市	2		2		1	1	3				3	
室蘭市	1		1	1		1	2	1		1	3	
釧路市	1		2									
夕張市	1	2	3				3	1		1	4	
岩見沢市	3		3	1		1	4				4	
苫小牧市	2		2	1		1	3				3	
美唄市		1	1	1	1	2	3				3	
江別市	2		2	2		2	4				4	
名寄市	2		2				2				2	
千歳市	1	1	2		1	1	3				3	
滝川市	1		1		1	1	2				2	
北斗市	1		1	1		1	2				2	
岩内郡岩内町	2		2				2				2	
上川郡下川町	2		2				2				2	
紋別郡興部町		1	1		1	1	2				2	
日高郡新ひだか町	1		1	1		1	2				2	
その他の市町村	15	9	24	5	5	10	34				34	
合計	48	27	75	20	16	36	111	3		3	114	
02青森県												
青森市	3	2	5	1		1	6				6	
	2		2				2				2	
	4	1	5		2	2	7				7	
	9	3	12	1	2	3	15				15	
03岩手県												
盛岡市	2	2	4	1		1	5				5	
	3		3		1	1	4				4	
	2		2				2				2	
		2	2				2				2	
	6	1	7	1	2	3	10				10	
合計	13	5	18	2	3	5	23				23	
04宮城県												
仙台市	1	5	6	1	3	4	10	1		1	11	
	2		2		1	1	3				3	
	2		2				2				2	
	1	1	2				2				2	
				1	1	2	2				2	
	1	1	2				2				2	
	2		2				2				2	
	1	1	1		1	1	2				2	
	1	1	2				2				2	
	9	1	10	1	1	2	12				12	
合計	19	10	29	4	6	10	39	1		1	40	
05秋田県												
秋田市	1	4	5		1	1	6				6	
		1	1				1	1		1	2	
	1	1	2	1	2	3	5				5	
		1	1		1	1	2				2	
	2		2				2				2	
		1	1		1	1	2				2	
	2	1	3				3				3	
	2	1	3				3				3	
	1	1	1		1	1	2				2	
	2		2	1	1	1	3				3	
		1	1				1				1	
	10	12	22	1	7	8	30	1		1	31	
06山形県												
山形市	2	1	3				3				3	
	2	2	4				4				4	
	3		3				3				3	
	4	3	7	1		1	8	1		1	9	
	11	6	17	1		1	18	1		1	19	
07福島県												
福島市	2	1	3	1		1	4				4	
	1	1	2				2	1		1	3	
	4		4	1	1	2	6	1		1	7	
	2	3	5	3		3	8				8	
	2		2				2				2	
				1	1	2	2				2	
	2		2				2				2	
	4	1	5	2	2	4	9				9	
	17	6	23	8	4	12	35	2		2	37	

表II-7-5 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
08茨城県	日立市	2		2	1	2	3	5			5	
	結城市				1	1	2	2			2	
	笠間市	1	1	2		1	1	3			3	
	取手市		1	1		1	1	2			2	
	鹿嶋市	1	1	2				2			2	
	神栖市	2	1	3				3			3	
	鉾田市		1	1	3		3	4			4	
	つくばみらい市		2	2	1		1	3			3	
	その他の市町村	8	4	12	1	2	3	15	1	1	16	
	合計	14	11	25	7	7	14	39	1	1	40	
09栃木県	宇都宮市	3	3	6		2	2	8	1	1	9	
	足利市	1		1	1		1	2			2	
	栃木市	2		2				2			2	
	小山市	1		1		1	1	2			2	
	大田原市	2		2				2			2	
	那須塩原市	1		1	1		1	2	1		1	
	その他の市町村	2	8	10	1	1	2	12			12	
	合計	12	11	23	3	4	7	30	2	2	32	
10群馬県	前橋市	4	1	5	1		1	6			6	
	高崎市	1	1	2				2			2	
	桐生市	2	1	3				3			3	
	伊勢崎市	2	2	4				4			4	
	太田市	1	2	3	1		1	4			4	
	渋川市	5		5	1		1	6	1		1	
	藤岡市	1	2	3				3			3	
	安中市	1	1	2	1		1	3			3	
	北群馬郡榛東村	1	1	2				2			2	
	多野郡上野村	2		2				2			2	
	多野郡神流町				1	1	2	2			2	
	その他の市町村	5	2	7		1	1	8			8	
	合計	25	13	38	5	2	7	45	1	1	46	
11埼玉県	さいたま市	6	5	11				11	2	2	13	
	川越市	1	1	2	2		2	4	1	1	5	
	熊谷市	1	1	2				2			2	
	川口市	6	3	9	1	2	3	12			12	
	秩父市	3	1	4				4	1	1	5	
	東松山市	2		2	2			2	4		4	
	春日部市				1	1	2	2			2	
	深谷市		1	1	1		1	2			2	
	上尾市	1		1	1	1		2			3	
	草加市	1	2	3	1		1	4			4	
	越谷市	4		4				4			4	
	鳩ヶ谷市	3	1	4				4			4	
	朝霞市	1		1	1		1	2			2	
	和光市	2		2				2			2	
	新座市	2		2		1	1	3			3	
	北本市		2	2				2			2	
	富士見市		1	1	1		1	2			2	
	入間郡毛呂山町	1	1	2				2			2	
	比企郡小川町	1	1	2		1	1	3	1	1	4	
	秩父郡皆野町		1	1		1	1	2			2	
	南埼玉郡白岡町	2		2				2			2	
	北葛飾郡杉戸町	1	1	2				2			2	
	その他の市町村	10	3	13	2	3	5	18			18	
	合計	48	25	73	13	10	23	96	5	5	101	
12千葉県	千葉市	5	2	7	1	3	4	11			11	
	市川市	3		3		1	1	4			4	
	船橋市	1		1	1	1	2	3	1	1	4	
	松戸市	5		5	1		1	6			6	
	柏市	2		2	1	1	2	4			4	
	市原市	2	2	4		3	3	7	1	1	8	
	八千代市	3	1	4				4			4	
	我孫子市		1	1	1		1	2			2	
	香取市	2		2				2			2	
	その他の市町村	7	3	10	6	2	8	18			18	
	合計	30	9	39	11	11	22	61	2	2	63	

表II-7-5 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
13東京都	千代田区	3	1	4	2		2	6			6	
	港区	3	1	4	2	1	3	7			7	
	新宿区	2	1	3	1		1	4	1		5	
	文京区	4		4				4			4	
	台東区	1	1	2	1	3	4	6			6	
	墨田区		1	1	1		1	2	1		3	
	江東区	2	3	5	1	1	2	7			7	
	品川区	7	1	8	2	1	3	11	1		12	
	目黒区	4		4	2	1	3	7			7	
	大田区	12	1	13	5	5	10	23			23	
	世田谷区	7	5	12	3		3	15			15	
	渋谷区	4		4				4			4	
	中野区	6	1	7	1	1	2	9			9	
	杉並区	3	3	6	1	1	2	8			8	
	豊島区	1	1	2			2	2	4		4	
	北区	6		6	1	2	3	9			9	
	荒川区	8	1	9	2		2	11			11	
	板橋区	2		2	1	1	2	4			4	
	練馬区	4	4	8	1		1	9			9	
	足立区	7	2	9	3	1	4	13	1		14	
	葛飾区	3	2	5	2		2	7	2		9	
	江戸川区	3	5	8		1	1	9			9	
	八王子市	3		3		2	2	5			5	
	立川市	1	1	2		1	1	3			3	
	三鷹市	2		2		1	1	3			3	
	府中市				1		1	1	1		2	
	調布市	2		2				2			2	
	町田市	3	2	5	1	1	2	7			7	
	小平市	1	1	2				2			2	
	日野市	1	1	2				2			2	
	国分寺市		1	1	1		1	2			2	
	西東京市	1	1	2				2			2	
	その他の市町村	4	5	9	1	1	2	11			11	
	合計	110	46	156	36	27	63	219	7	7	226	
14神奈川県	横浜市	26	22	48	12	9	21	69	5		5	
	川崎市	17	4	21	3	1	4	25	1		1	
	横須賀市	5	1	6	4	2	6	12			12	
	平塚市	1		1	1		1	2	1		1	
	鎌倉市	1	1	2				2			2	
	藤沢市	2		2		1	1	3	1		4	
	小田原市				2		2	2			2	
	茅ヶ崎市				2	1	3	3			3	
	相模原市	3	1	4	2	1	3	7			7	
	厚木市	1	1	2				2			2	
	大和市	1	1	2		1	1	3			3	
	伊勢原市	2		2		1	1	3			3	
	座間市		1	1	1		1	2			2	
	綾瀬市	1		1	1		1	2			2	
	その他の市町村	2	2	4	1	1	2	6			6	
	合計	62	34	96	29	18	47	143	8	8	151	
15新潟県	新潟市	3	2	5	1	2	3	8	2		2	
	三条市		1	1	1		1	2			2	
	柏崎市	3	1	4	1		1	5			5	
	新発田市	1	1	2	1		1	3			3	
	十日町市	1	1	2				2			2	
	村上市	2		2				2			2	
	燕市				1	1	1	1		1	2	
	糸魚川市		1	1	1		1	2			2	
	妙高市	1	1	2				2	1		3	
	上越市	1	2	3				3			3	
	阿賀野市	1	1	2				2			2	
	佐渡市	2	1	3		1	1	4			4	
	その他の市町村	5	2	7	1		1	8			8	
	合計	20	14	34	6	4	10	44	4	4	48	
16富山県	富山市	6	4	10	1	1	2	12	1		13	
	高岡市	3		3	1	1	2	5			5	
	魚津市	1	1	2		1	1	3			3	
	黒部市		1	1	1		1	2			2	
	砺波市	1	1	2				2			2	
	南砺市	2	1	3				3	1		4	
	その他の市町村	2	2	4				4			4	
	合計	15	10	25	2	4	6	31	2	2	33	

表II-7-5 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
17石川県	金沢市	7		7	1	3	4	11			11	
	七尾市	2	1	3		1	1	4			4	
	輪島市		1	1		1	1	2			2	
	珠洲市	1		1		1	1	2			2	
	加賀市	1		1	1		1	2			2	
	その他の市町村	5	2	7				7			7	
	合計	16	4	20	2	6	8	28			28	
18福井県	福井市	2	3	5				5			5	
	小浜市	1		1	1	1	2	3			3	
	その他の市町村	2		2	1	1	2	4			4	
	合計	5	3	8	2	2	4	12			12	
19山梨県	甲府市	3	1	4				4			4	
	南アルプス市		1	1	1		1	2			2	
	笛吹市	1		1		1	1	2			2	
	その他の市町村	2	2	4	1		1	5			5	
	合計	6	4	10	2	1	3	13			13	
20長野県	長野市	1		1		3	3	4			4	
	上田市	1	1	2				2			2	
	佐久市	2		2				2			2	
	その他の市町村	5	3	8	5		5	13			13	
	合計	9	4	13	5	3	8	21			21	
21岐阜県	岐阜市	4	3	7	1	3	4	11			11	
	大垣市				2	1	3	3			3	
	高山市	2		2	2		2	4			4	
	中津川市	1	1	2	1		1	3			3	
	瑞浪市	2		2				2			2	
	羽島市	2	1	3	2	1	3	6			6	
	各務原市	1	1	2				2			2	
	郡上市	1	1	2				2			2	
	養老郡養老町	1	1	2				2			2	
	揖斐郡揖斐川町	1		1		1	1	2			2	
	加茂郡七宗町			1	1	1	1	2			2	
	その他の市町村	6	3	9		1	1	10			10	
	合計	21	12	33	8	8	16	49			49	
22静岡県	静岡市	3	2	5	2	1	3	8			8	
	浜松市	9	3	12	3	4	7	19	1	1	20	
	沼津市	2	1	3				3			3	
	熱海市	2	1	3				3			3	
	三島市				1		1	1	1	1	2	
	富士宮市		2	2				2			2	
	富士市	4		4	3	2	5	9			9	
	磐田市	1	1	2				2			2	
	掛川市	1	1	2	1		1	3			3	
	藤枝市	3		3	1		1	4			4	
	御殿場市	1	1	2				2			2	
	湖西市	2		2				2			2	
	その他の市町村	3	3	6				6			6	
	合計	31	15	46	11	7	18	64	2	2	66	
23愛知県	名古屋市	13	5	18	2	10	12	30	2	2	32	
	豊橋市	2		2	1		1	3			3	
	岡崎市	1	1	2	2		2	4			4	
	半田市	1	1	2				2			2	
	春日井市	1	1	2				2	1	1	3	
	豊川市		1	1	1		1	2			2	
	豊田市	3	1	4				4	1	1	5	
	西尾市	2		2	1		1	3			3	
	蒲郡市	1	1	2				2			2	
	常滑市		2	2		1	1	3			3	
	高浜市	1		1		1	1	2			2	
	その他の市町村	12	9	21	2	2	4	25			25	
	合計	37	22	59	9	14	23	82	4	4	86	
24三重県	四日市市	1	2	3	1		1	4			4	
	桑名市				1	1	2	2			2	
	鈴鹿市		1	1		1	1	2			2	
	いなべ市		2	2				2			2	
	多気郡明和町	1		1		1	1	2			2	
	その他の市町村	3		3	1		1	4			4	
	合計	5	5	10	3	3	6	16			16	

表II-7-5 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
25滋賀県	彦根市		1	1		1	1	2			2	
	近江八幡市	1		1		2	2	3			3	
	草津市		1	1		1	1	2			2	
	守山市		1	1		1	1	2			2	
	甲賀市	2		2	1		1	3			3	
	高島市	2		2	1		1	3			3	
	その他の市町村	3	2	5	1		1	6			6	
	合計	8	5	13	3	5	8	21			21	
26京都府	京都市	11	9	20	2	3	5	25			25	
	福知山市	1	1	2	1	2	3	5	1		1	
	舞鶴市		1	1	2	1	3	4			4	
	宇治市		1	1	1		1	2			2	
	亀岡市		2	2				2			2	
	京丹後市	2		2				2			2	
	南丹市	1	1	2				2			2	
	船井郡京丹波町	1		1		1	1	2			2	
	その他の市町村	5	1	6	1		1	7			7	
	合計	21	16	37	7	7	14	51	1		52	
27大阪府	大阪市	56	19	75	15	8	23	98	9		9	
	堺市	11	4	15	4	2	6	21	1		1	
	岸和田市	4	2	6	2	1	3	9			9	
	豊中市	5	1	6	2	1	3	9	2		2	
	池田市	1	1	2				2			2	
	吹田市	6	2	8				8			8	
	泉大津市	2	2	4				4			4	
	高槻市	4	2	6	2		2	8			8	
	守口市	1	3	4				4			4	
	枚方市	3	1	4	2	1	3	7			7	
	茨木市	3		3				3			3	
	八尾市	2	2	4	1		1	5	1		1	
	泉佐野市	1		1	1	1	2	3			3	
	寝屋川市	3	1	4				4	1		1	
	河内長野市	2		2				2			2	
	松原市	3		3				3			3	
	大東市	1		1	1		1	2			2	
	柏原市	1	1	2	1		1	3			3	
	羽曳野市	1	2	3	1		1	4			4	
	東大阪市	5	2	7	1		1	8	1		1	
	泉南市	3	1	4	2	1	3	7	1		1	
	阪南市				1		1	1	1		2	
	その他の市町村	2	2	4	1		1	5			5	
	合計	120	48	168	37	15	52	220	17		17	
28兵庫県	神戸市	31	7	38	10	8	18	56			56	
	姫路市	3	3	6	3	5	8	14	1		1	
	尼崎市	53	16	69	49	16	65	134	4	1	5	
	明石市	5	1	6	1	1	2	8			8	
	西宮市	11	2	13	2		2	15			15	
	芦屋市		2	2	1		1	3			3	
	伊丹市	3	1	4	3	1	4	8			8	
	豊岡市	1		1		1	1	2			2	
	加古川市	2		2	1		1	3			3	
	赤穂市	2		2				2			2	
	西脇市	1		1	1	1	2	3			3	
	宝塚市	4	2	6				6	1		1	
	川西市	2	1	3		1	1	4			4	
	小野市	1		1		1	1	2			2	
	篠山市		1	1	2		2	3			3	
	宍粟市	1		1	2		2	3			3	
	たつの市	1		1				1	1		1	
	その他の市町村	7	1	8	1		1	9			9	
	合計	128	37	165	76	35	111	276	7	1	8	
29奈良県	奈良市	2	1	3	1		1	4	1		5	
	橿原市	2		2	1	1	2	4			4	
	桜井市	1		1	1		1	2			2	
	生駒郡平群町	1		1	1		1	2			2	
	生駒郡斑鳩町	1		1	5		5	6			6	
	北葛城郡王寺町	1		1	1		1	2	1		3	
	その他の市町村	3	1	4		1	1	5			5	
	合計	11	2	13	10	2	12	25	2		27	

表II-7-5 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
30和歌山県	和歌山市	3	3	6				6			6	
	御坊市	1	1	2				2			2	
	田辺市	2	1	3				3			3	
	岩出市	2	1	3				3			3	
	その他の市町村	5	3	8	1		1	9			9	
	合計	13	9	22	1		1	23			23	
31鳥取県	鳥取市	2		2				2	1	1	3	
	米子市		1	1	1	1	2	3	1	1	4	
	境港市				2		2	2	1		3	
	その他の市町村	1	1	2	2	1	3	5			5	
	合計	3	2	5	5	2	7	12	3	3	15	
32島根県	安来市	1	1	2		1	1	3			3	
	雲南市	2		2		1	1	3	1		4	
	その他の市町村	2	1	3	3	1	4	7			7	
	合計	5	2	7	3	3	6	13	1	1	14	
33岡山県	岡山市	11	3	14	3		3	17			17	
	倉敷市	6		6	2	1	3	9	1		10	
	玉野市	3	1	4	1		1	5			5	
	笠岡市	2		2		1	1	3			3	
	高梁市	2	1	3				3			3	
	赤磐市	1		1	2		2	3			3	
	真庭市	2		2	1		1	3			3	
	浅口市	2		2	1	1	2	4			4	
	小田郡矢掛町		1	1	1		1	2			2	
	勝田郡奈義町	2		2				2			2	
	その他の市町村	2	2	4		2	2	6			6	
	合計	33	8	41	11	5	16	57	1	1	58	
34広島県	広島市	6	4	10				10	1	1	11	
	呉市	8	2	10	3		3	13			13	
	尾道市	3	2	5	1		1	6			6	
	福山市	2	3	5	3	1	4	9			9	
	三次市	2	1	3	3		3	6			6	
	庄原市	1		1	1		1	2			2	
	江田島市	3		3	1		1	4	1	1	5	
	その他の市町村	1	2	3	2		2	5			5	
	合計	26	14	40	14	1	15	55	2	2	57	
35山口県	下関市	3	1	4	1	1	2	6	1	1	7	
	宇部市	2		2	1		1	3			3	
	防府市	2	1	3	1	1	2	5	1	1	6	
	下松市		1	1	1	1	2	3			3	
	岩国市				1		1	1	1		1	
	光市	1	1	2				2			2	
	周南市	1	1	2				2			2	
	その他の市町村	2	1	3	1		1	4	1	1	5	
	合計	11	6	17	6	3	9	26	4	4	30	
36徳島県	徳島市	2		2		1	1	3			3	
	鳴門市		2	2				2			2	
	小松島市		2	2		1	1	3			3	
	三好市	1	2	3	1		1	4			4	
	その他の市町村	2		2	3		3	5	1	1	6	
	合計	5	6	11	4	2	6	17	1	1	18	
37香川県	高松市	4	4	8	1	2	3	11			11	
	丸亀市	1		1		1	1	2			2	
	綾歌郡宇多津町	1		1	1		1	2			2	
	その他の市町村	5	1	6		3	3	9			9	
	合計	11	5	16	2	6	8	24			24	
38愛媛県	松山市	5	3	8	1		1	9			9	
	今治市	2		2				2			2	
	新居浜市	2		2	1		1	3			3	
	西条市	2		2				2	1		3	
	伊予郡松前町	1	1	2				2			2	
	その他の市町村	3		3		1	1	4			4	
	合計	15	4	19	2	1	3	22	1	1	23	

表II-7-5 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
39高知県	高知市	1		1	2		2	3			3	
	土佐市	2		2				2			2	
	吾川郡春野町	2		2				2			2	
	吾川郡いの町	1	1	2				2			2	
	高岡郡椿原町	1		1	1		1	2			2	
	その他の市町村	3	3	6	1	2	3	9			9	
	合計	10	4	14	4	2	6	20			20	
40福岡県	北九州市	10	2	12	3	2	5	17	2	1	3	20
	福岡市	10	4	14	1	1	2	16	1		1	17
	大牟田市	3	1	4	1	1	2	6				6
	久留米市	2	2	4	1		1	5				5
	直方市	1		1			2	2	3			3
	筑後市	1		1			1	1	2			2
	行橋市	1		1	1	2	3	4				4
	豊前市	2		2				2				2
	春日市		2	2			1	1	3			3
	福津市		1	1			1	1	2			2
	嘉穂郡桂川町				1	1	2	2				2
	その他の市町村	12	5	17			3	3	20			20
	合計	42	17	59	8	15	23	82	3	1	4	86
41佐賀県	佐賀市	4	1	5	1		1	6				6
	唐津市	2		2	1		1	3				3
	鳥栖市	1		1	1	1	2	3				3
	武雄市	1		1	1		1	2				2
	嬉野市	1		1	1	1	2	3				3
	藤津郡太良町		1	1	1		1	2				2
	その他の市町村	3	1	4	2		2	6				6
	合計	12	3	15	8	2	10	25				25
42長崎県	長崎市	5	2	7		2	2	9		1	1	10
	佐世保市	6		6	2	1	3	9				9
	諫早市		1	1		2	2	3				3
	大村市	1		1	1		1	2				2
	東彼杵郡東彼杵町	1		1		1	1	2				2
	南松浦郡新上五島町	1	1	2				2				2
	その他の市町村	1	1	2	3		3	5				5
	合計	15	5	20	6	6	12	32		1	1	33
43熊本県	熊本市	4	1	5	2	1	3	8				8
	玉名市	2		2				2				2
	山鹿市		1	1	1		1	2				2
	宇土市		1	1		1	1	2				2
	天草市	2		2				2				2
	その他の市町村	4	5	9		1	1	10				10
	合計	12	8	20	3	3	6	26				26
44大分県	大分市	4	1	5		1	1	6				6
	別府市	1	1	2	1		1	3				3
	佐伯市	2	1	3	1		1	4				4
	宇佐市	1		1	1		1	2				2
	その他の市町村	1	2	3	1	1	2	5				5
	合計	9	5	14	4	2	6	20				20
45宮崎県	宮崎市	1	2	3		2	2	5				5
	都城市	1	4	5		1	1	6				6
	延岡市	2		2		2	2	4				4
	日南市		2	2				2				2
	小林市	1		1	1		1	2				2
	日向市	1		1				1	1		1	2
	西臼杵郡高千穂町	1		1	2	1	3	4				4
	その他の市町村	2	1	3		2	2	5				5
	合計	9	9	18	3	8	11	29	1		1	30
46鹿児島県	鹿児島市	2		2	1	1	2	4				4
	枕崎市		2	2				2				2
	指宿市					2	2	2				2
	霧島市	3		3				3				3
	南さつま市	3	1	4				4				4
	その他の市町村	5	3	8	1	4	5	13	1		1	14
	合計	13	6	19	2	7	9	28	1		1	29

表II-7-5 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
都道府県名	市町村名	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男性	女性	小計
47沖縄県	那覇市	3		3	1	1	2	5			5
	沖縄市					2	2	2			2
	うるま市	2		2				2	1		1
	南城市		2	2	1		1	3			3
	国頭郡本部町		1	1		1	1	2			2
	中頭郡読谷村	2		2	1		1	3			3
	島尻郡八重瀬町	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	3	2	5	1		1	6			6
	合計	11	5	16	5	4	9	25	1	1	26
99日本国外	その他の市町村	1		1				1			1
	合計	1		1				1			1
	総計	1,137	537	1,674	415	305	720	2,394	92	3	95
											2,489

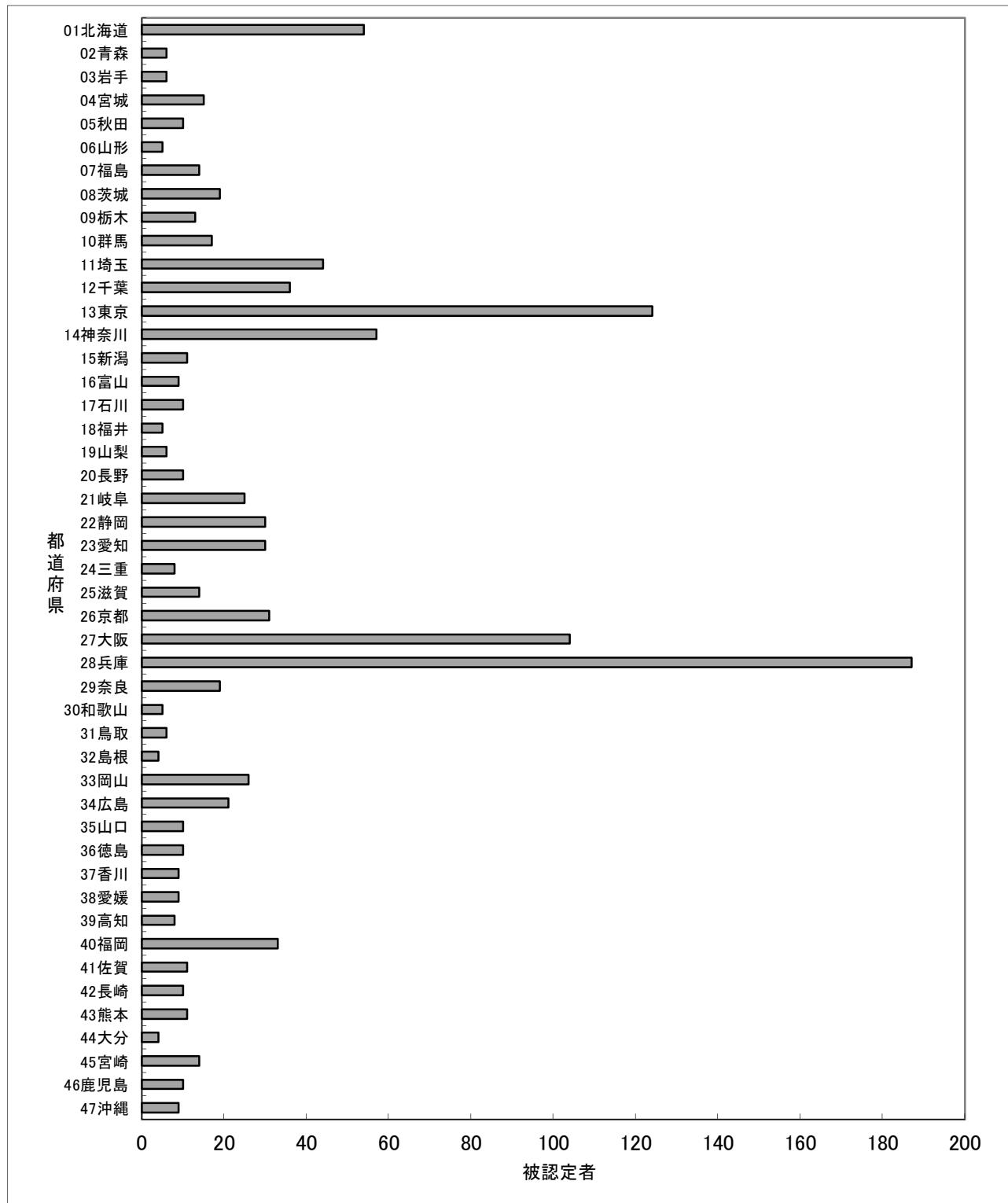
表II-7-6 政令指定都市の累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
札幌	中央区	2	1	3	1		1	4			4
	東区	3	1	4	1		1	5			5
	南区		2	2	1		1	3			3
	その他及び不明	2	2	4				4			4
	合計	7	6	13	3		3	16			16
仙台	青葉区	1	1	2				2			2
	太白区		2	2		1	1	3			3
	その他及び不明		2	2	1	2	3	5	1	1	6
	合計	1	5	6	1	3	4	10	1	1	11
さいたま	大宮区	2	1	3				3			3
	見沼区	1	2	3				3			3
	岩槻区								2	2	2
	その他及び不明	3	2	5				5			5
	合計	6	5	11				11	2	2	13
千葉	中央区		1	1		1	1	2			2
	花見川区	1		1		1	1	2			2
	稲毛区	1	1	2				2			2
	美浜区	1		1		1	1	2			2
	その他及び不明	2		2	1		1	3			3
横浜	合計	5	2	7	1	3	4	11			11
	鶴見区	4	2	6	2	1	3	9	1	1	10
	神奈川区		2	2	3	1	4	6	1	1	7
	西区		1	1	1	1	2	3			3
	中区	1	2	3	3	1	4	7			7
	南区	3	2	5				5	1	1	6
	保土ヶ谷区	3	3	6	1		1	7			7
	磯子区	1		1	1		1	2			2
	金沢区	5	2	7		1	1	8			8
	港北区	1		1				1	1	1	2
	戸塚区	2	2	4		1	1	5			5
	港南区		1	1				1	1	1	2
	旭区	1	1	2		2	2	4			4
	緑区	1	2	3				3			3
	瀬谷区	3		3				3			3
	栄区		1	1		1	1	2			2
	その他及び不明	1	1	2	1		1	3			3
	合計	26	22	48	12	9	21	69	5	5	74
川崎	川崎区	6	1	7	1	1	2	9	1	1	10
	幸区	4		4				4			4
	中原区	1	1	2	2		2	4			4
	高津区	3		3				3			3
	多摩区		2	2				2			2
	麻生区	2		2				2			2
	その他及び不明	1		1				1			1
新潟	合計	17	4	21	3	1	4	25	1	1	26
	中央区					1	1	1	1	1	2
	その他及び不明	3	2	5	1	1	2	7	1	1	8
	合計	3	2	5	1	2	3	8	2	2	10
静岡	葵区	2	1	3	1		1	4			4
	清水区	1		1		1	1	2			2
	その他及び不明		1	1	1		1	2			2
	合計	3	2	5	2	1	3	8			8
浜松	中区	1		1	1		1	2			2
	その他及び不明	8	3	11	2	4	6	17	1	1	18
	合計	9	3	12	3	4	7	19	1	1	20
名古屋	東区	3		3		1	1	4	1	1	5
	北区	2	1	3	1	1	2	5			5
	西区		1	1	1	1	2	3			3
	瑞穂区	1	1	2		1	1	3			3
	熱田区	1		1		1	1	2			2
	中川区	1		1		1	1	2			2
	港区	2		2				2			2
	守山区		1	1		2	2	3			3
	天白区	1		1		1	1	2			2
	その他及び不明	2	1	3		1	1	4	1	1	5
	合計	13	5	18	2	10	12	30	2	2	32

表II-7-6 政令指定都市の累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
京都	上京区		1	1	1		1	2			2
	左京区	1	3	4				4			4
	中京区	1	2	3	1		1	4			4
	下京区	1	1	2		1	1	3			3
	右京区	3	2	5		1	1	6			6
	伏見区	2		2				2			2
	西京区	1		1		1	1	2			2
	その他及び不明	2		2				2			2
	合計	11	9	20	2	3	5	25			25
大阪	都島区	2		2				2			2
	福島区	1		1		1	1	2			2
	西区		2	2				2			2
	港区	4		4				4			4
	大正区	1	1	2				2			2
	天王寺区	1		1	1	1	2	3			3
	西淀川区	5		5	1	1	2	7			7
	東淀川区	3	2	5		1	1	6	1	1	7
	東成区	1		1	2		2	3			3
	生野区	5	1	6	1		1	7			7
	旭区	1		1	1		1	2			2
	城東区	3		3				3			3
	阿倍野区	1		1		1	1	2	1	1	3
	住吉区	4	2	6	1	1	2	8	2	2	10
	東住吉区	4	1	5				5	1	1	6
	西成区	2	5	7	1	2	3	10	1	1	11
	淀川区	2	2	4	1		1	5			5
	住之江区	2		2				2			2
	平野区	6	2	8	2		2	10	2	2	12
	北区	5	1	6	2		2	8	1	1	9
	中央区	1		1	1		1	2			2
	その他及び不明	2		2	1		1	3			3
	合計	56	19	75	15	8	23	98	9	9	107
堺	堺区	2	3	5	1	2	3	8	1	1	9
	西区	2	1	3				3			3
	その他及び不明	7		7	3		3	10			10
	合計	11	4	15	4	2	6	21	1	1	22
神戸	東灘区	2		2	1	1	2	4			4
	灘区	5		5	1		1	6			6
	兵庫区	5	3	8	1	1	2	10			10
	長田区	4	1	5	2	2	4	9			9
	須磨区	4	1	5	2	1	3	8			8
	垂水区	3	1	4	1	1	2	6			6
	北区	2	1	3		1	1	4			4
	中央区	3		3	1		1	4			4
	西区	1		1	1	1	2	3			3
	その他及び不明	2		2				2			2
	合計	31	7	38	10	8	18	56			56
岡山	北区	1		1	1		1	2			2
	その他及び不明	10	3	13	2		2	15			15
	合計	11	3	14	3		3	17			17
広島	中区	1	2	3				3	1	1	4
	東区	2		2				2			2
	南区	2		2				2			2
	安芸区		2	2				2			2
	その他及び不明	1		1				1			1
	合計	6	4	10				10	1	1	11
北九州	門司区	1		1	2	2	4	5	1	1	7
	小倉北区	1		1				1	1	1	2
	八幡東区	2	1	3				3			3
	八幡西区	4	1	5				5			5
	その他及び不明	2		2	1		1	3			3
	合計	10	2	12	3	2	5	17	2	1	20
福岡	東区		2	2	1		1	3			3
	博多区	2		2		1	1	3			3
	中央区	4		4				4			4
	南区	3	1	4				4	1	1	5
	その他及び不明	1	1	2				2			2
	合計	10	4	14	1	1	2	16	1	1	17

図 II-7-4. 累計被認定者最長居住歴(都道府県)分布(施行前弔慰金、調査対象者、(エ)分類)



表II-7-7 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計	
		男性			女性				
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		
01北海道	札幌市	4	2	6	1	1	7	7	
	函館市	2	3	5	1	2	3	8	
	旭川市	1	2	3	3		3	6	
	室蘭市	1		1	1	1	2	2	
	釧路市	1		1	1		2	2	
	岩見沢市	2		2			2	2	
	苫小牧市	1		1	1	1	2	2	
	美唄市				1	1	2	2	
	岩内郡岩内町	2		2			2	2	
	日高郡新ひだか町	1		1	1	1	2	2	
	その他の市町村	6	5	11	2	6	8	19	
	合計	21	12	33	11	10	21	54	
02青森県	青森市		1	1	1		2	2	
	その他の市町村	1	1	2	2	2	4	4	
	合計	1	2	3	1	2	3	6	
03岩手県	その他の市町村	3		3	3	3	6	6	
	合計	3		3	3	3	6	6	
04宮城県	仙台市	1	3	4	1	3	4	8	
	伊具郡丸森町	2		2			2	2	
	その他の市町村	1		1	2	2	4	5	
	合計	4	3	7	3	5	8	15	
05秋田県	秋田市		1	1		1	1	2	
	その他の市町村		4	4	1	3	4	8	
	合計		5	5	1	4	5	10	
06山形県	山形市	1	1	2			2	2	
	その他の市町村	2	1	3			3	3	
	合計	3	2	5			5	5	
07福島県	福島市	1		1	1	1	2	2	
	会津若松市	1	1	2			2	2	
	郡山市				1	1	2	2	
	いわき市	1	1	2	2		4	4	
	その他の市町村				2	2	4	4	
	合計	3	2	5	6	3	9	14	
08茨城県	日立市	1		1	2	2	3	3	
	結城市				1	1	2	2	
	笠間市		1	1	1	1	2	2	
	鉾田市				3	3	3	3	
	その他の市町村	2	3	5	1	3	4	9	
	合計	3	4	7	5	7	12	19	
09栃木県	宇都宮市	1	2	3	2	2	5	5	
	その他の市町村	3	2	5	2	1	3	8	
	合計	4	4	8	2	3	5	13	
10群馬県	前橋市	1		1	1	1	2	2	
	伊勢崎市		2	2			2	2	
	太田市	1		1	1	1	2	2	
	渋川市	1		1	1		2	2	
	藤岡市		2	2			2	2	
	その他の市町村	2	2	4	1	2	3	7	
	合計	5	6	11	4	2	6	17	
11埼玉県	さいたま市	2	2	4			4	4	
	川口市	2	1	3	2	2	5	5	
	秩父市	2		2			2	2	
	春日部市				1	1	2	2	
	深谷市		1	1	1		2	2	
	上尾市				1	1	2	2	
	草加市	1	1	2	1		3	3	
	越谷市	3		3			3	3	
	鳩ヶ谷市	2		2			2	2	
	新座市	1		1	1	1	2	2	
	その他の市町村	6	3	9	4	4	8	17	
	合計	19	8	27	8	9	17	44	

表II-7-7 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計		
		男性			女性					
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計			
12千葉県	千葉市	3	2	5	1	3	4	9		9
	市川市	2		2		1	1	3		3
	船橋市				1	1	2	2		2
	松戸市	2		2	1		1	3		3
	柏市	1		1	1		1	2		2
	市原市			2	2		3	5		5
	八千代市	2		2				2		2
	香取市	2		2				2		2
	その他の市町村	1	2	3	4	1	5	8		8
	合計	13	6	19	8	9	17	36		36
13東京都	千代田区	3	1	4	1		1	5		5
	港区	2	1	3	2	1	3	6		6
	新宿区	2		2	1		1	3		3
	文京区	3		3				3		3
	台東区			1	1	1	3	4	5	5
	江東区	1	1	2				2		2
	品川区	1		1	2	1	3	4		4
	目黒区	1		1	2	1	3	4		4
	大田区	8		8	4	5	9	17		17
	世田谷区	3	1	4	3		3	7		7
	渋谷区	2		2				2		2
	中野区	2	1	3	1	1	2	5		5
	杉並区	2		2	1	1	2	4		4
	豊島区					2	2	2		2
	北区	2		2	1	1	2	4		4
	荒川区	2	1	3	2		2	5		5
	板橋区				1	1	2	2		2
	練馬区	3	3	6				6		6
	足立区	3	1	4	3	1	4	8		8
	葛飾区			2	2		1	3		3
	江戸川区	1	2	3		1	1	4		4
	立川市	1	1	2		1	1	3		3
	町田市	3	1	4		1	1	5		5
	小平市	1	1	2				2		2
	西東京市	1	1	2				2		2
	その他の市町村	3	2	5	3	3	6	11		11
	合計	50	21	71	29	24	53	124		124
14神奈川県	横浜市	9	5	14	9	1	10	24		24
	川崎市	4	2	6	3	1	4	10		10
	横須賀市	2		2	1		1	3		3
	藤沢市	1		1		1	1	2		2
	小田原市				2		2	2		2
	茅ヶ崎市				1	1	2	2		2
	相模原市	1	1	2	1		1	3		3
	伊勢原市	1		1		1	1	2		2
	座間市			1	1	1		2		2
	その他の市町村	2	1	3	3	1	4	7		7
	合計	20	10	30	21	6	27	57		57
15新潟県	新潟市		2	2		1	1	3		3
	三条市		1	1	1		1	2		2
	柏崎市		1	1	1		1	2		2
	その他の市町村	1	1	2	1	1	2	4		4
	合計	1	5	6	3	2	5	11		11
16富山県	富山市		1	1		1	1	2		2
	高岡市				1	1	2	2		2
	魚津市	1		1		1	1	2		2
	その他の市町村	1	1	2		1	1	3		3
	合計	2	2	4	1	4	5	9		9
17石川県	金沢市	2		2		2	2	4		4
	加賀市	1		1	1		1	2		2
	その他の市町村	1	1	2		2	2	4		4
	合計	4	1	5	1	4	5	10		10
	福井県									
18福井県	福井市	1	1	2				2		2
	小浜市	1		1	1		1	2		2
	その他の市町村					1	1	1		1
	合計	2	1	3	1	1	2	5		5

表II-7-7 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計	
		男性			女性				
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		
19山梨県	笛吹市	1		1	1	1	2		
	その他の市町村	1	1	2	2	2	4		
	合計	2	1	3	2	1	3	6	
20長野県	長野市	1		1	2	2	3		
	その他の市町村	2	2	4	3	3	7		
	合計	3	2	5	3	2	5	10	
21岐阜県	岐阜市	2	1	3	1	3	4		
	大垣市				1	1	2		
	高山市	1		1	1		1		
	中津川市	1	1	2	1		1		
	羽島市		1	1	2	1	3		
	加茂郡七宗町		1	1	1	1	2		
	その他の市町村	2	2	4	1	1	5		
	合計	6	6	12	6	7	13	25	
22静岡県	静岡市	1	1	2	2	1	3		
	浜松市		2	2	2	2	4		
	沼津市	1	1	2			2		
	富士市	1		1	1	2	3		
	磐田市	1	1	2			2		
	掛川市	1	1	2			2		
	藤枝市	1		1	1		1		
	御殿場市	1	1	2			2		
	その他の市町村	2	2	4	1		1		
	合計	9	9	18	7	5	12	30	
23愛知県	名古屋市	3	1	4	1	6	7		
	岡崎市	1		1	1		1		
	豊川市		1	1	1		2		
	その他の市町村	4	5	9	3	3	6		
	合計	8	7	15	6	9	15	30	
24三重県	多気郡明和町	1		1	1	1	2		
	その他の市町村	2		2	2	2	4		
	合計	3		3	2	3	5	8	
25滋賀県	近江八幡市				2	2	2		
	草津市		1	1	1	1	2		
	守山市		1	1	1	1	2		
	甲賀市	1		1	1		1		
	高島市	2		2			2		
	その他の市町村	1	1	2	1	1	2		
	合計	4	3	7	2	5	7	14	
26京都府	京都市	6	6	12	2	2	4		
	福知山市				2	2	2		
	舞鶴市				1	1	2		
	宇治市		1	1	1		1		
	船井郡京丹波町	1		1	1	1	2		
	その他の市町村	4	2	6	1		1		
	合計	11	9	20	5	6	11	31	
27大阪府	大阪市	17	11	28	13	4	17		
	堺市	3	2	5	4	2	6		
	岸和田市	2		2	1	1	2		
	豊中市	3		3	2		2		
	池田市	1	1	2			2		
	吹田市	4	2	6			6		
	高槻市	1	1	2	1		1		
	枚方市	1		1	1	1	2		
	茨木市	2		2			2		
	八尾市	1	1	2	1		1		
	泉佐野市	1		1	1	1	2		
	松原市	2		2			2		
	大東市	1		1	1		1		
	羽曳野市	1		1	1		1		
	東大阪市	1	2	3			3		
	泉南市	2		2	1	1	2		
	その他の市町村	1	2	3			3		
	合計	44	22	66	27	10	37	103	
								1	
								104	

表II-7-7 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計			
		男性			女性						
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
28兵庫県	神戸市	11	5	16	6	6	12	28			28
	姫路市	2		2	2	3	5	7			7
	尼崎市	40	10	50	49	13	62	112	2		2
	明石市		1	1	1	1	2	3			3
	西宮市	5	1	6	2		2	8			8
	芦屋市		1	1	1		1	2			2
	伊丹市	2	1	3	2	1	3	6			6
	豊岡市	1		1		1	1	2			2
	西脇市	1		1	1	1	2	3			3
	宝塚市	3	1	4				4			4
	川西市	1		1		1	1	2			2
	その他の市町村	3	1	4	3	1	4	8			8
	合計	69	21	90	67	28	95	185	2		2
29奈良県	奈良市	2		2	1		1	3			3
	橿原市	1		1	1	1	2	3			3
	生駒郡斑鳩町	1		1	4		4	5			5
	北葛城郡王寺町	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	3		3	2	1	3	6			6
	合計	8		8	9	2	11	19			19
30和歌山県	和歌山市	1	1	2				2			2
	その他の市町村	1	1	2	1		1	3			3
	合計	2	2	4	1		1	5			5
31鳥取県	その他の市町村	2	1	3	2	1	3	6			6
	合計	2	1	3	2	1	3	6			6
32島根県	その他の市町村	1		1	3		3	4			4
	合計	1		1	3		3	4			4
33岡山県	岡山市	6	1	7	2		2	9			9
	倉敷市	1		1	2		2	3	1		1
	浅口市	1		1	1	1	2	3			3
	その他の市町村	3	4	7	2	1	3	10			10
	合計	11	5	16	7	2	9	25	1		26
34広島県	広島市	3	2	5				5			5
	呉市	1		1	3		3	4			4
	福山市		1	1	3	1	4	5			5
	三次市	1		1	3		3	4			4
	その他の市町村	1		1	2		2	3			3
	合計	6	3	9	11	1	12	21			21
35山口県	下関市	2	1	3	1	1	2	5			5
	防府市					1	1	1	1		1
	その他の市町村		1	1	2		2	3			3
	合計	2	2	4	3	2	5	9	1		10
36徳島県	徳島市	1		1		1	1	2			2
	三好市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	2	1	3	2	1	3	6			6
	合計	4	1	5	3	2	5	10			10
37香川県	高松市	1	1	2	1	2	3	5			5
	その他の市町村	1		1	1	2	3	4			4
	合計	2	1	3	2	4	6	9			9
38愛媛県	松山市	4	1	5	1		1	6			6
	新居浜市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村					1	1	1			1
	合計	5	1	6	2	1	3	9			9
39高知県	高知市	1		1	1		1	2			2
	高岡郡椿原町	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村	1		1	1	2	3	4			4
	合計	3		3	3	2	5	8			8

表II-7-7 累計被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			合計			
		男性			女性						
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
40福岡県	北九州市	1		1	2	1	3	4	1	1	5
	福岡市	3	2	5		1	1	6			6
	大牟田市	1	1	2	1		1	3			3
	久留米市	1	1	2				2			2
	直方市					2	2	2			2
	行橋市				1	2	3	3			3
	その他の市町村	4	3	7		5	5	12			12
	合計	10	7	17	4	11	15	32	1	1	33
41佐賀県	佐賀市	2		2	1		1	3			3
	嬉野市	1		1		1	1	2			2
	その他の市町村	2	1	3	3		3	6			6
	合計	5	1	6	4	1	5	11			11
42長崎県	長崎市	3		3		1	1	4			4
	諫早市					2	2	2			2
	大村市	1		1	1		1	2			2
	その他の市町村				2		2	2			2
	合計	4		4	3	3	6	10			10
43熊本県	熊本市	1		1	2	1	3	4			4
	山鹿市		1	1	1		1	2			2
	天草市	2		2				2			2
	その他の市町村		1	1		2	2	3			3
	合計	3	2	5	3	3	6	11			11
44大分県	その他の市町村	2		2	1	1	2	4			4
	合計	2		2	1	1	2	4			4
45宮崎県	宮崎市					2	2	2			2
	都城市		1	1		1	1	2			2
	延岡市					2	2	2			2
	西臼杵郡高千穂町				2	1	3	3			3
	その他の市町村	1	1	2	1	2	3	5			5
	合計	1	2	3	3	8	11	14			14
46鹿児島県	指宿市					2	2	2			2
	その他の市町村	2		2	2	4	6	8			8
	合計	2		2	2	6	8	10			10
47沖縄県	その他の市町村	1	2	3	4	2	6	9			9
	合計	1	2	3	4	2	6	9			9
99日本国外	その他の市町村	1		1			1				1
	合計	1		1			1				1
	総計	392	204	596	302	226	528	1,124	5	1	6,1,130

表II-7-8.累計政令指定都市の被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			合計
		男性			女性			計	男性	女性	
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計				
札幌	中央区	1	1	2				2			2
	東区	1		1	1		1	2			2
	その他及び不明	2	1	3				3			3
	合計	4	2	6	1		1	7			7
仙台	青葉区	1	1	2				2			2
	太白区		2	2		1	1	3			3
	その他及び不明				1	2	3	3			3
	合計	1	3	4	1	3	4	8			8
さいたま	その他及び不明	2	2	4				4			4
	合計	2	2	4				4			4
千葉	中央区		1	1		1	1	2			2
	稲毛区	1	1	2				2			2
	美浜区	1		1		1	1	2			2
	その他及び不明	1		1	1	1	2	3			3
横浜	合計	3	2	5	1	3	4	9			9
	鶴見区	1		1	2	1	3	4			4
	神奈川区				2		2	2			2
	中区				3		3	3			3
	南区	2		2				2			2
	保土ヶ谷区		1	1	1		1	2			2
	金沢区	2	1	3				3			3
	戸塚区	2	1	3				3			3
	その他及び不明	2	2	4	1		1	5			5
川崎	合計	9	5	14	9	1	10	24			24
	川崎区				1	1	2	2			2
	中原区	1		1	2		2	3			3
	多摩区		2	2				2			2
	麻生区	2		2				2			2
	その他及び不明	1		1				1			1
	合計	4	2	6	3	1	4	10			10
新潟	その他及び不明		2	2		1	1	3			3
	合計		2	2		1	1	3			3
静岡	葵区	1	1	2	1		1	3			3
	その他及び不明				1	1	2	2			2
	合計	1	1	2	2	1	3	5			5
	浜松	その他及び不明		2	2	2	2	4	6		6
名古屋	合計		2	2	2	2	4	6			6
	北区	1		1		1	1	2			2
	瑞穂区			1	1		1	2			2
	その他及び不明	2		2	1	4	5	7			7
	合計	3	1	4	1	6	7	11			11
	京都	上京区		1	1	1		1	2		2
	左京区	1	3	4				4			4
	中京区	1	2	3	1		1	4			4
	下京区	1		1		1	1	2			2
大阪	右京区	2		2				2			2
	西京区	1		1		1	1	2			2
	合計	6	6	12	2	2	4	16			16
	西区		2	2				2			2
	港区	3		3				3			3
	天王寺区	1		1	1		1	2			2
	西淀川区	1		1	1	1	2	3			3
	東淀川区		2	2		1	1	3			3
	東成区				2		2	2			2
	生野区	1	1	2	1		1	3			3
	旭区	1		1	1		1	2			2
	住吉区	3	2	5	1		1	6			6
	東住吉区	1	1	2				2			2
	西成区		2	2	1	1	2	4			4
	淀川区	1		1	1		1	2			2
堺	平野区	3		3	2		2	5			5
	北区	2	1	3	1		1	4			4
	その他及び不明				1	1	2	2			2
	合計	17	11	28	13	4	17	45			45
堺	堺区		2	2	1	2	3	5			5
	その他及び不明	3		3	3		3	6			6
	合計	3	2	5	4	2	6	11			11

表 II-7-8. 累計政令指定都市の被認定者最長居住歴(施行前弔慰金、調査対象者、(エ)分類)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
神戸	東灘区	2		2	1	1	2	4			4	
	兵庫区	1	1	2				2			2	
	長田区	2	1	3	2	1	3	6			6	
	須磨区	1	1	2	2	1	3	5			5	
	垂水区	3	1	4	1	1	2	6			6	
	北区	1	1	2		1	1	3			3	
	その他及び不明	1		1		1	1	2			2	
	合計	11	5	16	6	6	12	28			28	
岡山	北区	1		1	1		1	2			2	
	その他及び不明	5	1	6	1		1	7			7	
	合計	6	1	7	2		2	9			9	
広島	中区	1	1	2				2			2	
	その他及び不明	2	1	3				3			3	
	合計	3	2	5				5			5	
北九州	門司区				1	1	2	2		1	1	3
	その他及び不明	1		1	1		1	2				2
	合計	1		1	2	1	3	4		1	1	5
福岡	東区		2	2				2				2
	博多区	1		1		1	1	2				2
	その他及び不明	2		2				2				2
	合計	3	2	5		1	1	6				6

(8) 尼崎市の詳細集計（ばく露(エ)分類）

集計方法

ばく露(エ)分類であり、対象期間である昭和20年～平成元年（1945年～1989年）間に尼崎市に居住歴がある者について、行政地区、時点（昭和30年、40年、50年、60年）によるクロス集計を行った。

行政地区は中央地区、小田地区、大庄地区、立花地区、武庫地区、園田地区の6地区とし、記述不十分等により分類できない場合は地区不明とした。

地区の分類に当たっては、尼崎市史第10巻付図「尼崎市小字図」等を参考とした。

また、集計は下記の2通りの居住歴により行った。

① 最長居住歴による集計

「(3) 住所別集計」において尼崎市に最長居住歴のある者（医療費・未申請弔慰金106人、施行前弔慰金114人）について、対象期間内に尼崎市内で最も長く居住した行政地区（以下「最長居住地区」という。）により集計した。

対象期間中に複数の行政地区に居住歴がある場合には、年単位で計算して最長居住地区を各人1つ選択した。対象期間中に最長居住区が複数あった場合は、その中で最も古い住所を1つ選択した。

② 対象期間居住歴による集計

対象期間中に尼崎市に一度でも居住歴がある者について、対象期間中に一度でも居住した行政地区により集計した。対象期間中に複数の行政地区に居住歴がある場合は、重複して集計した。なお、同じ行政地区内の異なる居住歴については1つの居住歴として扱い重複集計しなかった。

さらに、尼崎市に最長居住歴のある者から、尼崎市以下不明の者を除き、医療費・未申請弔慰金104人、施行前弔慰金110人の「最長居住所」を地図上にプロットした。

結果

医療費・未申請弔慰金調査対象者

① 最長居住歴による集計（表II-8-1、表II-8-2）

最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた調査対象者は、中央地区15人（男11、女4）、小田地区67人（男30、女37）、大庄地区0人、立花地区3人（男2、女1）、武庫地区1人（男0、女1）、園田地区14人（男8、女6）、地区不明6人（男3、女3）であった。

医療費・未申請弔慰金調査対象者が最も多い最長居住地区は小田地区であった。最長居住歴が小田地区的者67人のうち、昭和30年時点に最長居住歴のある者は53人、昭

和 40 年時点は 61 人、昭和 50 年時点は 41 人、昭和 60 年時点は 31 人であった。

② 対象期間居住歴による集計（表 II-8-1、表 II-8-3）

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある調査対象者は、中央地区 28 人（男 16、女 12）、小田地区 88 人（男 42、女 46）、大庄地区 8 人（男 6、女 2）、立花地区 10 人（男 5、女 5）、武庫地区 5 人（男 1、女 4）、園田地区 23 人（男 10、女 13）、地区不明 12 人（男 6、女 6）であり、合計で延べ 174 人であった。

医療費・未申請弔慰金調査対象者が最も多い居住地区は小田地区であった。小田地区に居住歴がある者 88 人のうち、昭和 30 年時点に居住歴のある者は 61 人、昭和 40 年時点は 74 人、昭和 50 年時点は 44 人、昭和 60 年時点は 31 人であった。

施行前弔慰金調査対象者

① 最長居住歴による集計（表 II-8-1、表 II-8-2）

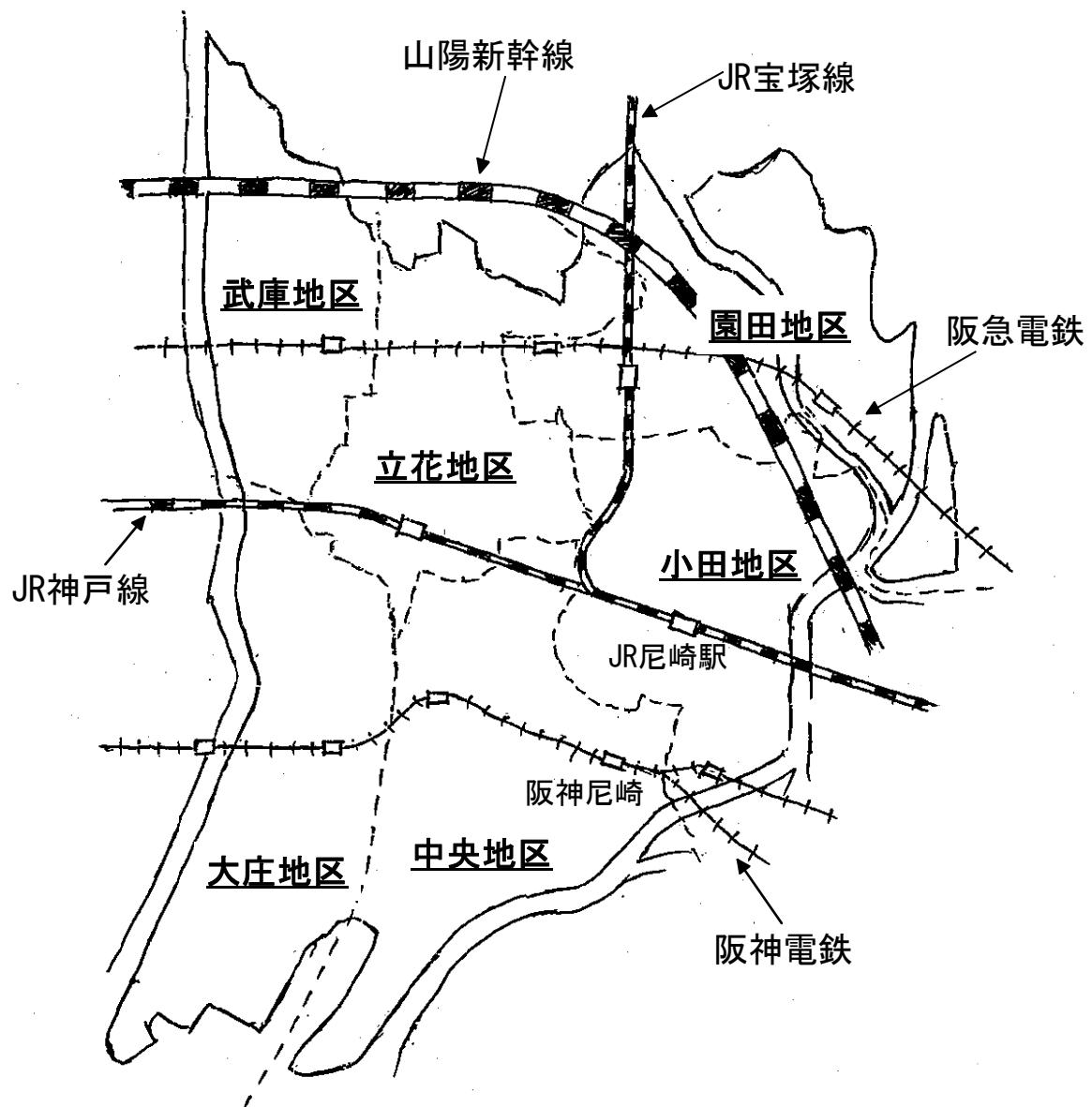
最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた調査対象者は中央地区 15 人（男 5、女 10）、小田地区 68 人（男 32、女 36）、大庄地区 6 人（男 2、女 4）、立花地区 7 人（男 5、女 2）、武庫地区 4 人（男 2、女 2）、園田地区 8 人（男 4、女 4）、地区不明 6 人（男 2、女 4）であった。

施行前弔慰金調査対象者が最も多い最長居住地区は小田地区であった。最長居住歴が小田地区的者 68 人のうち、昭和 30 年時点に最長居住歴のある者は 44 人、昭和 40 年時点は 62 人、昭和 50 年時点は 47 人、昭和 60 年時点は 35 人であった。

② 対象期間居住歴による集計（表 II-8-1、表 II-8-3）

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある調査対象者は、中央地区 19 人（男 9、女 10）、小田地区 101 人（男 48、女 53）、大庄地区 9 人（男 4、女 5）、立花地区 21 人（男 11、女 10）、武庫地区 6 人（男 4、女 2）、園田地区 14 人（男 7、女 7）、地区不明 16 人（男 8、女 8）であり、合計で延べ 186 人であった。

施行前弔慰金調査対象者が最も多い居住地区は小田地区であった。小田地区に居住歴がある者 101 人のうち、昭和 30 年時点に居住歴のある者は 61 人、昭和 40 年時点は 78 人、昭和 50 年時点は 52 人、昭和 60 年時点は 38 人であった。



参考：尼崎行政6地区 略図

表 II-8-1 尼崎市における地区別・男女別調査対象者数(工分類)

行政区	最長居住歴		対象期間に 居住歴がある者		
	男性	女性	男性	女性	
医療費 未申請弔慰金	中央地区	11	4	16	12
	小田地区	30	37	42	46
	大庄地区	0	0	6	2
	立花地区	2	1	5	5
	武庫地区	0	1	1	4
	園田地区	8	6	11	13
	地区不明	3	3	6	6
	尼崎市合計	54	52	87	88
施行前弔慰金	中央地区	5	10	9	10
	小田地区	32	36	48	53
	大庄地区	2	4	4	5
	立花地区	5	2	11	10
	武庫地区	2	2	4	2
	園田地区	4	4	7	7
	地区不明	2	4	8	8
	尼崎市合計	52	62	91	95

表 II-8-2 尼崎市における最長居住地区別調査対象者数(工分類)

行政区	最長居住歴	うち、昭和30年時点に居住歴のある者				うち、昭和40年時点に居住歴のある者				うち、昭和50年時点に居住歴のある者				うち、昭和60年時点に居住歴のある者			
		うち、昭和30年時点に居住歴のある者	うち、昭和40年時点に居住歴のある者	うち、昭和50年時点に居住歴のある者	うち、昭和60年時点に居住歴のある者												
医療費未申請弔慰金	中央地区	15	12	14	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
	小田地区	67	53	61	41	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31
	大庄地区	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	立花地区	3	0	0	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	武庫地区	1	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	園田地区	14	7	9	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10
	地区不明	6	6	5	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
尼崎市合計		106	78	89	71	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	53

行政区	最長居住歴	うち、昭和30年時点に居住歴のある者				うち、昭和40年時点に居住歴のある者				うち、昭和50年時点に居住歴のある者				うち、昭和60年時点に居住歴のある者			
		うち、昭和30年時点に居住歴のある者	うち、昭和40年時点に居住歴のある者	うち、昭和50年時点に居住歴のある者	うち、昭和60年時点に居住歴のある者												
施行前弔慰金	中央地区	15	11	11	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
	小田地区	68	44	62	47	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	35
	大庄地区	6	0	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	立花地区	7	1	1	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
	武庫地区	4	1	2	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	園田地区	8	5	5	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	地区不明	6	3	4	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
尼崎市合計		114	65	88	74	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	54

<参考>

尼崎市地区別人口(男女計)

各年10月1日時点

行政区	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	各年10月1日時点					
					人口	中央地区	小田地区	大庄地区	立花地区	
人口	90,984	99,331	77,010	63,499	—	中央地区	90,984	99,331	77,010	63,499
	84,986	110,732	100,005	86,524	—	小田地区	84,986	110,732	100,005	86,524
	68,192	98,706	85,833	70,205	—	大庄地区	68,192	98,706	85,833	70,205
	47,822	93,248	124,252	119,454	—	立花地区	47,822	93,248	124,252	119,454
	13,340	34,604	66,141	76,159	—	武庫地区	13,340	34,604	66,141	76,159
	30,183	64,369	92,542	93,274	—	園田地区	30,183	64,369	92,542	93,274
	335,507	500,990	545,783	509,115	—	尼崎市合計	335,507	500,990	545,783	509,115

出典:尼崎市統計書(昭和44年、昭和56年、昭和60年)など

表Ⅱ-8-3 尼崎市における居住歴別調査対象者数(工分類)

行政区	対象期間に 居住歴がある者				
	うち、 昭和30年時点に 居住歴のある者	うち、 昭和40年時点に 居住歴のある者	うち、 昭和50年時点に 居住歴のある者	うち、 昭和60年時点に 居住歴のある者	うち、 昭和60年時点に 居住歴のある者
中央地区	28	16	19	15	10
小田地区	88	61	74	44	31
大庄地区	8	1	3	1	1
立花地区	10	0	0	6	7
武庫地区	5	0	0	2	2
園田地区	24	8	12	14	13

行政区	対象期間に 居住歴がある者				
	うち、 昭和30年時点に 居住歴のある者	うち、 昭和40年時点に 居住歴のある者	うち、 昭和50年時点に 居住歴のある者	うち、 昭和60年時点に 居住歴のある者	うち、 昭和60年時点に 居住歴のある者
中央地区	19	13	14	9	5
小田地区	101	61	78	52	38
大庄地区	9	2	6	3	4
立花地区	21	2	3	10	10
武庫地区	6	1	2	4	4
園田地区	14	5	6	8	6

ばく露(工)分類で、尼崎市に最長居住歴のある者 の「最長居住所」
プロット(医療費・未申請弔慰金調査対象者)



ばく露(工)分類で、尼崎市に最長居住歴のある者 の「最長居住所」
プロット(施行前弔慰金調査対象者)



(9) 環境省石綿健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別居住歴集計

集計方法

調査対象者のうち、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の期間に環境省石綿健康リスク調査関連地域に居住歴がある者について、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）及び（3）で用いたばく露分類別に集計を行った。

環境省石綿健康リスク調査関連地域とは、横浜市鶴見区、岐阜県羽島市、大阪府泉南地域等、兵庫県尼崎市、奈良県王寺町及び斑鳩町、北九州市門司区、佐賀県鳥栖市の 7 地域である。

大阪府泉南地域等とは、岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市・河内長野市・熊取町・田尻町・岬町の 9 市町村を指す。

期間中に複数の地域に居住歴がある場合には、全ての地域を重複して集計した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者（表 II-9-1）

ばく露分類のある医療費・未申請弔慰金調査対象者は 1,771 人（医療費 1,666 人、未申請弔慰金 105 人）であった。環境省石綿健康リスク調査関連地域に居住歴がある者は延べ 304 人であった。地域ごとに見ると横浜市鶴見区 19 人、羽島市 6 人、大阪府泉南地域等 33 人、尼崎市 199 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 10 人、北九州市門司区 35 人、鳥栖市 2 人であった。

全地域のばく露分類 304 人の内訳は（ア）104 人(34.2%)、（イ）15 人(4.9%)、（ウ）7 人(2.3%)、（エ）178 人(58.6%)であった。延べ居住者数が最も多いかった兵庫県尼崎市 199 人のばく露分類の内訳は、（ア）46 人(23.1%)、（イ）12 人(6.0%)、（ウ）3 人(1.5%)、（エ）138 人(69.3%)であった。

② 施行前弔慰金調査対象者（表 II-9-2）

ばく露分類のある施行前弔慰金調査対象者は 2,621 人であった。環境省石綿健康リスク調査関連地域に居住歴がある者は延べ 314 人であった。地域ごとに見ると横浜市鶴見区 32 人、岐阜県羽島市 7 人、大阪府泉南地域等 34 人、兵庫県尼崎市 197 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 12 人、北九州市門司区 29 人、佐賀県鳥栖市 3 人であった。

全地域のばく露分類 314 人の内訳は（ア）93 人(29.6%)、（イ）7 人(2.2%)、（ウ）2 人(0.6%)、（エ）212 人(67.5%)であった。延べ居住者数が最も多いかった尼崎市 197 人のばく露分類の内訳は、（ア）38 人(19.3%)、（イ）3 人(1.5%)、（ウ）0 人、（エ）156 人(79.2%)であった。

表II-9-1.累計石綿の健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計(医療費・未申請弔慰金、調査対象者)

地域名	疾病分類	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計				
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男性	女性		
横浜市鶴見区	(ア)	6		6				6	6	1	7	13
	(イ)											
	(ウ)								1		1	1
	(エ)	2	1	3	2		2	5				5
	計	8	1	9	2	0	2	11	7	1	8	19
羽島市	(ア)											
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	4		4	2		2	6				6
	計	4	0	4	2	0	2	6	0	0	0	6
大阪府泉南地域	(ア)	6	2	8	3		3	11	6			6
	(イ)		1	1	2		2	3				3
	(ウ)								1		1	1
	(エ)	4	1	5	4		4	9	3		3	12
	計	10	4	14	9	0	9	23	10	0	10	33
尼崎市	(ア)	27	5	32	1		1	33	10	3	13	46
	(イ)	2	1	3	5	1	6	9	1	2	3	12
	(ウ)				3		3	3				3
	(エ)	61	4	65	66	2	68	133	3	2	5	138
	計	90	10	100	75	3	78	178	14	7	21	199
王寺町・斑鳩町	(ア)	2		2				2	1		1	3
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	3		3	2		2	5	1	1	2	7
	計	5	0	5	2	0	2	7	2	1	3	10
北九州市門司区	(ア)	14		14	3		3	17	7		7	24
	(イ)											
	(ウ)				1		1	1				1
	(エ)	4		4	3	1	4	8	2		2	10
	計	18	0	18	7	1	8	26	9	0	9	35
鳥栖市	(ア)				1		1	1				1
	(イ)											
	(ウ)	1		1				1				1
	(エ)											
	計	1	0	1	1	0	1	2	0	0	0	2
合計	(ア)	55	7	62	8		8	70	30	4	34	104
	(イ)	2	2	4	7	1	8	12	1	2	3	15
	(ウ)	1		1	4		4	5	2		2	7
	(エ)	78	6	84	79	3	82	166	9	3	12	178
	計	136	15	151	98	4	102	253	42	9	51	304

表II-9-2.累計石綿の健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計(施行前用慰金、調査対象者)

疾病分類 地域名	分類	中皮腫						肺がん			合計	
		男性			女性			計	男性	女性		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計					
横浜市鶴見区	(ア)	8	6	14	1		1	15	3	0	3	18
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	3	4	7	5	2	7	14				14
	計	11	10	21	6	2	8	29	3	0	3	32
羽島市	(ア)	2		2				2				2
	(イ)											
	(ウ)											
	(エ)	1	1	2	2	1	3	5				5
	計	3	1	4	2	1	3	7	0	0	0	7
大阪府泉南地域	(ア)	9	3	12	1		1	13	2			15
	(イ)				1		1	1				1
	(ウ)		1	1	1		1	2				2
	(エ)	6	1	7	4	4	8	15	1		1	16
	計	15	5	20	7	4	11	31	3	0	3	34
尼崎市	(ア)	25	8	33	1	1	2	35	3		3	38
	(イ)					2	2	2		1	1	3
	(ウ)											
	(エ)	59	16	75	61	18	79	154	2		2	156
	計	84	24	108	62	21	83	191	5	1	6	197
王寺町・斑鳩町	(ア)								1		1	1
	(イ)				1		1	1				1
	(ウ)											
	(エ)	2		2	8		8	10				10
	計	2	0	2	9	0	9	11	1	0	1	12
北九州市門司区	(ア)	9	3	12	2	2	4	16	2		2	18
	(イ)					1	1	1				1
	(ウ)											
	(エ)	2	1	3	2	4	6	9		1	1	10
	計	11	4	15	4	7	11	26	2	1	3	29
鳥栖市	(ア)	1		1				1				1
	(イ)					1	1	1				1
	(ウ)											
	(エ)				1		1	1				1
	計	1	0	1	1	1	2	3	0	0	0	3
合計	(ア)	54	20	74	5	3	8	82	11		11	93
	(イ)			0	2	4	6	6		1	1	7
	(ウ)		1	1	1		1	2			0	2
	(エ)	73	23	96	83	29	112	208	3	1	4	212
	計	127	44	171	91	36	127	298	14	2	16	314

3.まとめ

I 平成 21 年度

(1) 被認定者と調査対象者

平成 21 年度に認定を受けた被認定者は、医療費被認定者 574 人、施行前弔慰金被認定者 628 人、未申請弔慰金被認定者 138 人で合計 1,340 人であった。

被認定者のうち、他法令による給付に係る認定を受けたと確認できない方（以降、「調査対象者」という。）の総数は 1,160 人であり、本調査ではこの調査対象者を集計対象とした。

支給種別にみると、医療費調査対象者 439 人、施行前弔慰金調査対象者 597 人、未申請弔慰金調査対象者 124 人であった。

調査対象者 1,160 人中、アンケート回答者は 1,029 人であり、回答率は 88.7% であった。支給別に見ると、医療費調査対象者は 439 人中 372 人（回答率 84.7%）、施行前弔慰金調査対象者は 597 人中 556 人（回答率 93.1%）、未申請弔慰金調査対象者は 124 人中 101 人（回答率 81.5%）から回答があった。

(2) 年齢別集計

① 申請時年齢（医療費）

医療費被認定者の平均申請時年齢は 69.7 歳（中央値 70 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 68.9 歳（中央値 69 歳）、肺がん平均は 72.7 歳（中央値 73 歳）であった。

② 死亡時年齢（施行前弔慰金）

施行前弔慰金被認定者の平均死亡時年齢は 72.6 歳（中央値 75 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 72.6 歳（中央値 75 歳）、肺がん平均は 71.0 歳（中央値 70 歳）であった。

③ 死亡時年齢（未申請弔慰金）

未申請弔慰金被認定者の平均死亡時年齢は 73.2 歳（中央値 75 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 73.0 歳（中央値 75 歳）、肺がん平均は 74.3 歳（中央値 76 歳）であった。

(3) ばく露分類別集計

平成 21 年度調査対象者について、(ア)～(エ) にばく露分類を行い、支給種別（医療費・施行前弔慰金）に集計を行った。複数に分類できる場合は、(ア) (イ) (ウ) の順で優先してばく露分類を 1 つに決定した。

医療費・未申請弔慰金調査対象者 563 人（医療費 439 人、未申請弔慰金 124 人）のうち、ばく露分類についての有効回答者は 473 人であった。ばく露分類の内訳は、(ア) 294

人（62.2%）、（イ）3人（0.6%）、（ウ）11人（2.3%）、（エ）165人（34.9%）であった。

施行前弔慰金調査対象者597人のうち、ばく露分類についての有効回答者は556人であった。ばく露分類の内訳は、（ア）279人（50.2%）、（イ）10人（1.8%）、（ウ）21人（3.8%）、（エ）246人（44.2%）であった。

（4）職業分類別集計

平成21年度調査対象者について、アンケート票の職種に関する回答内容から従事した職業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。職業分類は平成9年度12月改訂版の日本標準職業分類に基づき分類を行った。

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうちアンケート回答者473人（医療費372人、未申請弔慰金101人）中、職業分類について有効回答を得られたのは413人であった。職業従事者は延べ731人であり、1人あたり平均1.8回の職歴があった。

大分類で最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」220人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が150人、「C 事務従事者」135人であった。

② 施行前弔慰金調査対象者

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケートに回答のあった者556人中、職業分類について有効回答を得られたのは420人であった。職業従事者は延べ639人であり、1人あたり平均1.5回の職歴があった。

大分類で最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」174人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が109人、「C 事務従事者」73人であった。

（5）産業分類別集計

平成21年度調査対象者について、アンケートの所属した事業所（企業）名を産業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。産業分類は平成14年度3月改訂版の日本標準産業分類に基づき分類を行った。

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうちアンケートに回答のあった者473人（医療費372人、未申請弔慰金101人）中、産業分類について有効回答を得られたのは406人であった。産業分類別従事者は延べ751人であり、1人あたり平均1.8個の産業に分類された。

大分類で最も従事者の多い産業は「F 製造業」279人であり、次いで「E 建設業」153人、「J 卸売・小売業」65人であった。

② 施行前弔慰金調査対象者

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケートに回答のあった者556人中、産業分類について有効回答を得られたのは432人であった。産業分類別従事者は延べ681人であり、1人あたり平均1.6個の産業に分類された。

大分類で最も従事者の多い産業は「F 製造業」251人であり、次いで「E 建設業」80人、「J 卸売・小売業」65人であった。

(6) 住所別集計

平成21年度調査対象者のうち、アンケートに記入のある昭和20年～平成元年（1945年～1989年）間の居住歴中、最も長く居住した住所を1つ選んで集計した。また、（エ）分類についても同様の集計を行った。

<医療費・未申請弔慰金調査対象者>

① 全体

医療費・未申請弔慰金調査対象者（全体）のうちアンケートに回答のあった者は473人（医療費372人、未申請弔慰金101人）で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは449人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県52人、次いで大阪府51人、東京都41人、神奈川県22人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市30人、次いで大阪市14人、名古屋市、堺市、豊中市及び神戸市9人であった。

② (エ) 分類

(エ) 分類の医療費・未申請弔慰金調査対象者は160人（医療費130人、未申請弔慰金30人）で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは153人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県31人、次いで大阪府17人、東京都14人、北海道及び神奈川県7人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市24人、次いで豊中市6人、大田区及び大阪市4人であった。

<施行前弔慰金調査対象者>

① 全体

施行前弔慰金調査対象者（全体）は556人で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは522人であった。

都道府県別では、最も多かったのは東京都38人、次いで北海道31人、兵庫県29人、神奈川県28人、埼玉県及び福岡県23人であった。市区町村別では、最も多かったのは神戸市12人、次いで横浜市11人、大阪市、岡山市及び佐世保市7人であった。

② (エ) 分類

(エ) 分類の施行前弔慰金調査対象者は244人で、うち居住歴に関する有効回答を得られたのは228人であった。

都道府県別では、最も多かったのは東京都20人、次いで神奈川県及び福岡県14人、兵庫県13人、北海道、埼玉県及び京都府12人であった。市区町村別では、最も多かったのは神戸市6人、次いで世田谷区及び京都市4人であった。

(7) 環境省石綿健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者

ばく露分類のある医療費・未申請弔慰金調査対象者は 473 人（医療費 372 人、未申請弔慰金 101 人）であった。環境省石綿健康リスク調査関連地域に居住歴がある者は延べ 64 人であった。地域ごとに見ると横浜市鶴見区 3 人、岐阜県羽島市 1 人、大阪府泉南地域等 7 人、兵庫県尼崎市 42 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 3 人、北九州市門司区 9 人、佐賀県鳥栖市 0 人であった。

全地域のばく露分類 64 人の内訳は（ア）24 人、（イ）0 人、（ウ）0 人、（エ）40 人であった。

② 施行前弔慰金調査対象者

ばく露分類のある施行前弔慰金調査対象者は 556 人であった。環境省石綿健康リスク調査関連地域等に居住歴がある者は延べ 29 人であった。地域ごとに見ると横浜市鶴見区 8 人、岐阜県羽島市 4 人、大阪府泉南地域等 2 人、兵庫県尼崎市 9 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 0 人、北九州市門司区 5 人、佐賀県鳥栖市 1 人であった。

全地域のばく露分類 29 人の内訳は（ア）19 人、（イ）3 人、（ウ）0 人、（エ）7 人であった。

II 累計（平成 18 年度～平成 21 年度）

（1）被認定者と調査対象者

平成 18 年度～平成 21 年度に認定を受けた被認定者は、医療費被認定者 2,723 人、施行前弔慰金被認定者 3,024 人、未申請弔慰金被認定者 145 人で合計 5,892 人であった。

被認定者のうち他法令による給付に係る認定を受けたと確認できない方（以降、「調査対象者」という。）の総数は 4,952 人であり、本調査ではこの調査対象者を集計対象とした。支給種別にみると、医療費調査対象者 2,019 人、施行前弔慰金調査対象者 2,802 人、未申請弔慰金調査対象者 131 人であった。

調査対象者 4,952 人中、アンケート回答者は 4,396 人であり、回答率は 88.8% であった。支給別に見ると、医療費調査対象者は 2,019 人中 1,666 人（回答率 82.5%）、施行前弔慰金調査対象者は 2,802 人中 2,625 人（回答率 93.7%）、未申請弔慰金調査対象者は 131 人中 105 人（回答率 80.2%）であった。

（2）年齢別集計

累計被認定者について、被認定者の年齢別集計を支給種別（医療費、施行前弔慰金、未申請弔慰金）に行った。医療費被認定者は申請時の年齢を、弔慰金被認定者は死亡時の年齢を用いて集計した。

① 申請時年齢（医療費）

医療費被認定者の平均申請時年齢は 68.3 歳（中央値 69 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 67.3 歳（中央値 68 歳）、肺がん平均は 72.1 歳（中央値 73 歳）であった。

② 死亡時年齢（施行前弔慰金）

施行前弔慰金被認定者の平均死亡時年齢は 68.5 歳（中央値 70 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 68.4 歳（中央値 70 歳）、肺がん平均は 70.5 歳（中央値 72 歳）であった。

② 死亡時年齢（未申請弔慰金）

未申請弔慰金被認定者の平均死亡時年齢は 73.1 歳（中央値 74 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 73.0 歳（中央値 75 歳）、肺がん平均は 73.7 歳（中央値 74 歳）であった。

（3）ばく露分類別集計

累計調査対象者について、（ア）～（エ）にばく露分類を行い、支給種別（医療費・施行前弔慰金）に集計を行った。複数に分類できる場合は、（ア）（イ）（ウ）の順で優先してばく露分類を 1 つに決定した。

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者

医療費・未申請弔慰金調査対象者 2,150 人（医療費 2,019 人、未申請弔慰金 131 人）の

うち、ばく露分類についての有効回答者は 1,771 人であった。ばく露分類の内訳は、(ア) 1,037 人 (58.6%)、(イ) 52 人 (2.9%)、(ウ) 51 人 (2.9%)、(エ) 631 人 (35.6%) であった。

② 施行前弔慰金調査対象者

施行前弔慰金調査対象者 2,802 人のうち、ばく露分類についての有効回答者は 2,625 人であった。ばく露分類の内訳は、(ア) 1,322 人 (50.4%)、(イ) 47 人 (1.8%)、(ウ) 54 人 (2.1%)、(エ) 1,202 人 (45.8%) であった。

(4) 職業分類別集計

累計調査対象者について、アンケート票の職種に関する回答内容から従事した職業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。職業分類は平成 9 年度 12 月改訂版の日本標準職業分類に基づき分類を行った。

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうち、アンケート回答者 1,771 人（医療費 1,666 人、未申請弔慰金 105 人）中、職業分類について有効回答を得られたのは 1,590 人であった。職業従事者は延べ 2,815 人であり、1 人あたり平均 1.8 回の職歴があった。

大分類で最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」852 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が 586 人、「C 事務従事者」471 人であった。

② 施行前弔慰金調査対象者

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケートに回答のあった者 2,625 人中、職業分類について有効回答を得られたのは 3,329 人であった。職業従事者は延べ 3,329 人であり、1 人あたり平均 1.6 回の職歴があった。

大分類で最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」880 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」が 641 人、「C 事務従事者」473 人であった。

(5) 産業分類別集計

累計調査対象者について、アンケートの所属した事業所（企業）名を産業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。産業分類は平成 14 年度 3 月改訂版の日本標準産業分類に基づき分類を行った。

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうち、アンケート回答者 1,771 人（医療費 1,666 人、未申請弔慰金 105 人）中、産業分類について有効回答を得られたのは 1,578 人であった。産業分類別従事者は延べ 2,871 人であり、1 人あたり平均 1.8 個の産業に分類された。

大分類で最も従事者の多い産業は「F 製造業」1,125 人であり、次いで「E 建設業」561 人、「J 卸売・小売業」237 人であった。

② 施行前弔慰金調査対象者

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケートに回答のあった者 2,802 人中、産業分類について有効回答を得られたのは 3,545 人であった。産業分類別従事者は延べ 3,545 人であり、1 人あたり平均 1.6 個の産業に分類された。

大分類で最も従事者の多い産業は「F 製造業」1,258 人であり、次いで「E 建設業」590 人、「J 卸売・小売業」307 人であった。

(6) 特定の職歴がある者についての集計

累計（平成 18～21 年度）調査対象者で、産業分類別集計において「E.建設業」に従事歴のある者 1,151 人（医療費・未申請弔慰金 561 人、施行前弔慰金 590 人）のうち、より詳細に、特定の職種に従事歴のある者を抽出、集計を行った。

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者

医療費・未申請弔慰金調査対象者（産業分類「E.建設業」561 人）については、はつり・解体 25 人、左官 34 人、築炉 2 人、電気工 43 人、塗装 22 人、内装 25 人、保温・断熱 19 人、2 つ以上の職種に従事歴のある者 4 人の計 174 人であった。

② 施行前弔慰金調査対象者

施行前弔慰金調査対象者（産業分類「E.建設業」590 人）については、はつり・解体 42 人、左官 30 人、築炉 1 人、電気工 25 人、塗装 19 人、内装 23 人、保温・断熱 18 人、2 つ以上の職種に従事歴のある者 9 人の計 167 人であった。

(7) 住所別集計

調査対象者のうち、アンケートに記入のある昭和 20 年～平成元年（1945～1989 年）間の居住歴で最も長く居住した住所を 1 つ選んで集計した。また、（エ）分類についても同様の集計を行った。

<医療費・未申請弔慰金調査対象者>

① 全体

医療費・未申請弔慰金調査対象者（全体）のうちアンケートに回答のあった 1771 人（医療費 1,666 人、未申請弔慰金 105 人）中、居住歴に関する有効回答を得られたのは 1,695 人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県 235 人であり、次いで大阪府 190 人、東京都 175 人、神奈川県 95 人、福岡県 75 人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 144 人であり、次いで大阪市 78 人、横浜市 49 人、名古屋市 33 人、神戸市 32 人であった。

② （エ）分類

（エ）分類の医療費・未申請弔慰金調査対象者 631 人（医療費 600 人、未申請弔慰金

31人)のうち、最長居住歴に関する有効回答を得られたのは604人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県133人、次いで大阪府の79人、東京都67人、神奈川県34人、福岡県22人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市106人、次いで大阪市30人、横浜市18人、豊中市9人であった。

<施行前弔慰金調査対象者>

① 全体

施行前弔慰金調査対象者(全体)のうちアンケートの回答のあった2,625人中、居住歴に関する有効回答を得られたのは2,489人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県284人、次いで大阪府237人、東京都226人、神奈川県151人、北海道114人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市139人、次いで大阪市107人、横浜市74人、神戸市56人、名古屋市32人であった。

② (エ) 分類

(エ) 施行前弔慰金調査対象者1,202人中、最長居住歴に関する有効回答を得られたのは1,130人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県187人、次いで東京都124人、大阪府104人、神奈川県57人、北海道54人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市114人、次いで大阪市45人、神戸市28人、横浜市24人、大田区17人であった。

(8) 尼崎市の詳細集計

<医療費・未申請弔慰金調査対象者>

① 最長居住歴による集計

最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた調査対象者は、中央地区15人、小田地区67人、大庄地区0人、立花地区3人、武庫地区1人、園田地区14人、地区不明6人であった。

② 対象期間居住歴による集計

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある調査対象者は、中央地区28人、小田地区88人、大庄地区8人、立花地区10人、武庫地区5人、園田地区24人、地区不明12人であり、合計で延べ174人であった。

<施行前弔慰金調査対象者>

① 最長居住歴による集計

最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた調査対象者は中央地区15人、小田地区68人、大庄地区6人、立花地区7人、武庫地区4人、園田地区8人、地区不明6人であった。

② 対象期間居住歴による集計

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある調査対象者は、中央地区 19 人、小田地区 101 人、大庄地区 9 人、立花地区 21 人、武庫地区 6 人、園田地区 14 人、地区不明 16 人であり、合計で延べ 186 人であった。

(9) 環境省石綿健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計

① 医療費・未申請弔慰金調査対象者

ばく露分類のある医療費・未申請弔慰金調査対象者は 1,771 人（医療費 1,666 人、未申請弔慰金 105 人）であった。環境省石綿健康リスク調査関連地域に居住歴がある者は延べ 304 人であった。地域ごとに見ると横浜市鶴見区 19 人、羽島市 6 人、大阪府泉南地域等 33 人、尼崎市 199 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 10 人、北九州市門司区 35 人、鳥栖市 2 人であった。

全地域のばく露分類 304 人の内訳は（ア）104 人(34.2%)、（イ）15 人(4.9%)、（ウ）7 人 (2.3%)、（エ）178 人(58.6%)であった。

② 施行前弔慰金調査対象者

ばく露分類のある施行前弔慰金調査対象者は 2,621 人であった。環境省石綿健康リスク調査関連地域に居住歴がある者は延べ 314 人であった。地域ごとに見ると横浜市鶴見区 32 人、岐阜県羽島市 7 人、大阪府泉南地域等 34 人、兵庫県尼崎市 197 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 12 人、北九州市門司区 29 人、佐賀県鳥栖市 3 人であった。

全地域のばく露分類 314 人の内訳は（ア）93 人(29.6%)、（イ）7 人(2.2%)、（ウ）2 人(0.6%)、（エ）212 人(67.5%)であった。

(認定申請者用アンケート)

以下の事項について、今後の参考とするためアンケートにご協力ください。

なお、アンケートの結果は個人を特定できないように集計した上で公表することがあります。

居住歴、職歴等がこのアンケート用紙で書ききれない場合は、別の用紙に記入して添付してください。

(※ご記入いただいた個人情報は、ご記入いただいた方の同意がある場合若しくは法令等の規定により必要となる場合を除き、第三者に提供又は開示いたしません。)

申請者とのご関係

申請者のお名前_____

記入した方のお名前_____

配偶者・子・父母・兄弟姉妹
その他()

① 申請者の出生から現在までの居住歴を記入してください。

居住期間	住所	近くに石綿取扱施設
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		

② 申請者の現在までの職歴を記入してください。(学生時代のアルバイトなどの短期間の仕事も含めて記入してください。)

在籍期間	職種	所属した事業所(企業)名 所在地	事業所での 石綿の取扱	近くに石綿 取扱施設
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月			有・無	有・無
昭和・平成 昭和・平成				
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月			有・無	有・無
昭和・平成 昭和・平成				
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月			有・無	有・無
昭和・平成 昭和・平成				
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月			有・無	有・無
昭和・平成 昭和・平成				
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月			有・無	有・無
昭和・平成 昭和・平成				

③ 申請された方は、今まで下記の作業に従事したことがありますか。

アルバイトなどの短期間の仕事も含めて、当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------------------------|
| (1)□石綿製品製造業 | (8)□解体作業 | (15)□化学工場内の作業 |
| (2)□石綿(石綿含有岩綿等)吹きつけ作業 | (9)□港湾での作業 | (16)□清掃工場・廃棄物回収の作業 |
| (3)□配管・断熱・保溫・ボイラ一関連作業 | (10)□鉄鋼所及び鉄製品製造作業 | (17)□車両(電車等)製造維持補修作業 |
| (4)□石綿のある倉庫内の作業 | (11)□自動車製造業・自動車整備工 | (18)□その他石綿に関連する作業 |
| (5)□石綿原綿・石綿製品運搬業 | (12)□ガラス製品製造に関わる作業 | () |
| (6)□造船所内の作業 | (13)□セメント製品製造に関わる作業 | (19)□(1)～(18)に該当する作業はしなかった。 |
| (7)□建築・建設関連作業 | (14)□レンガ、陶磁器製造に関わる作業 | (20)□わからない |

④ 申請された方は、ご家庭で下記のような経験をしたことがありますか。当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

(1)□申請された方のご家族が石綿を扱う仕事をしており、作業着・マスクや道具を自宅に持ち帰っていた。

(2)□石綿に関する作業が、自宅で行われた。

(3)□(1)～(2)に該当することはなかった。

(4)□わからない

⑤ 申請された方は、その住居、職場に関連して下記のような経験をしたことがありますか。

当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------|
| (1)□自宅の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。 | (4)□職場以外の石綿取扱施設に入りをしていた。 |
| (2)□職場の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。 | (5)□(1)～(4)に該当することはなかった。 |
| (3)□(1)、(2)以外の石綿が吹きつけられていた建物に入りしていた。 | (6)□わからない。 |

(弔慰金請求者用アンケート)

以下の事項について、今後の参考とするためアンケートにご協力ください。

なお、アンケートの結果は個人を特定できないように集計した上で公表することがあります。

居住歴、職歴等がこのアンケート用紙で書ききれない場合は、別の用紙に記入して添付してください。

(※ご記入いただいた個人情報は、ご記入いただいた方の同意がある場合若しくは法令等の規定により必要となる場合を除き、第三者に提供又は開示いたしません。)

亡くなった方とのご関係

亡くなった方のお名前

記入した方のお名前

配偶者・子・父母・兄弟姉妹

その他()

① 亡くなつた方の出生から死亡時までの居住歴を記入してください。

居住期間	住所	近くに石綿取扱施設
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		
明治・大正 明治・大正 年 月～ 年 月		有・無
昭和・平成 昭和・平成		

② 亡くなつた方の死亡時までの職歴を記入してください。(学生時代のアルバイトなどの短期間の仕事も含めて記入してください。)

③ 亡くなつた方は、今まで下記の作業に従事したことがありますか。

アルバイトなどの短期間の仕事も含めて、当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------------------------|
| (1)□石綿製品製造業 | (8)□解体作業 | (15)□化学工場内の作業 |
| (2)□石綿(石綿含有岩綿等)吹きつけ作業 | (9)□港湾での作業 | (16)□清掃工場・廃棄物回収の作業 |
| (3)□配管・断熱・保温・ボイラー関連作業 | (10)□鉄鋼所及び鉄製品製造作業 | (17)□車両(電車等)製造維持補修作業 |
| (4)□石綿のある倉庫内の作業 | (11)□自動車製造業・自動車整備工 | (18)□その他石綿に関連する作業 |
| (5)□石綿原綿・石綿製品運搬業 | (12)□ガラス製品製造に関わる作業 | () |
| (6)□造船所内の作業 | (13)□セメント製品製造に関わる作業 | (19)□(1)～(18)に該当する作業はしなかった。 |
| (7)□建築・建設関連作業 | (14)□レンガ、陶磁器製造に関わる作業 | (20)□わからない |

④ 亡くなつた方は、ご家庭で下記のような経験をされたことがありますか。当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- (1)亡くなった方のご家族が石綿を扱う仕事をしており、作業着・マスクや道具を自宅に持ち帰っていた。
(2)石綿に関する作業が、自宅で行われた。
(3)(1)～(2)に該当することはなかった。

⑤ 亡くなった方は、その住居、職場に関する下記のような経験をされていましたか。

当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- (1)□自宅の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。
(2)□職場の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。
(3)□(1)、(2)以外の石綿が吹きつけられていた建物に入りしていた。

(4)□職場以外の石綿取扱施設に入りをしていた。
(5)□(1)～(4)に該当することはなかった。
(6)□わからない。

お問い合わせ先



独立行政法人環境再生保全機構 石綿健康被害救済部

ERCA

〒212-8554

神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 番 ミューザ川崎セントラルタワー9階

TEL : 044-520-9508

FAX : 044-520-2193

Web : <http://www.erca.go.jp/asbestos/>

平成 23 年 7 月 発行